

令和7年度佐賀市民意向調査

(これからの“まちづくり”に関する市民意向調査)

報 告 書

令和7年9月

佐賀市 政策推進部 行政マネジメント課

目 次

1	市民意向調査の概要	1
	（1）調査の目的	1
	（2）調査の概要	1
	（3）調査項目	1
	（4）旧市町村ごとの対象者数および回収結果、補正係数	2
	（5）留意事項	2
2	回答者の属性	3
	（1）性別	3
	（2）年齢	4
	（3）職業	5
	（4）居住年数	6
	（5）同居家族	7
3	佐賀市の愛着と定住意向	8
	（1）“暮らしやすさ”の実感	8
	（2）暮らしやすいと思う理由	9
	（3）暮らしにくいと思う理由	10
	（4）佐賀市への愛着	11
	（5）愛着を感じる点	12
	（6）今後の居住予定	13
4	「幸福感」の現状	14
	（1）幸福感の点数	14
	（2）幸福感を感じる上で重要な点	17
5	生活の中の「意識」について	18
	（1）佐賀市全体	18
	（2）地区別	22
6	日頃の生活における「取組」について	39
	（1）佐賀市全体	39
	（2）地区別	41

7	施策の重要度と取組に対する満足度	58
	(1) 施策の重要度.....	60
	(2) 現状の満足度.....	71
	(3) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性.....	82
	(4) 施策項目の対策必要度.....	101
8	1日にかかる家事（育児・介護を含む）の時間について.....	104
	(1) 平日における家事時間.....	104
	(2) 休日における家事時間.....	105
	【参考資料】	106

1 市民意向調査の概要

(1) 調査の目的

佐賀市では、『佐賀らしさでみんなが上を向くまち』という将来像を定め、この将来像を実現するために『第3次佐賀市総合計画』に基づいたまちづくりを進めているところである。

このアンケート調査は、第2次総合計画での「政策展開の基本方向」を構成する36の施策を中心に質問を設定し、市民が「佐賀市の現状をどのように感じているか」、そして「これからの“まちづくり”についてどのような意見を持っているか」などを把握し、市民の声を市政に反映させることを目的として、毎年1回実施しているものである。

(2) 調査の概要

調査地域	佐賀市全域
調査対象(数)	市内に居住する18歳以上の2,500人
抽出方法	旧市町村ごとに住民基本台帳から年齢階層別に無作為抽出
調査方法	郵送による配布、郵送による回収
調査時期	令和7年5月14(水)～5月30日(金)

(3) 調査項目

今回使用したアンケート調査票の構成は、以下のとおりである。

- 【問1】個人属性
- 【問2】暮らしやすさの実感
- 【問3】佐賀市への愛着
- 【問4】今後の居住予定
- 【問5】「幸福感」の現状
- 【問6】まちづくりに対する「意識」
- 【問7】まちづくりに対する「取組」
- 【問8】市の施策の「重要度」と取組に対する「満足度」
- 【問9】家事にかかる時間について
- 【問10】市政に対する自由意見

(4) 旧市町村ごとの対象者数および回収結果、補正係数

アンケートの調査対象者は、旧市町村ごとに令和7年2月末日時点の住民基本台帳から年齢階層別に無作為抽出した。なお、抽出にあたっては、旧市町村ごとに分析を行う際に、統計上意味のあるデータが得られる限度を考慮して、人口の大小にかかわらず、以下のような対象者を設定した。

また、調査対象者の抽出率が旧市町村ごとに異なっているため、佐賀市全体としての意見を把握するために、旧三瀬村を1.00として、抽出者数の構成比が旧市町村の調査対象の人口構成比となるよう以下の補正係数を乗じて補正集計を行った。

■調査対象者の抽出状況および回収結果

旧市町村	対象人口		抽出者数						回収数				
			抽出者数		抽出率 (抽出者数÷ 対象人口)	補正係数	補正抽出者数		有効回収数		回収率	補正回答者数	
旧佐賀市	133,697人	70.2%	835人	33.4%	0.6%	33,150	27,681人	70.2%	300人	36.3%	35.9%	9,945	72.8%
旧諸富町	8,405人	4.4%	240人	9.6%	2.9%	7,251	1,740人	4.4%	66人	8.0%	27.5%	479	3.5%
旧大和町	19,163人	10.1%	290人	11.6%	1.5%	13,681	3,967人	10.1%	109人	13.2%	37.6%	1,491	10.9%
旧富士町	2,801人	1.5%	214人	8.6%	7.6%	2,710	580人	1.5%	72人	8.7%	33.6%	195	1.4%
旧三瀬村	966人	0.5%	200人	8.0%	20.7%	1,000	200人	0.5%	58人	7.0%	29.0%	58	0.4%
旧川副町	12,807人	6.7%	261人	10.4%	2.0%	10,159	2,652人	6.7%	65人	7.9%	24.9%	660	4.8%
旧東与賀町	6,409人	3.4%	230人	9.2%	3.6%	5,769	1,327人	3.4%	82人	9.9%	35.7%	473	3.5%
旧久保田町	6,167人	3.2%	230人	9.2%	3.7%	5,551	1,277人	3.2%	66人	8.0%	28.7%	366	2.7%
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	9人	1.1%	-	-	-
計(佐賀市)	190,415人	100.0%	2,500人	100.0%	1.3%	-	39,423人	100.0%	827人	100.0%	33.1%	13,668	100.0%

(5) 留意事項

- ・報告書では、基本的に小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、個々の構成比の合計が100.0%にならない場合がある。なお、「施策の重要度」の平均値、「現状の満足度」の平均値、対策必要度（「重要度」の平均値×「現状の満足度」の平均値）については、小数第3位を四捨五入し、小数第2位までを表示している。
- ・「3 佐賀市の愛着と定住意向（P8）」以降の調査結果においては、回収されたデータに上表の地区別補正係数を乗じた値となっている。このため、有効回収数と集計上の補正回答者数は異なる。また、上記処理による集計上の補正回答者数は母集団（人口）の構成比とは異なる。
- ・端数処理の関係で補正回答者数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- ・図表中のNは回答者全員、nは限定された回答者の数（母数）であり、回答率（%）の分母である。
- ・数表の上段は回答数、下段は構成比を表している。
- ・2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- ・回答者数が少ない項目については、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合がある。

2 回答者の属性

回答者の属性に関する集計を行った。なお、属性に関する集計は、補正係数による補正を行わず、実数を集計している。

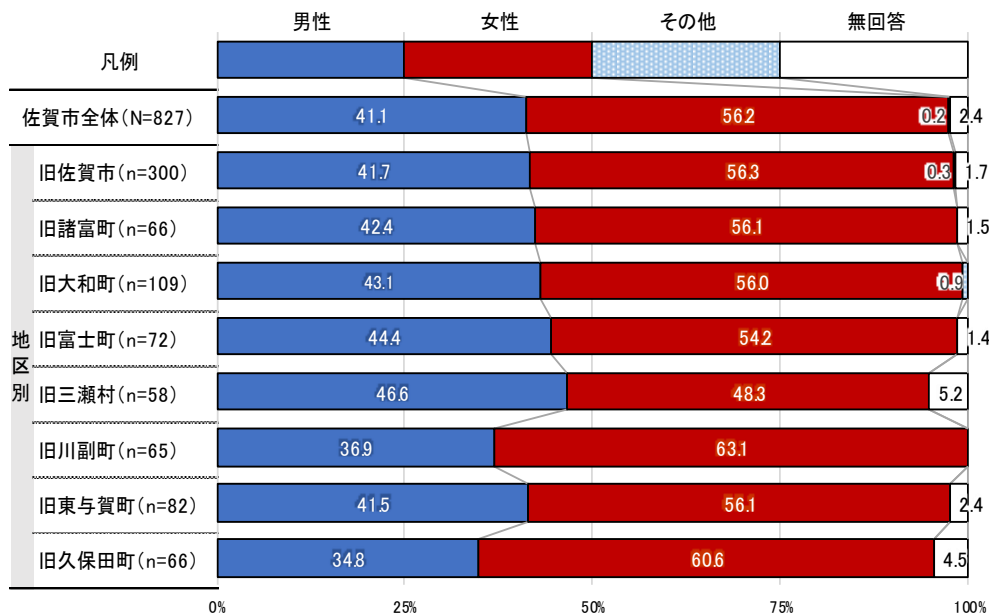
(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が56.2%、「男性」が41.1%となっている。
地区別にみると、すべての地区で「男性」より「女性」の割合が高くなっている。

■回答者の性別

選択項目	合計	男性	女性	その他	無回答	
佐賀市全体	827	340	465	2	20	
	100.0%	41.1%	56.2%	0.2%	2.4%	
地区別	旧佐賀市	300	125	169	1	5
		100.0%	41.7%	56.3%	0.3%	1.7%
	旧諸富町	66	28	37	-	1
		100.0%	42.4%	56.1%	-	1.5%
	旧大和町	109	47	61	1	-
		100.0%	43.1%	56.0%	0.9%	-
	旧富士町	72	32	39	-	1
		100.0%	44.4%	54.2%	-	1.4%
	旧三瀬村	58	27	28	-	3
		100.0%	46.6%	48.3%	-	5.2%
旧川副町	65	24	41	-	-	
	100.0%	36.9%	63.1%	-	-	
旧東与賀町	82	34	46	-	2	
	100.0%	41.5%	56.1%	-	2.4%	
旧久保田町	66	23	40	-	3	
	100.0%	34.8%	60.6%	-	4.5%	
無回答	9	-	4	-	5	
	100.0%	-	44.4%	-	55.6%	

【地区別の性別】



(2) 年齢

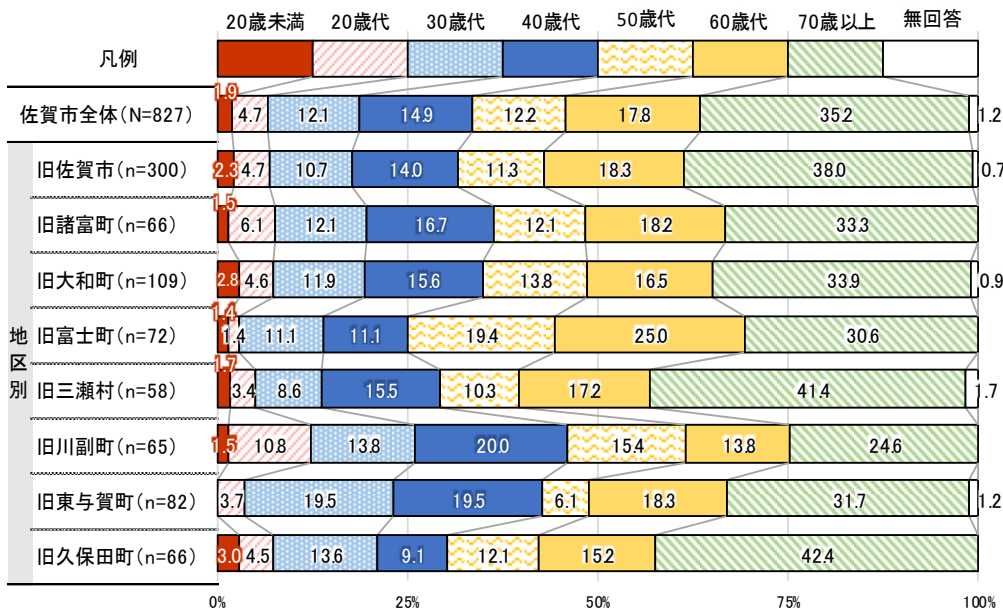
回答者の年齢は、「70歳以上」が35.2%で最も高く、次いで「60歳代」(17.8%)、「40歳代」(14.9%)となっており、年齢層が高いほど回答者が多くなっている。

地区別にみると、「旧川副町」を除く、すべての地区で『60歳代以上』が半数以上を占めている。

■回答者の年齢

選択項目	合計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	
佐賀市全体	827	16 100.0%	39 4.7%	100 12.1%	123 14.9%	101 12.2%	147 17.8%	291 35.2%	10 1.2%	
地区別	旧佐賀市	300	7 100.0%	14 4.7%	32 10.7%	42 14.0%	34 11.3%	55 18.3%	114 38.0%	2 0.7%
	旧諸富町	66	1 100.0%	4 6.1%	8 12.1%	11 16.7%	8 12.1%	12 18.2%	22 33.3%	-
	旧大和町	109	3 100.0%	5 4.6%	13 11.9%	17 15.6%	15 13.8%	18 16.5%	37 33.9%	1 0.9%
	旧富士町	72	1 100.0%	1 1.4%	8 11.1%	8 11.1%	14 19.4%	18 25.0%	22 30.6%	-
	旧三瀬村	58	1 100.0%	2 3.4%	5 8.6%	9 15.5%	6 10.3%	10 17.2%	24 41.4%	1 1.7%
	旧川副町	65	1 100.0%	7 10.8%	9 13.8%	13 20.0%	10 15.4%	9 13.8%	16 24.6%	-
	旧東与賀町	82	-	3 3.7%	16 19.5%	16 19.5%	5 6.1%	15 18.3%	26 31.7%	1 1.2%
	旧久保田町	66	2 100.0%	3 4.5%	9 13.6%	6 9.1%	8 12.1%	10 15.2%	28 42.4%	-
	無回答	9	-	-	-	1 11.1%	1 11.1%	-	2 22.2%	5 55.6%

<地区別の年齢>



(3) 職業

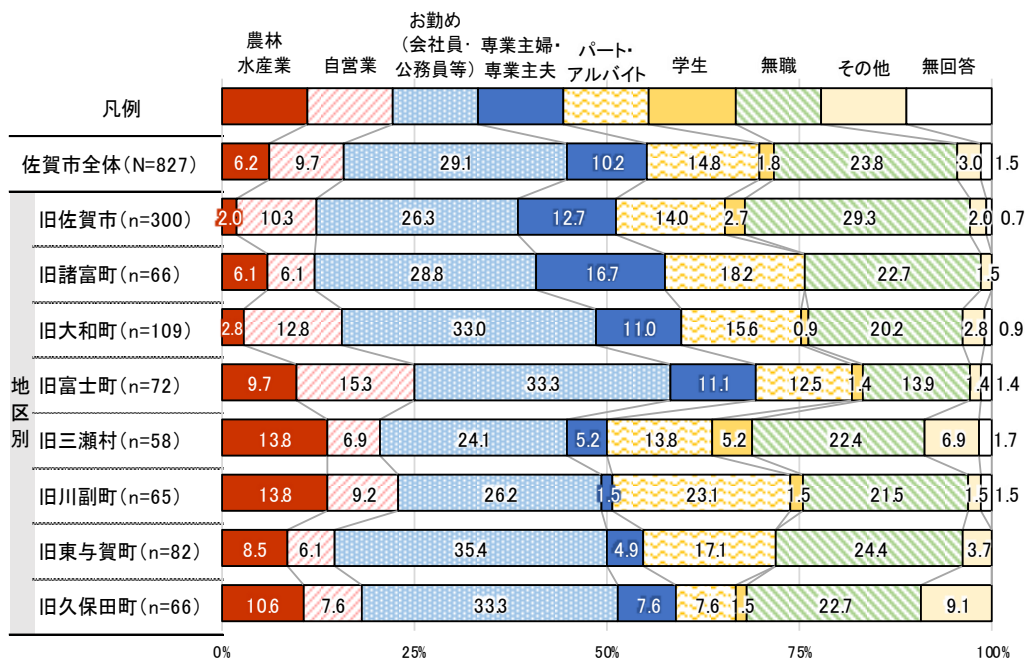
回答者の職業は、「お勤め（会社員・公務員等）」が29.1%で最も高く、次いで「無職」（23.8%）、「パート・アルバイト」（14.8%）、「専業主婦・専業主夫」（10.2%）と続いている。

地区別にみると、「旧佐賀市」を除く、すべての地区で「お勤め（会社員・公務員等）」が最も高くなっている。

■回答者の職業

選択項目	合計	農林水産業	自営業	お勤め (会社員・公務員等)	専業主婦・ 専業主夫	パート・ アルバイト	学生	無職	その他	無回答	
佐賀市全体	827	51	80	241	84	122	15	197	25	12	
	100.0%	6.2%	9.7%	29.1%	10.2%	14.8%	1.8%	23.8%	3.0%	1.5%	
地区別	旧佐賀市	300	6	31	79	38	42	8	88	6	2
		100.0%	2.0%	10.3%	26.3%	12.7%	14.0%	2.7%	29.3%	2.0%	0.7%
	旧諸富町	66	4	4	19	11	12	-	15	1	-
		100.0%	6.1%	6.1%	28.8%	16.7%	18.2%	-	22.7%	1.5%	-
	旧大和町	109	3	14	36	12	17	1	22	3	1
		100.0%	2.8%	12.8%	33.0%	11.0%	15.6%	0.9%	20.2%	2.8%	0.9%
	旧富士町	72	7	11	24	8	9	1	10	1	1
		100.0%	9.7%	15.3%	33.3%	11.1%	12.5%	1.4%	13.9%	1.4%	1.4%
	旧三瀬村	58	8	4	14	3	8	3	13	4	1
	100.0%	13.8%	6.9%	24.1%	5.2%	13.8%	5.2%	22.4%	6.9%	1.7%	
旧川副町	65	9	6	17	1	15	1	14	1	1	
	100.0%	13.8%	9.2%	26.2%	1.5%	23.1%	1.5%	21.5%	1.5%	1.5%	
旧東与賀町	82	7	5	29	4	14	-	20	3	-	
	100.0%	8.5%	6.1%	35.4%	4.9%	17.1%	-	24.4%	3.7%	-	
旧久保田町	66	7	5	22	5	5	1	15	6	-	
	100.0%	10.6%	7.6%	33.3%	7.6%	7.6%	1.5%	22.7%	9.1%	-	
無回答	9	-	-	1	2	-	-	-	-	6	
	100.0%	-	-	11.1%	22.2%	-	-	-	-	66.7%	

<地区別の職業>



(4) 居住年数

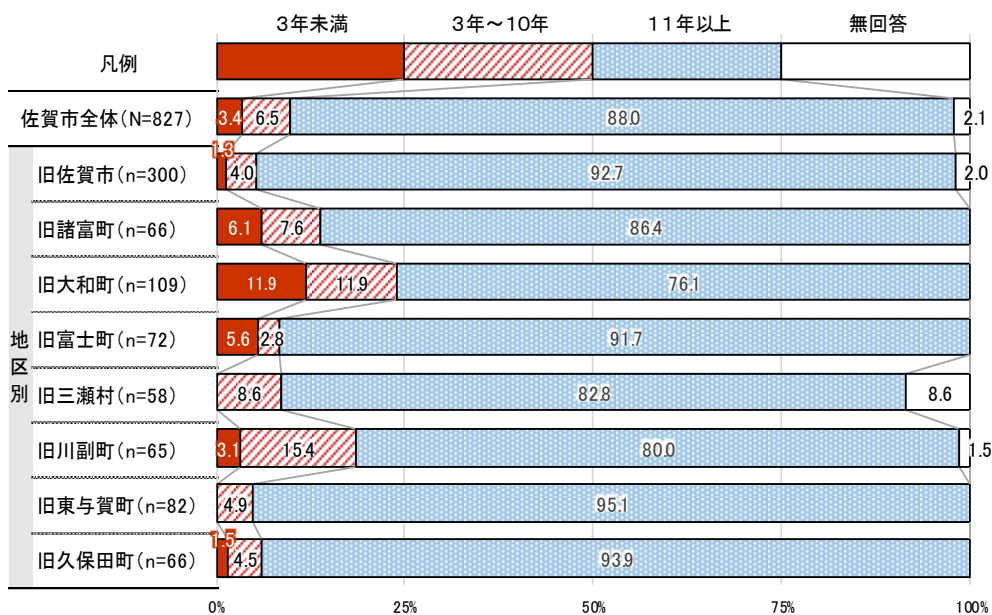
回答者の居住年数は、「11年以上」が88.0%を占めている。次いで、「3年～10年」(6.5%)、「3年未満」(3.4%)と続いている。

地区別にみると、すべての地区で「11年以上」が最も高く、「旧大和町」を除くすべての地区で8割以上を占めている。「旧川副町」は「3年～10年」が15.4%となっており、他の地区に比べて割合が高くなっている。

■回答者の居住年数

選択項目	合計	3年未満	3年～10年	11年以上	無回答	
佐賀市全体	827 100.0%	28 3.4%	54 6.5%	728 88.0%	17 2.1%	
地区別	旧佐賀市	300 100.0%	4 1.3%	12 4.0%	278 92.7%	6 2.0%
	旧諸富町	66 100.0%	4 6.1%	5 7.6%	57 86.4%	—
	旧大和町	109 100.0%	13 11.9%	13 11.9%	83 76.1%	—
	旧富士町	72 100.0%	4 5.6%	2 2.8%	66 91.7%	—
	旧三瀬村	58 100.0%	—	5 8.6%	48 82.8%	5 8.6%
	旧川副町	65 100.0%	2 3.1%	10 15.4%	52 80.0%	1 1.5%
	旧東与賀町	82 100.0%	—	4 4.9%	78 95.1%	—
	旧久保田町	66 100.0%	1 1.5%	3 4.5%	62 93.9%	—
	無回答	9 100.0%	—	—	4 44.4%	5 55.6%

<地区別の居住年数>



(5) 同居家族

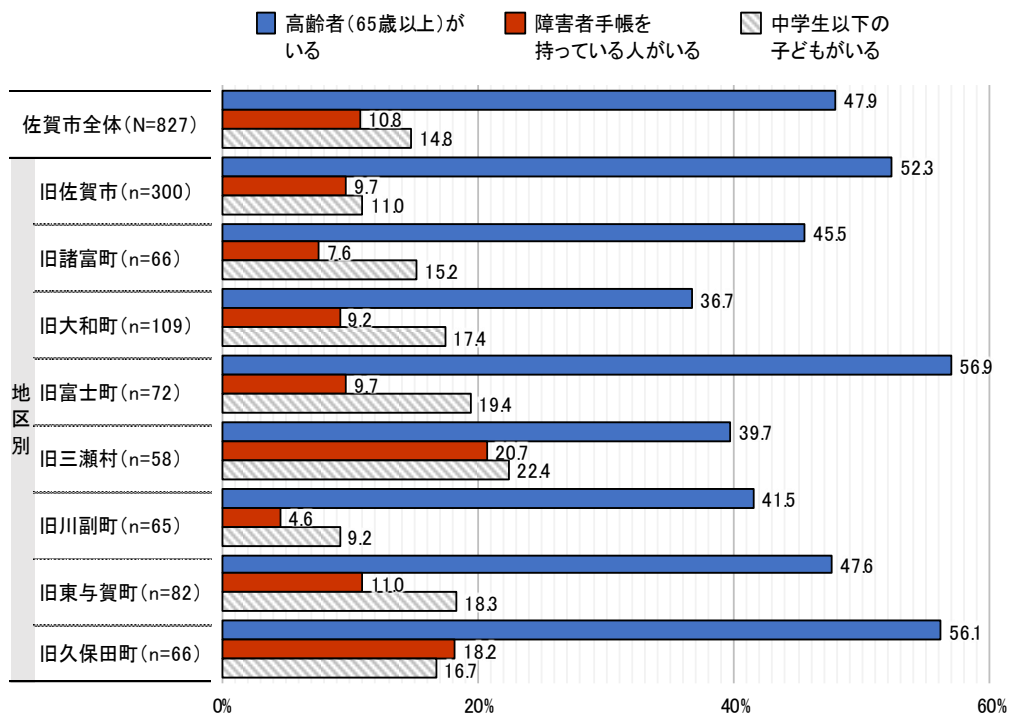
回答者の同居家族は、「配偶者・パートナー（事実婚等も含む）」がいる世帯は58.2%、「高齢者（65歳以上の方）」がいる世帯は47.9%となっている。

地区別にみると、「高齢者（65歳以上の方）」がいる世帯は「旧佐賀市」と「旧富士町」と「旧久保田町」で5割以上を占めている。また、「中学生以下の子ども」がいる世帯では「旧三瀬村」が22.4%と最も高くなっている。

■回答者の同居家族（複数回答）

選択項目	合計	保育園、幼稚園、認定こども園等の園児	左記以外の就学前の子ども	小学生	中学生	左記以外の18歳未満の子ども	高齢者（65歳以上の方）	障害者手帳をお持ちの方	配偶者・パートナー（事実婚等含む）	あてはまる人はいない	無回答	中学生以下の子どもがいる世帯計	
佐賀市全体	827 100.0%	40 4.8%	4 0.5%	70 8.5%	61 7.4%	48 5.8%	396 47.9%	89 10.8%	481 58.2%	98 11.9%	13 1.6%	122 14.8%	
地区別	旧佐賀市	300 100.0%	11 3.7%	1 0.3%	21 7.0%	9 3.0%	17 5.7%	157 52.3%	29 9.7%	161 53.7%	32 10.7%	3 1.0%	33 11.0%
	旧諸富町	66 100.0%	3 4.5%	1 1.5%	6 9.1%	4 6.1%	4 6.1%	30 45.5%	5 7.6%	39 59.1%	5 7.6%	4 6.1%	10 15.2%
	旧大和町	109 100.0%	4 3.7%	-	9 8.3%	14 12.8%	10 9.2%	40 36.7%	10 9.2%	72 66.1%	13 11.9%	-	19 17.4%
	旧富士町	72 100.0%	7 9.7%	1 1.4%	7 9.7%	5 6.9%	3 4.2%	41 56.9%	7 9.7%	47 65.3%	6 8.3%	-	14 19.4%
	旧三瀬村	58 100.0%	1 1.7%	-	9 15.5%	11 19.0%	2 3.4%	23 39.7%	12 20.7%	35 60.3%	10 17.2%	-	13 22.4%
	旧川副町	65 100.0%	3 4.6%	-	3 4.6%	4 6.2%	4 6.2%	27 41.5%	3 4.6%	32 49.2%	15 23.1%	1 1.5%	6 9.2%
	旧東与賀町	82 100.0%	7 8.5%	1 1.2%	11 13.4%	7 8.5%	5 6.1%	39 47.6%	9 11.0%	51 62.2%	9 11.0%	-	15 18.3%
	旧久保田町	66 100.0%	4 6.1%	-	3 4.5%	6 9.1%	3 4.5%	37 56.1%	12 18.2%	40 60.6%	8 12.1%	-	11 16.7%
	無回答	9 100.0%	-	-	1 11.1%	1 11.1%	-	2 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	-	5 55.6%	1 11.1%

<世帯の中に高齢者、障がい者手帳所持者、中学生以下の子どもがいる割合>



3 佐賀市の愛着と定住意向

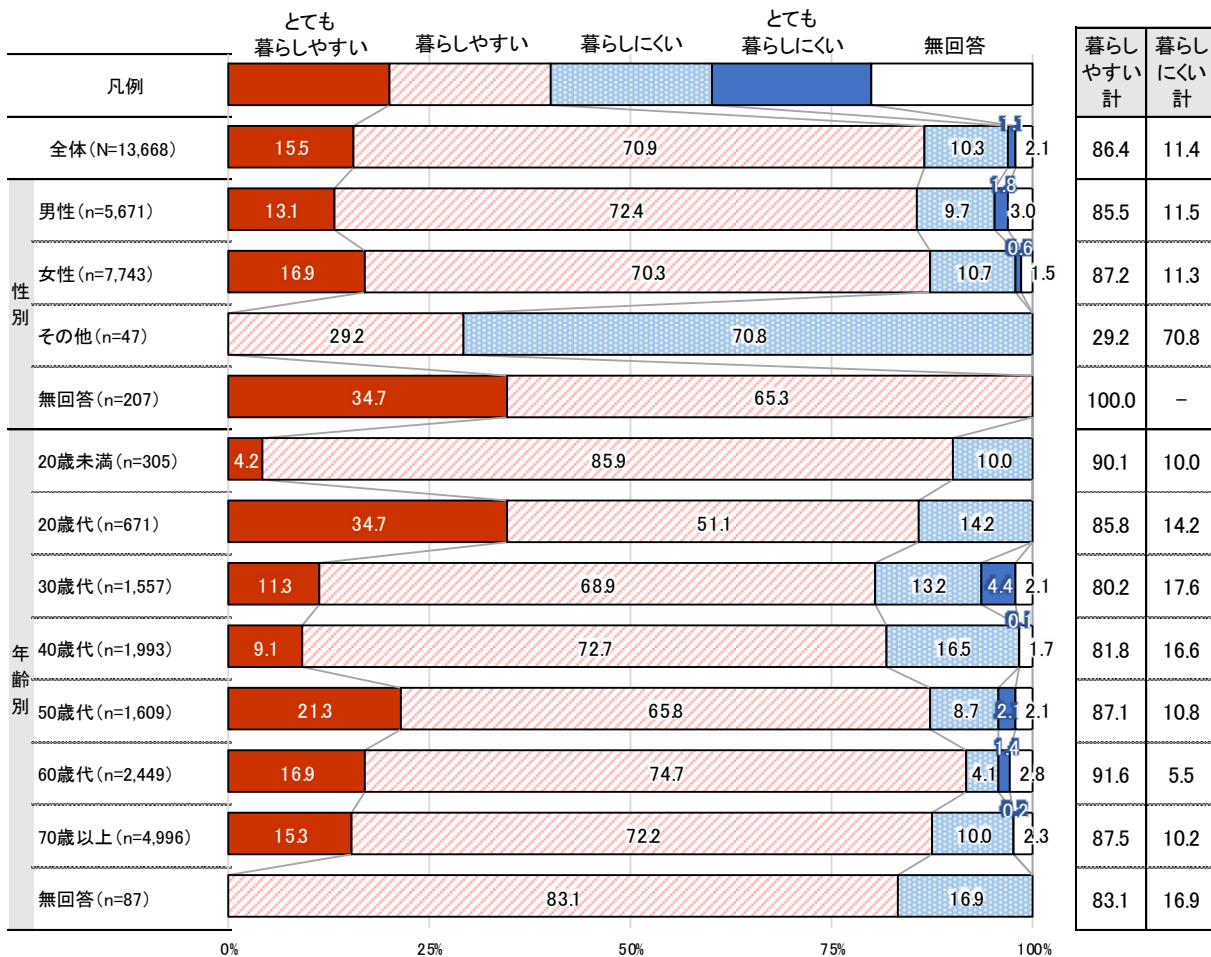
(1) “暮らしやすさ”の実感

佐賀市の“暮らしやすさ”の実感については「とても暮らしやすい」(15.5%)と「暮らしやすい」(70.9%)を合わせた『暮らしやすい』は86.4%を占めている。一方、「とても暮らしにくい」(1.1%)、「暮らしにくい」(10.3%)を合わせた『暮らしにくい』は11.4%となっている。

性別にみると、『暮らしやすい』は男女とも同様の傾向となっている。

年齢別にみると、『暮らしやすい』は「60歳代」が91.6%で最も高く、次いで「20歳未満」(90.1%)、「70歳以上」(87.5%)となっている。一方で『暮らしにくい』は「30歳代」(17.6%)、「40歳代」(16.6%)の年代で割合が高くなっている。

<暮らしやすさの実感（全体・性別・年齢別）>



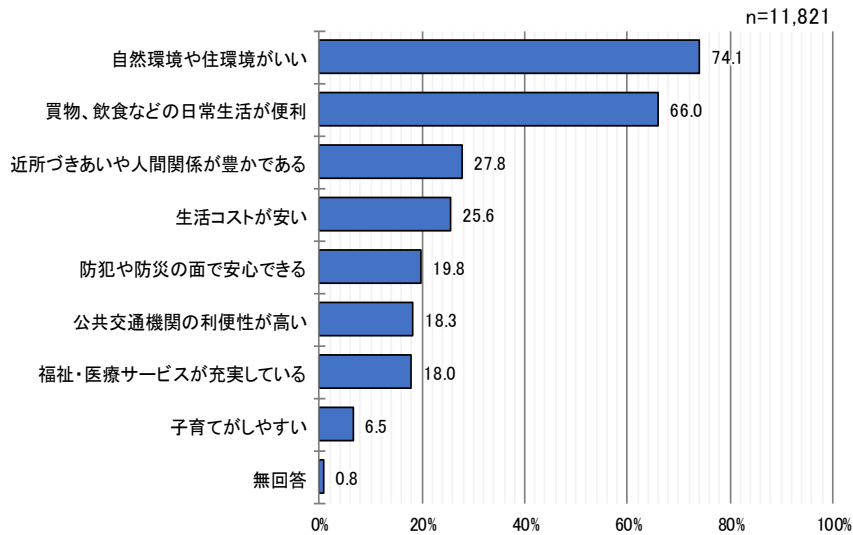
(2) 暮らしやすいと思う理由

『暮らしやすい』と回答した人の理由をみると、「自然環境や住環境がいい」が74.1%で最も高く、次いで「買物、飲食などの日常生活が便利」(66.0%)となっている。

性別にみると、男女とも同様の傾向となっている。

年齢別にみると、「30歳代」を除くすべての年代で「自然環境や住環境がいい」が最も高く、「30歳代」では「買物、飲食などの日常生活が便利」(65.9%)が最も高くなっている。

<暮らしやすいと思う理由(全体)>



■暮らしやすいと思う理由(複数回答)(性別・年齢別)

	合計	が自然環境や住環境	日買物、生活が食などの	る間近所づきあいや人	生活コストが安い	安心できる防犯や防災の面	便公共交通機関の利	ス福祉・医療サービス	子育てがしやすい	無回答	
		いい環境や住環境	活が食などの	が豊かである	が安い	の面	便性が高い	充実している			
全体	11,821 100.0%	8,760 74.1%	7,801 66.0%	3,285 27.8%	3,021 25.6%	2,342 19.8%	2,158 18.3%	2,126 18.0%	771 6.5%	98 0.8%	
性別	男性	4,849 100.0%	3,549 73.2%	3,145 64.9%	1,441 29.7%	1,362 28.1%	1,070 22.1%	929 19.2%	953 19.6%	353 7.3%	-
	女性	6,751 100.0%	5,050 74.8%	4,541 67.3%	1,760 26.1%	1,599 23.7%	1,251 18.5%	1,196 17.7%	1,107 16.4%	418 6.2%	97 1.4%
	その他	14 100.0%	-	-	-	14 100.0%	-	-	-	-	-
	無回答	207 100.0%	161 78.0%	114 55.0%	84 40.7%	46 22.5%	21 9.9%	33 16.0%	66 32.0%	-	1 0.5%
年齢別	20歳未満	275 100.0%	256 93.0%	113 41.1%	141 51.2%	30 10.9%	107 38.8%	33 12.1%	74 26.8%	33 12.1%	-
	20歳代	576 100.0%	454 78.9%	325 56.5%	170 29.6%	128 22.2%	149 25.9%	82 14.2%	44 7.7%	49 8.5%	-
	30歳代	1,249 100.0%	763 61.1%	824 65.9%	340 27.2%	435 34.8%	163 13.0%	195 15.6%	124 9.9%	96 7.7%	33 2.7%
	40歳代	1,631 100.0%	1,229 75.3%	1,068 65.5%	424 26.0%	492 30.2%	425 26.1%	184 11.3%	199 12.2%	240 14.7%	-
	50歳代	1,402 100.0%	1,092 77.9%	737 52.6%	450 32.1%	421 30.0%	238 17.0%	205 14.6%	154 11.0%	161 11.5%	14 1.0%
	60歳代	2,245 100.0%	1,642 73.1%	1,609 71.7%	509 22.7%	525 23.4%	445 19.8%	376 16.8%	472 21.0%	72 3.2%	44 2.0%
	70歳以上	4,372 100.0%	3,258 74.5%	3,091 70.7%	1,246 28.5%	991 22.7%	816 18.7%	1,083 24.8%	992 22.7%	119 2.7%	7 0.1%
	無回答	72 100.0%	66 92.0%	33 46.0%	6 8.0%	-	-	-	66 92.0%	-	-

※ 1位、2位、3位

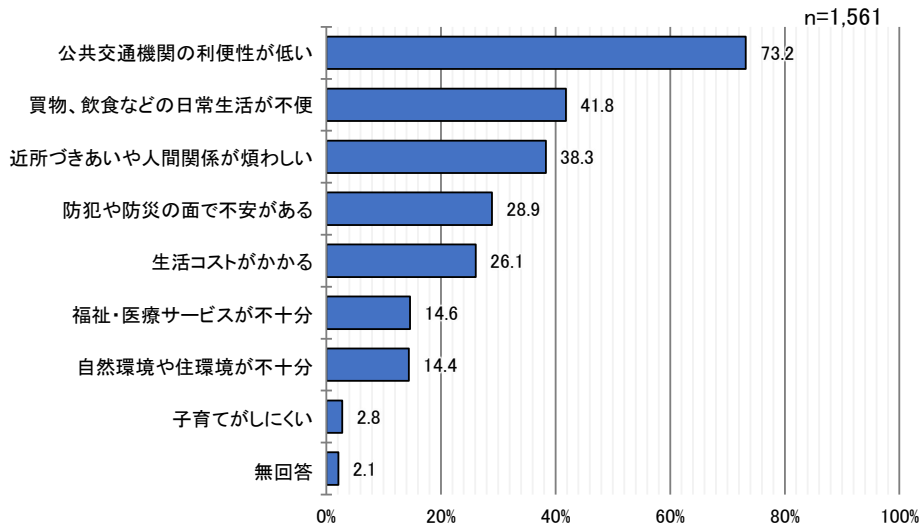
(3) 暮らしにくいと思う理由

『暮らしにくい』と回答した人の理由をみると、「公共交通機関の利便性が低い」が73.2%で最も高く、次いで「買物、飲食などの日常生活が不便」(41.8%)となっている。

性別にみると、「近所づきあいや人間関係が煩わしい」では女性が男性よりも27.9ポイント高く、「買物、飲食などの日常生活が不便」では男性が女性よりも12.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、すべての年代で「公共交通機関の利便性が低い」が最も高くなっている。

<暮らしにくいと思う理由(全体)>



■暮らしにくいと思う理由(複数回答)(性別・年齢別)

		合計	が公共交通機関の利便性が低い	買物が、飲食などの日常生活が不便	近所づきあいや人間関係が煩わしい	防犯や防災の面で不安がある	生活コストがかかる	福祉・医療サービスが不十分	自然環境や住環境が不十分	子育てがしにくい	無回答	
全体		1,561 100.0%	1,142 73.2%	652 41.8%	597 38.3%	452 28.9%	408 26.1%	227 14.6%	225 14.4%	43 2.8%	33 2.1%	
性別	男性	652 100.0%	425 65.2%	324 49.7%	136 20.9%	165 25.3%	124 19.1%	142 21.8%	102 15.6%	21 3.3%	33 5.1%	
	女性	876 100.0%	684 78.1%	327 37.4%	428 48.8%	287 32.8%	250 28.6%	85 9.7%	123 14.1%	22 2.5%	-	
	その他	33 100.0%	33 100.0%	-	33 100.0%	-	33 100.0%	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	20歳未満	30 100.0%	30 100.0%	17 55.0%	-	-	-	1 3.3%	-	-	-	
	20歳代	95 100.0%	88 92.4%	54 56.7%	57 59.8%	15 15.2%	10 10.7%	15 15.2%	-	7 7.6%	-	
	30歳代	275 100.0%	165 60.1%	27 9.8%	158 57.4%	55 19.9%	54 19.8%	14 5.0%	16 5.7%	3 1.0%	33 12.1%	
	40歳代	329 100.0%	296 89.9%	134 40.8%	56 17.1%	143 43.4%	48 14.5%	85 25.8%	100 30.5%	20 6.2%	-	
	50歳代	174 100.0%	133 76.7%	133 76.2%	63 36.4%	66 38.1%	63 36.4%	15 8.4%	6 3.2%	8 4.7%	-	
	60歳代	135 100.0%	83 61.6%	57 42.4%	33 24.1%	37 27.4%	41 30.5%	26 19.4%	53 39.1%	1 0.7%	-	
	70歳以上	508 100.0%	332 65.4%	216 42.4%	230 45.3%	123 24.2%	190 37.3%	72 14.2%	51 10.0%	4 0.7%	-	
	無回答	15 100.0%	15 100.0%	15 100.0%	-	14 93.2%	1 6.8%	-	-	-	-	

※ 1位、2位、3位

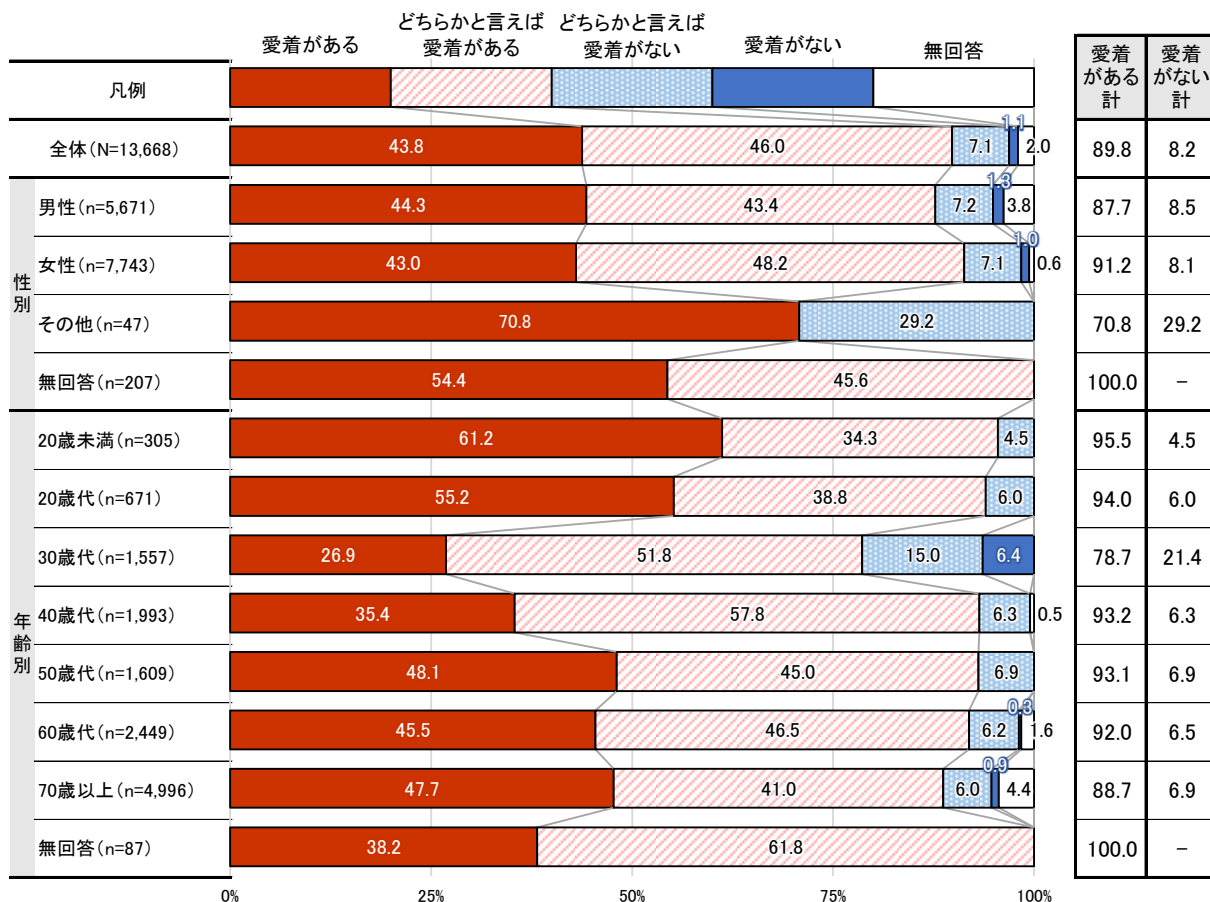
(4) 佐賀市への愛着

佐賀市への愛着をみると、「愛着がある」(43.8%)、「どちらかと言えば愛着がある」(46.0%)を合わせた『愛着がある』は89.8%を占めている。一方、「愛着がない」(1.1%)、「どちらかと言えば愛着がない」(7.1%)を合わせた『愛着がない』は8.2%となっている。

性別にみると、男女とも同様の傾向となっている。

年齢別にみると、「30歳代」を除くすべての年代で『愛着がある』が9割弱から9割半ばとなっており、「20歳未満」(95.5%)が最も高くなっている。一方、「30歳代」は『愛着がない』が21.4%と他の年代と比べて高い割合となっている。

＜佐賀市への愛着（全体・性別・年齢別）＞



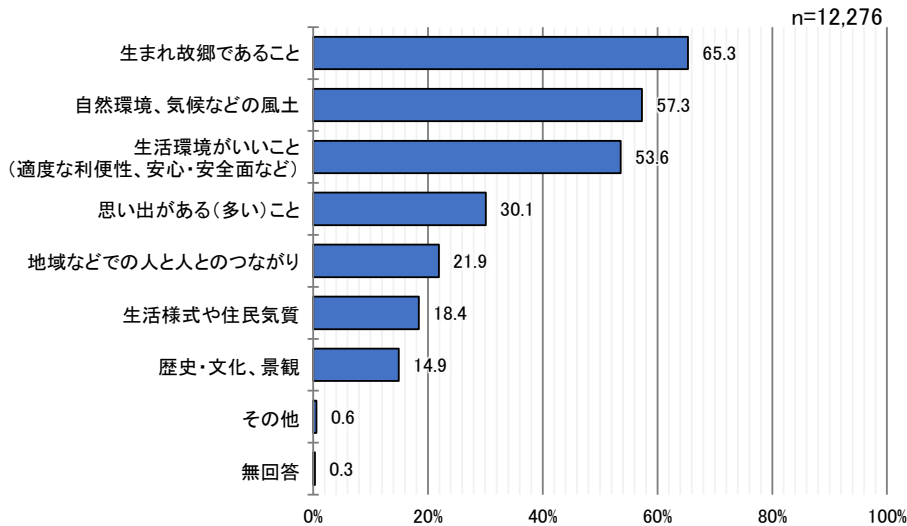
(5) 愛着を感じる点

『愛着がある』と回答した人の愛着を感じる点を見ると、「生まれ故郷であること」が65.3%で最も高く、次いで「自然環境、気候などの風土」(57.3%)、「生活環境がいいこと(適度な利便性、安心・安全面など)」(53.6%)と続いている。

性別にみると、男女とも同様の傾向となっている。

年齢別にみると、「70歳以上」を除くすべての年代で「生まれ故郷であること」が最も高く、「70歳以上」では「自然環境、気候などの風土」(65.1%)が最も高くなっている。

<愛着を感じる点(全体)>



■愛着を感じる点(複数回答)(性別・年齢別)

	合計	生まれ故郷であること	自然環境、気候などの風土	生活環境がいいこと(適度な利便性、安心・安全面など)	思い出がある(多い)こと	地域などでの人と人とのつながり	生活様式や住民気質	歴史・文化、景観	その他	無回答
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	12,276	8,018 (65.3%)	7,037 (57.3%)	6,579 (53.6%)	3,689 (30.1%)	2,689 (21.9%)	2,258 (18.4%)	1,833 (14.9%)	77 (0.6%)	33 (0.3%)
性別	男性	4,971	3,455 (69.5%)	2,780 (55.9%)	2,518 (50.7%)	1,537 (30.9%)	1,068 (21.5%)	785 (15.8%)	572 (11.5%)	7 (0.1%)
	女性	7,064	4,508 (63.8%)	4,097 (58.0%)	3,943 (55.8%)	2,109 (29.9%)	1,534 (21.7%)	1,400 (19.8%)	1,160 (16.4%)	70 (1.0%)
	その他	33	33 (100.0%)	-	-	33 (100.0%)	-	-	33 (100.0%)	-
	無回答	207	22 (10.8%)	160 (77.2%)	118 (56.8%)	10 (4.8%)	87 (42.0%)	73 (35.3%)	67 (32.5%)	-
年齢別	20歳未満	292	228 (78.2%)	74 (25.2%)	167 (57.2%)	168 (57.7%)	66 (22.7%)	73 (25.0%)	-	-
	20歳代	631	541 (85.7%)	364 (57.7%)	260 (41.2%)	297 (47.0%)	103 (16.3%)	143 (22.6%)	74 (11.7%)	-
	30歳代	1,225	1,086 (88.7%)	554 (45.2%)	515 (42.0%)	562 (45.9%)	190 (15.5%)	119 (9.7%)	202 (16.5%)	39 (3.2%)
	40歳代	1,857	1,374 (74.0%)	811 (43.7%)	1,004 (54.0%)	746 (40.1%)	293 (15.8%)	206 (11.1%)	279 (15.0%)	3 (0.1%)
	50歳代	1,499	1,213 (81.0%)	947 (63.2%)	587 (39.2%)	418 (27.9%)	161 (10.7%)	275 (18.4%)	239 (16.0%)	33 (2.2%)
	60歳代	2,252	1,450 (64.4%)	1,320 (58.6%)	1,242 (55.2%)	609 (27.1%)	419 (18.6%)	526 (23.4%)	289 (12.9%)	1 (0.0%)
	70歳以上	4,434	2,120 (47.8%)	2,888 (65.1%)	2,771 (62.5%)	876 (19.8%)	1,450 (32.7%)	870 (19.6%)	716 (16.1%)	1 (0.0%)
	無回答	87	6 (6.7%)	80 (92.2%)	33 (38.2%)	14 (15.8%)	7 (7.8%)	47 (54.0%)	33 (38.2%)	-

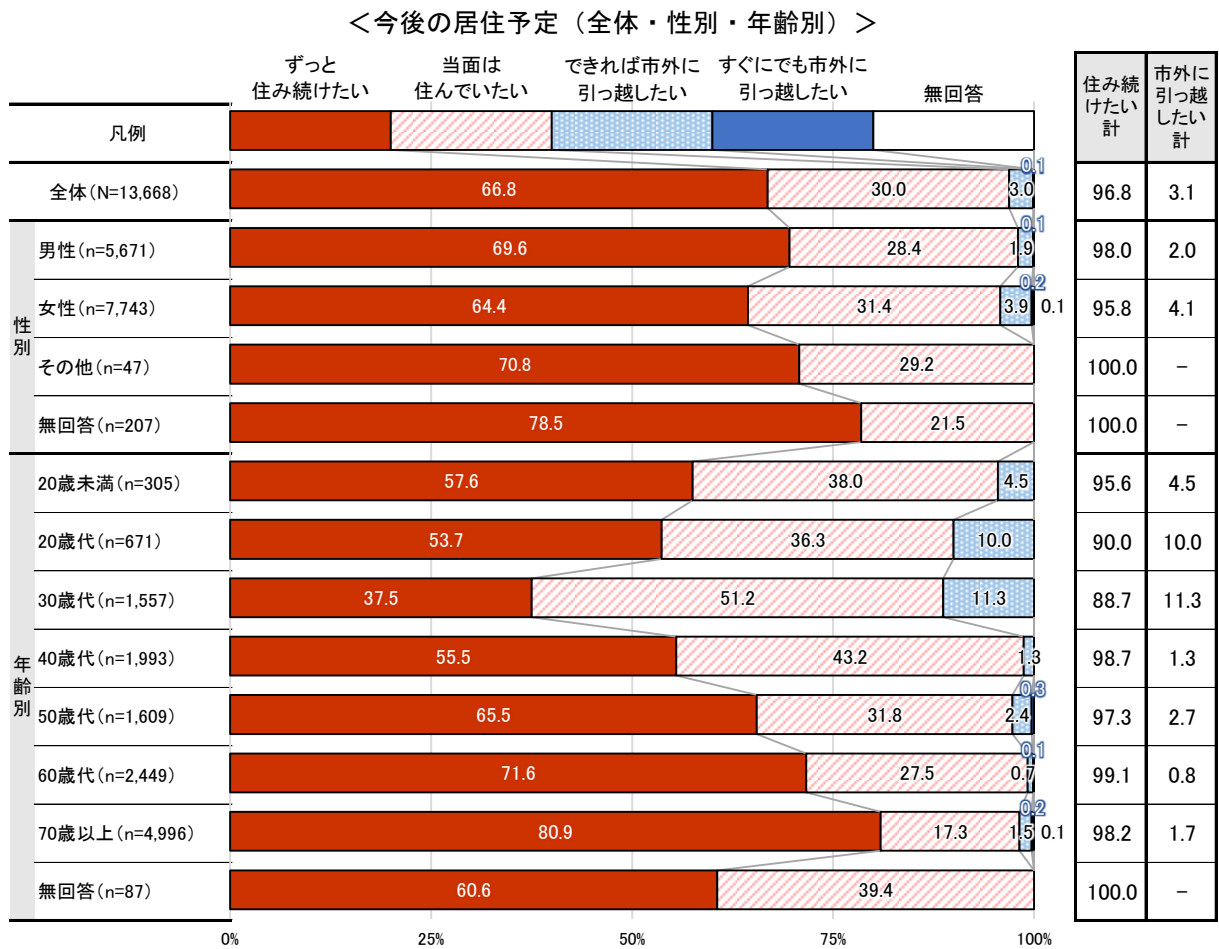
※ 1位、2位、3位

(6) 今後の居住予定

佐賀市の今後の居住予定をみると、「ずっと住み続けたい」(66.8%)、「当面は住んでいたい」(30.0%)を合わせた『住み続けたい』が96.8%を占めている。一方、「すぐにでも市外に引っ越したい」(0.1%)、「できれば市外に引っ越したい」(3.0%)を合わせた『引っ越したい』は3.1%に留まっている。

性別にみると、男女とも同様の傾向となっている。

年齢別にみると、すべての年代で『住み続けたい』が8割以上を占めており、「60歳代」(99.1%)の割合が最も高くなっている。



4 「幸福感」の現状

(1) 幸福感の点数

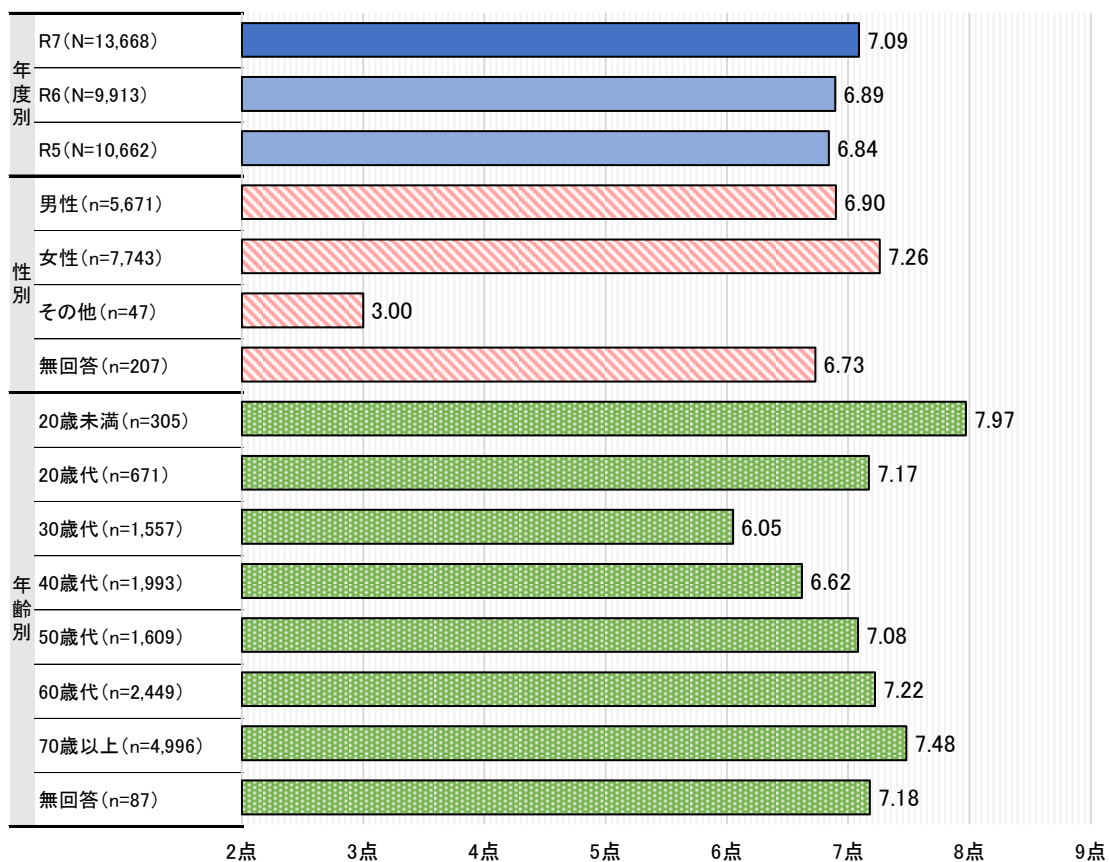
現在の幸福感について、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点としてたずねた。

佐賀市全体の幸福感の点数（平均値）は7.09点で、令和5年度は6.84点、令和6年度は6.89点と年々高くなっている。

性別にみると、男性（6.90点）よりも女性（7.26点）の方が高くなっている。

年齢別にみると、「20歳未満」が7.97点で最も高く、次いで「70歳以上」（7.48点）、「60歳代」（7.22点）と続いている。一方、最も点数が低いのは「30歳代」（6.05点）となっている。

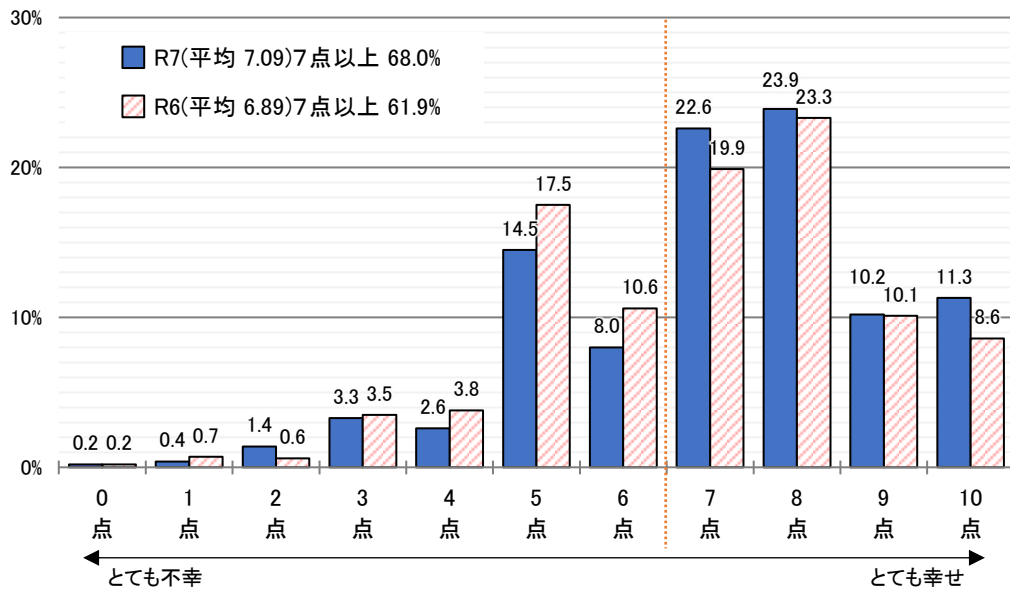
< 幸福感の点数（平均値）（全体・性別・年齢別） >



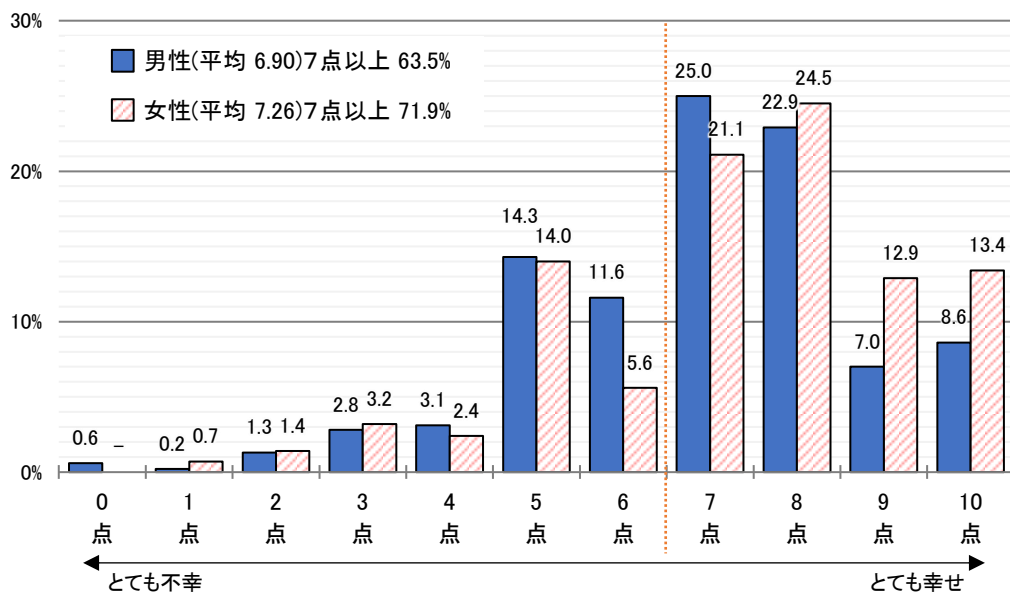
幸福感の点数分布をみると、「8点」(23.9%)が最も高く、次いで「7点」(22.6%)、「5点」(14.5%)となっている。また、『7点以上』については、68.0%を占めている。

性別の点数分布をみると、「9点」や「10点」の高点数において、男性よりも女性の割合が高くなっている。

<幸福感の点数別分布（全体）>



<幸福感の点数別分布（性別）>



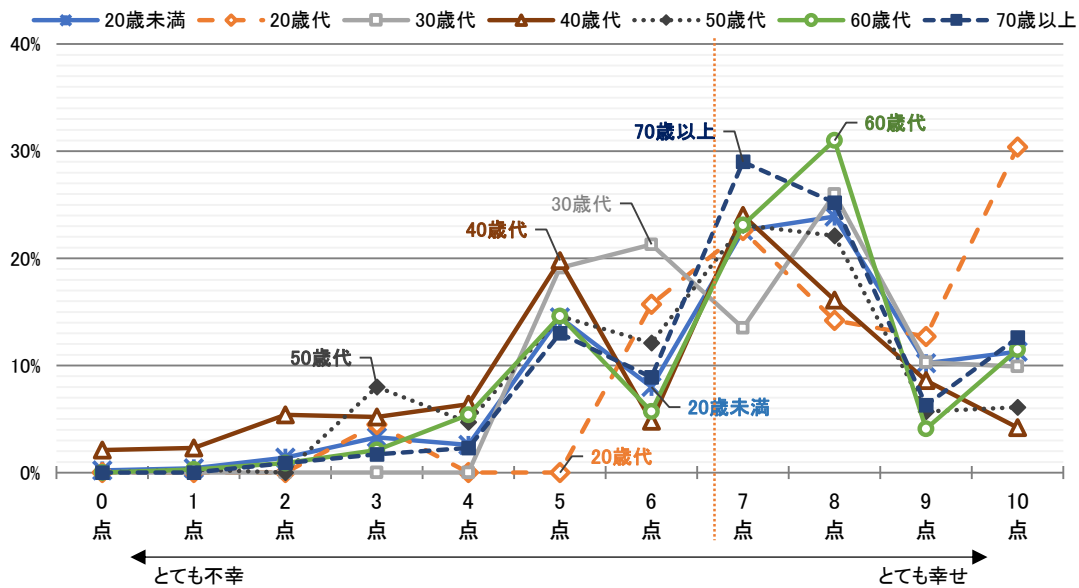
年齢別の点数分布をみると、『7点以上』は「20歳未満」が79.9%と最も高く、次いで「70歳代以上」（74.3%）と続いている。一方、「30歳代」は52.9%と最も低くなっている。

■ 幸福感の点数（年齢別）

	7点以上	平均点		
		R7	R6	R5
20歳未満(n=305)	79.9%	7.97点	6.93点	5.98点
20歳代(n=671)	59.7%	7.17点	6.60点	6.35点
30歳代(n=1,557)	52.9%	6.05点	6.55点	6.17点
40歳代(n=1,993)	57.0%	6.62点	6.38点	6.73点
50歳代(n=1,609)	69.7%	7.08点	6.66点	7.08点
60歳代(n=2,449)	73.1%	7.22点	7.04点	6.89点
70歳以上(n=4,996)	74.3%	7.48点	7.15点	7.01点

※年齢別で最も割合の高いもの■、最も低いもの■

< 幸福感の点数別分布（年齢別） >



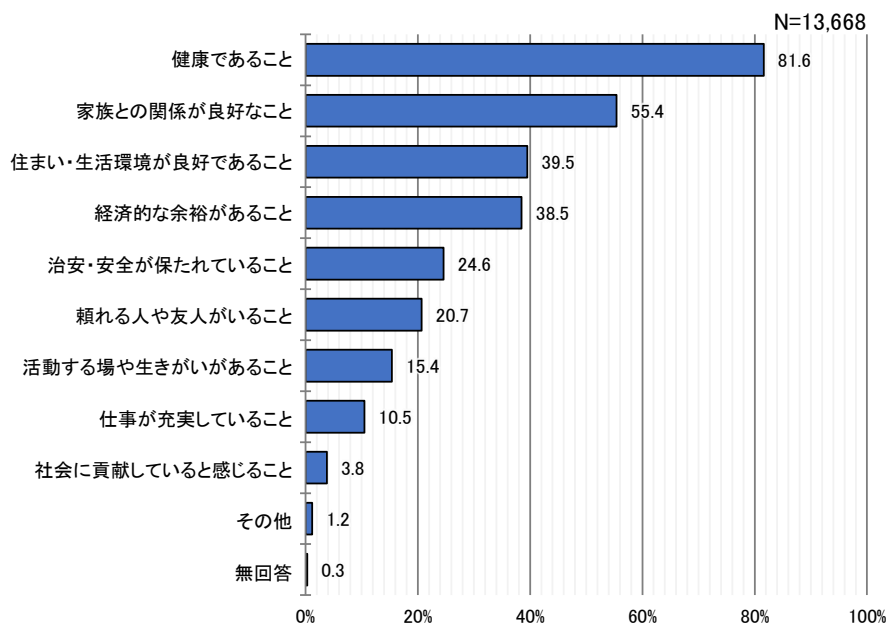
(2) 幸福感を感じる上で重要な点

幸福感を感じる上で重要な点は、「健康であること」が81.6%で最も高く、次いで「家族との関係が良好なこと」(55.4%)、「住まい・生活環境が良好であること」(39.5%)と続いている。

性別にみると、男女とも同様の傾向となっているが、「頼れる人や友人がいること」は男性よりも女性の方が14.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「20歳未満」を除く、すべての年代で「健康であること」が最も高くなっている。

< 幸福感を感じる上で重要な点 (全体) >



■ 幸福感を感じる上で重要な点 (複数回答) (性別・年齢別)

	合計	健康であること	家族との関係が良好	住まい・生活環境が良好	経済的な余裕がある	治安・安全が保たれる	頼れる人や友人がいる	活動する場や生きがいがある	仕事が充実している	社会に貢献している	その他	無回答
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	13,668	81.6%	55.4%	39.5%	38.5%	24.6%	20.7%	15.4%	10.5%	3.8%	1.2%	0.3%
性別	男性	81.0%	50.3%	42.0%	37.4%	24.4%	12.3%	15.2%	12.5%	5.9%	0.9%	0.7%
	女性	81.7%	59.1%	37.6%	39.2%	24.4%	26.4%	16.0%	9.4%	2.3%	1.5%	0.0%
	その他	70.8%	29.2%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	19.5%	12.2%	6.1%	6.6%	8.1%	8.3%	-	7.7%	1.1%	-	-
	無回答	94.0%	58.7%	29.2%	32.0%	39.3%	40.2%	-	3.3%	0.5%	-	-
年齢別	20歳未満	68.1%	74.1%	47.9%	27.3%	25.4%	26.2%	17.7%	10.9%	-	-	-
	20歳代	62.3%	56.4%	24.2%	49.7%	32.8%	28.0%	31.3%	27.5%	4.9%	-	-
	30歳代	73.8%	45.0%	39.6%	43.0%	34.9%	29.0%	8.9%	9.1%	0.4%	3.4%	0.5%
	40歳代	76.3%	57.4%	32.4%	48.4%	24.6%	11.1%	10.9%	17.6%	3.3%	1.7%	-
	50歳代	90.2%	48.4%	32.4%	43.8%	16.3%	12.9%	21.6%	15.8%	5.0%	2.1%	2.1%
	60歳代	83.5%	56.8%	37.9%	35.5%	25.0%	22.7%	16.9%	7.4%	3.6%	1.4%	0.1%
	70歳以上	85.4%	58.7%	46.9%	32.2%	22.5%	22.0%	13.6%	5.9%	4.9%	0.3%	-
	無回答	98.8%	16.9%	38.2%	38.2%	38.2%	23.6%	44.9%	-	-	-	-

※ 1位、2位、3位

5 生活の中の「意識」について

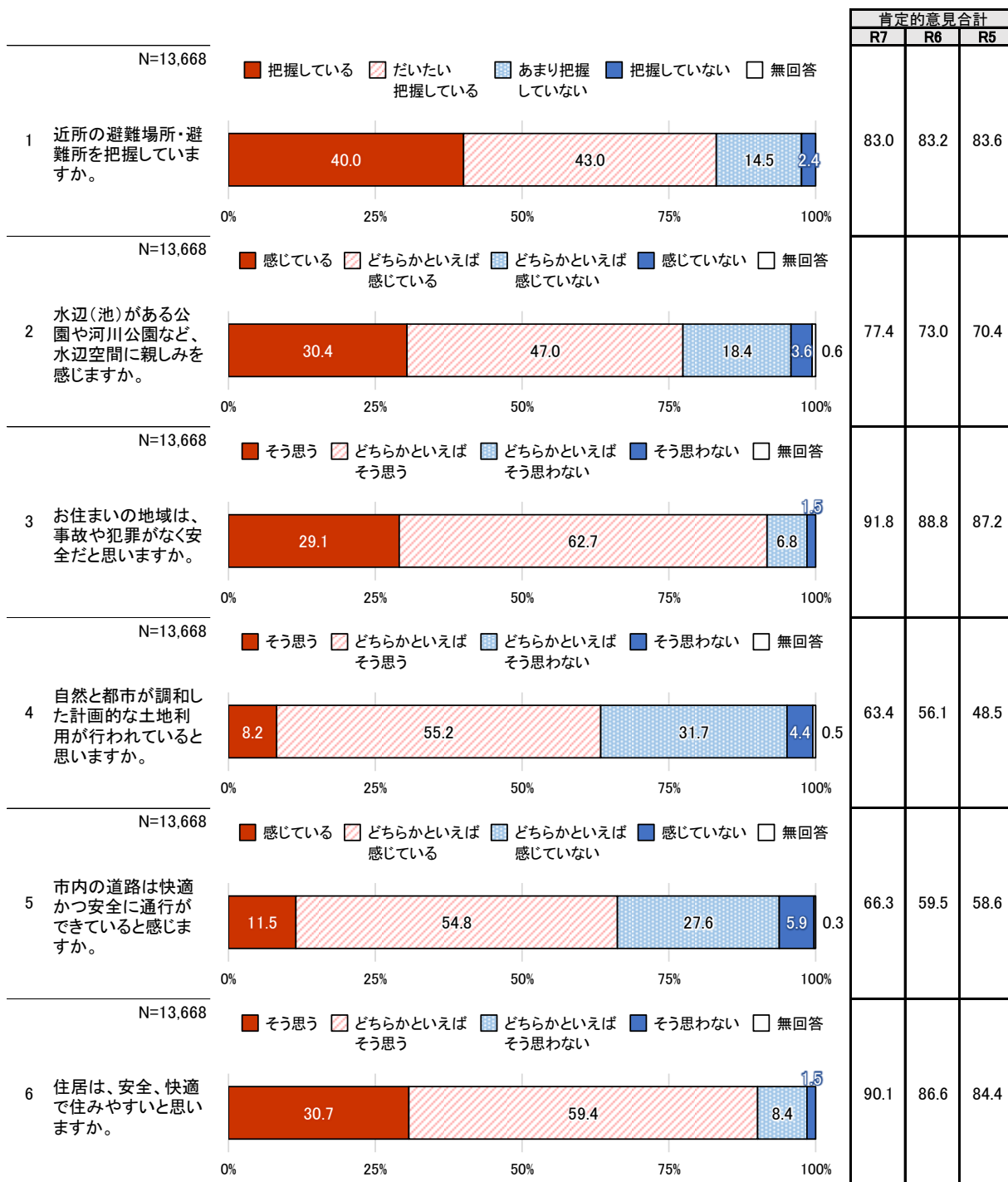
生活の中の「意識」について、以下の26項目をたずねた。

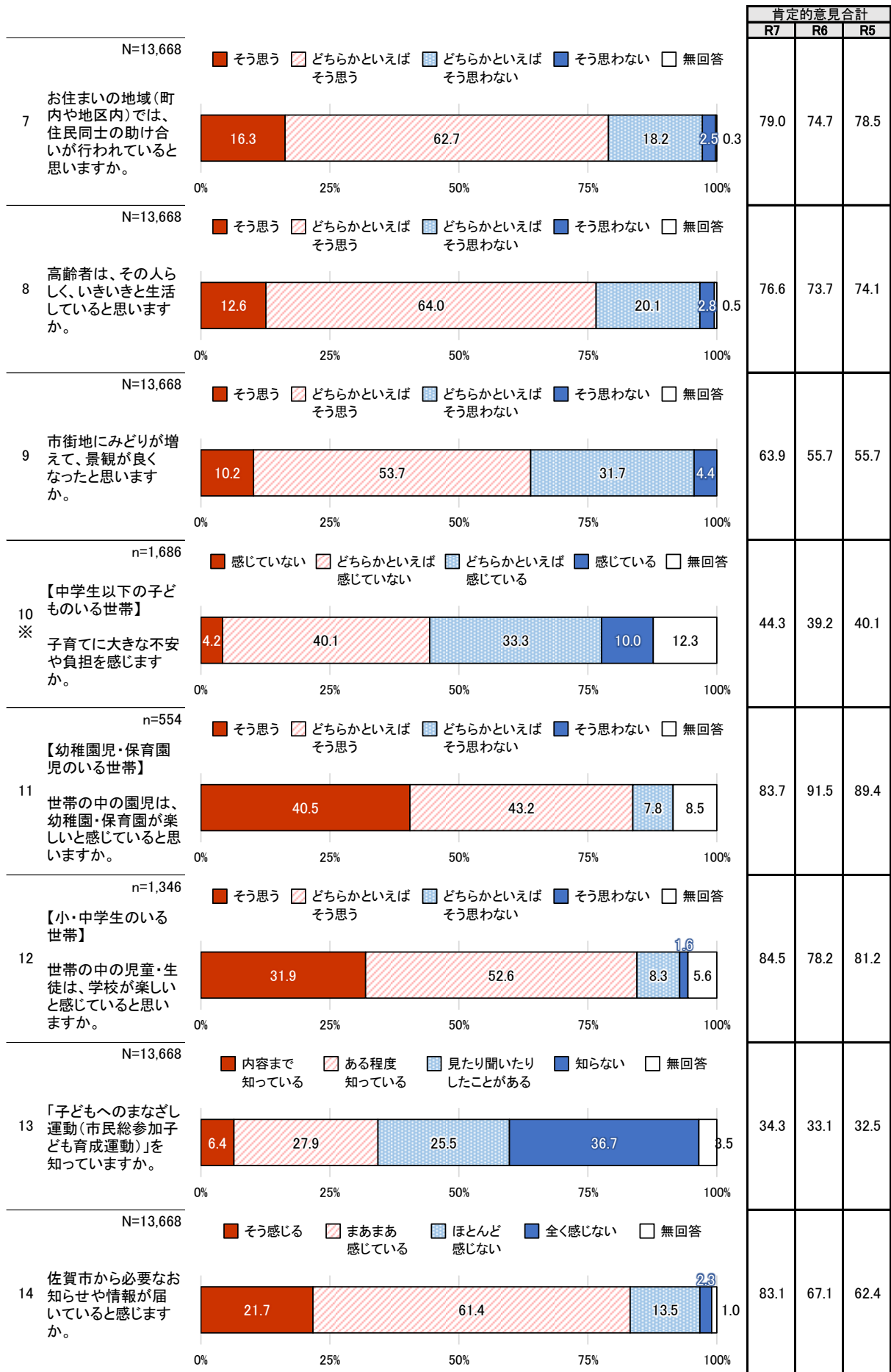
(1) 佐賀市全体

26項目の中で、肯定的意見の合計が9割を超えているのは、「(3) お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全だと思いますか。」(91.8%)、「(6) 住居は、安全、快適で住みやすいと思いますか。」(90.1%)、「(16) この1年以内に市内で、人種、性別、障がいの有無、出身地等により、人権侵害を受けたことがありますか。」(97.0%)、「(23) 佐賀市は安心して暮らせるまちだと感じますか。」(93.8%)の4項目となっている。

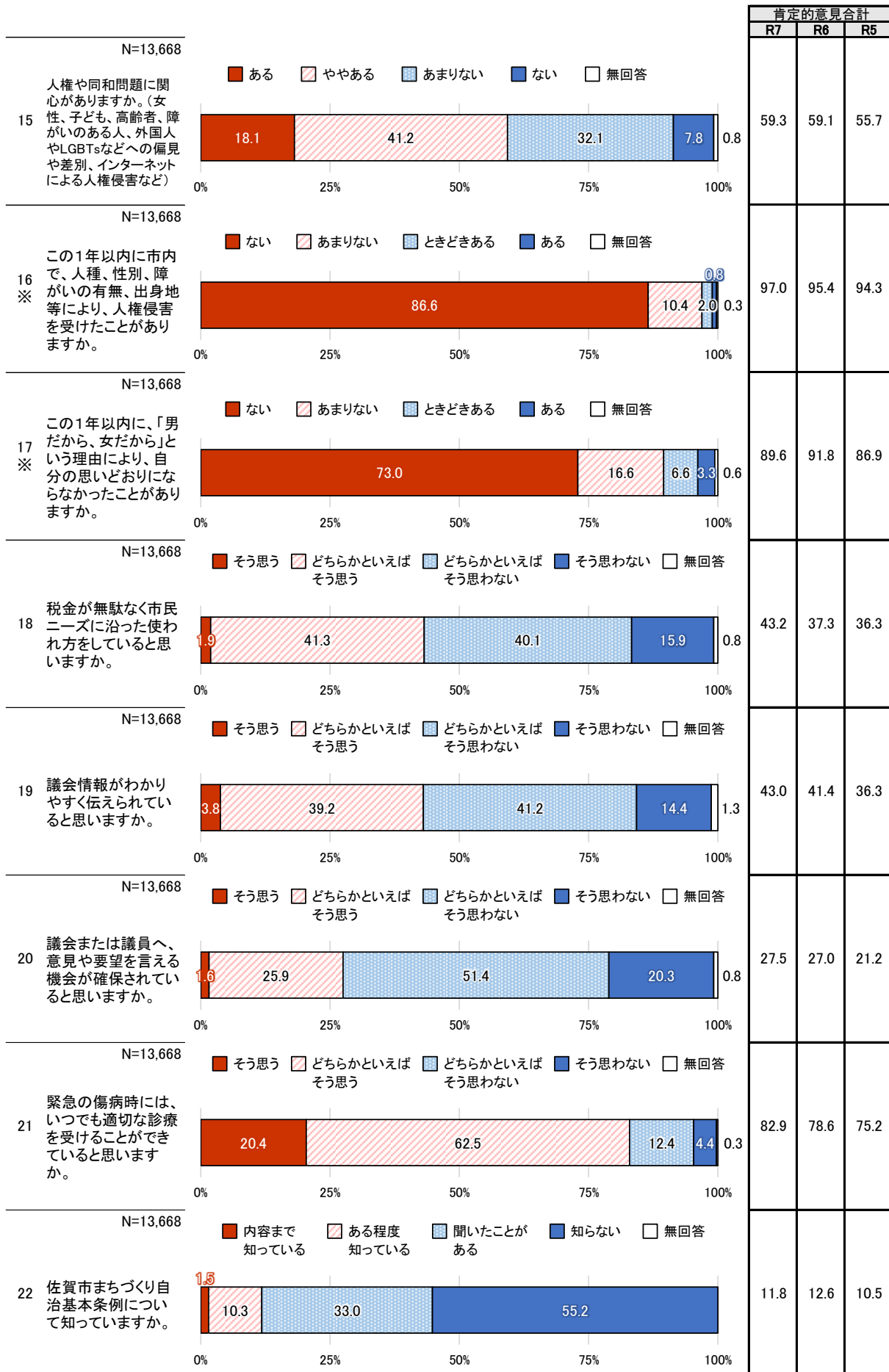
一方、肯定的意見が最も低かったのは、「(22) 佐賀市まちづくり自治基本条例について知っていますか。」で11.8%に留まっている。

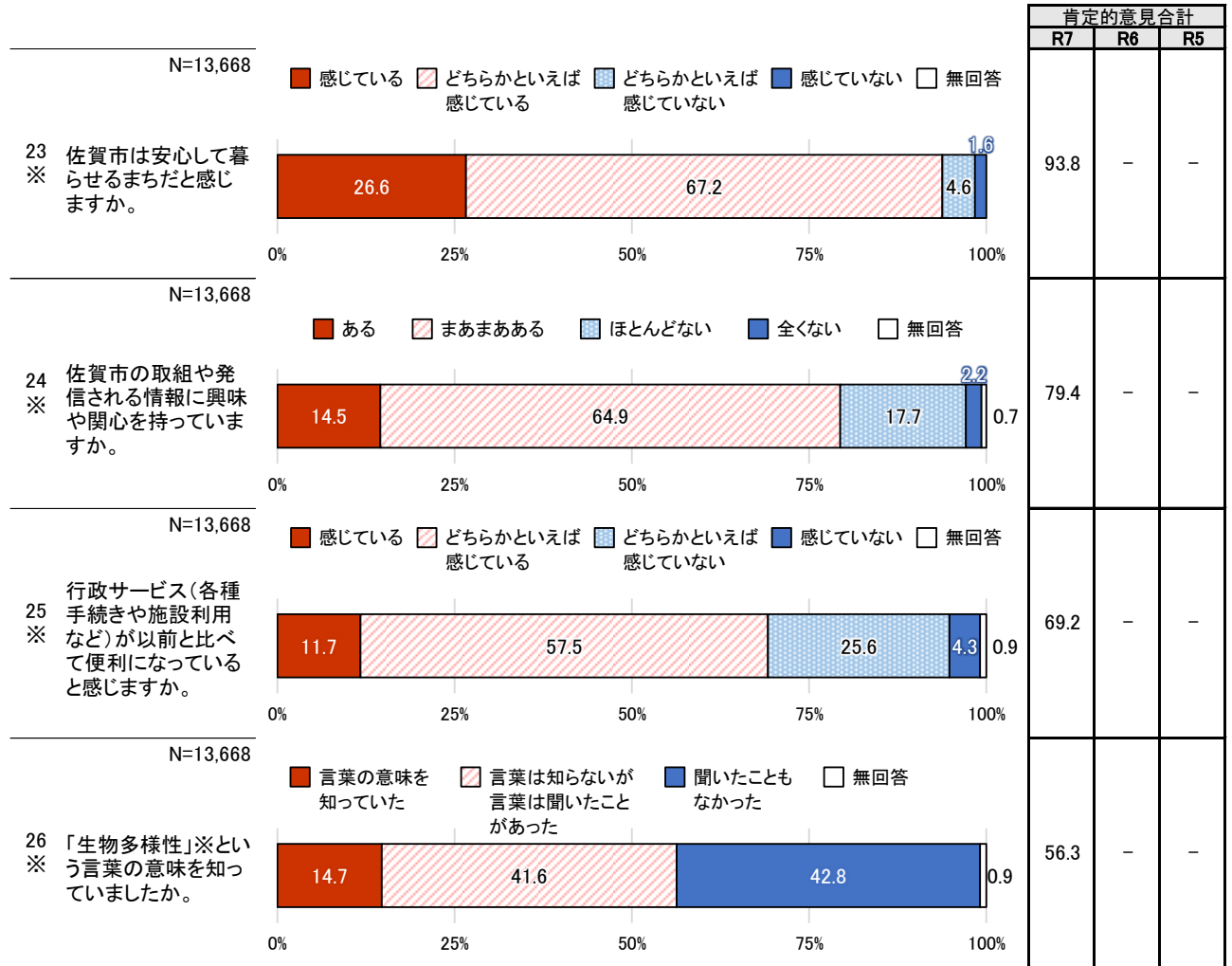
<生活の中の「意識」(佐賀市全体)>





※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。





※ (23)~(26)はR7からの新規設問

※ 「生物多様性」とは、地球上に存在する生物の一つひとつが全て直接的、間接的に支えあって生きているという生物の豊かな個性のつながりのこと

(2) 地区別

各地区間で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「(25) 行政サービス（各種手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になっていると感じますか」（「旧佐賀市」（72.4%）と「旧富士町」（38.9%）で33.5ポイント差）、「(2) 水辺（池）がある公園や河川公園など、水辺空間に親しみを感じますか」（「旧佐賀市」（81.0%）と「旧川副町」（49.3%）で31.7ポイント差）、「(21) 緊急の傷病時には、いつでも適切な診療を受けることができていると思いますか」（「旧久保田町」（87.8%）と「旧三瀬村」（56.9%）で30.9ポイント差）となっている。

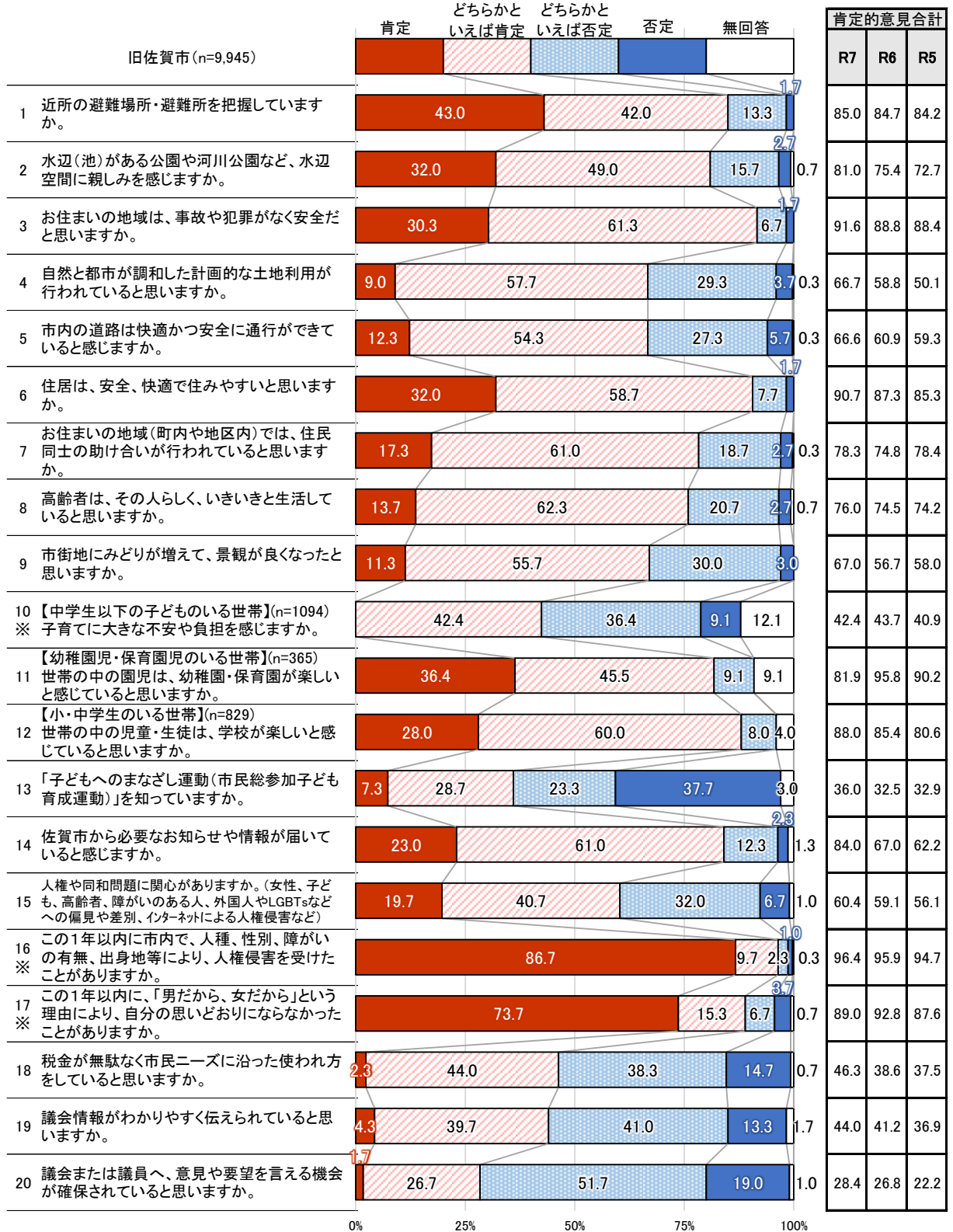
■生活の中の「意識」（肯定的意見の合計）

施策目標	肯定的意見 合計(%)										ポイント差 (最大-最小)
	佐賀市全体	地区別									
		旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町		
1 近所の避難場所・避難所を把握していますか。	83.0	85.0	75.8	73.4	97.2	91.4	75.4	81.7	84.9	23.8	
2 水辺（池）がある公園や河川公園など、水辺空間に親しみを感じますか。	77.4	81.0	60.6	75.3	76.3	63.8	49.3	74.4	68.2	31.7	
3 お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全だと思いますか。	91.8	91.6	97.0	94.5	94.5	82.7	83.1	92.7	90.9	14.3	
4 自然と都市が調和した計画的な土地利用が行われていると思いますか。	63.4	66.7	50.0	61.4	38.9	44.8	46.1	57.4	56.1	27.8	
5 市内の道路は快適かつ安全に通行ができていると感じますか。	66.3	66.6	75.7	63.3	62.5	72.4	58.5	67.1	69.7	17.2	
6 住居は、安全、快適で住みやすいと思いますか。	90.1	90.7	86.4	93.6	79.2	79.3	81.5	84.1	95.5	16.3	
7 お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われていると思いますか。	79.0	78.3	80.3	79.8	87.5	84.5	76.9	81.7	86.4	10.6	
8 高齢者は、その人らしく、いきいきと生活していると思いますか。	76.6	76.0	80.3	79.9	73.6	79.3	72.4	75.6	83.3	10.9	
9 市街地にみどりが増えて、景観が良くなったと思いますか。	63.9	67.0	53.1	57.8	57.0	62.0	46.2	61.0	59.1	20.8	
10 【中学生以下の子どもがいる世帯】 ※ 子育てに大きな不安や負担を感じますか。	44.3	42.4	40.0	52.6	35.7	(30.8)	33.4	53.4	54.6	(23.8)	
11 【幼稚園児・保育園児のいる世帯】 世帯の中の園児は、幼稚園・保育園が楽しいと感じていると思いますか。	83.7	81.9	100.0	75.0	(100.0)	(100.0)	66.7	(100.0)	100.0	(33.3)	
12 【小・中学生のいる世帯】 世帯の中の児童・生徒は、学校が楽しいと感じていると思いますか。	84.5	88.0	62.5	77.7	72.8	(77.0)	80.0	84.6	100.0	(37.5)	
13 「子どもへのまなざし運動（市民総参加子ども育成運動）」を知っていますか。	34.3	36.0	22.7	24.8	33.3	41.4	27.7	41.4	45.5	22.8	
14 佐賀市から必要なお知らせや情報が届いていると感じますか。	83.1	84.0	78.8	81.6	84.8	79.3	73.8	85.4	84.8	11.6	
15 人権や同和問題に関心がありますか。（女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人やLGBTsなどへの偏見や差別、インターネットによる人権侵害など）	59.3	60.4	66.7	54.1	44.4	58.6	53.9	54.9	66.6	22.3	
16 ※ この1年以内に市内で、人種、性別、障がいの有無、出身地等により、人権侵害を受けたことがありますか。	97.0	96.4	96.9	99.0	94.4	87.9	100.0	100.0	100.0	12.1	
17 ※ この1年以内に、「男だから、女だから」という理由により、自分の思いどおりにならなかったことがありますか。	89.6	89.0	90.9	89.9	88.8	84.4	95.4	89.1	92.4	11.0	
18 税金が無駄なく市民ニーズに沿った使われ方をしていると思いますか。	43.2	46.3	30.3	32.1	36.1	46.6	29.2	39.0	56.0	26.8	
19 議会情報がわかりやすく伝えられていると思いますか。	43.0	44.0	37.9	38.5	43.1	37.9	35.3	48.8	48.4	13.5	
20 議会または議員へ、意見や要望を言える機会が確保されていると思いますか。	27.5	28.4	21.2	18.3	29.2	27.6	29.2	37.8	34.8	19.5	
21 緊急の傷病時には、いつでも適切な診療を受けることができていると思いますか。	82.9	85.0	78.8	82.6	61.1	56.9	67.7	74.4	87.8	30.9	
22 佐賀市まちづくり自治基本条例について知っていますか。	11.8	12.4	7.6	10.1	9.7	17.2	4.6	15.8	16.7	12.6	
23 佐賀市は安心して暮らせるまちだと感じますか。	93.8	94.6	95.5	92.7	84.7	75.9	87.7	91.5	94.0	19.6	
24 佐賀市の取組や発信される情報に興味や関心を持っていますか。	79.4	81.7	71.2	75.3	65.3	72.4	70.8	73.2	77.3	16.4	
25 行政サービス（各種手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になっていると感じますか。	69.2	72.4	51.5	69.8	38.9	53.4	53.9	63.4	59.1	33.5	
26 「生物多様性」※という言葉の意味を知っていましたか。	56.3	56.6	56.1	56.0	45.9	63.8	50.8	56.1	62.1	17.9	

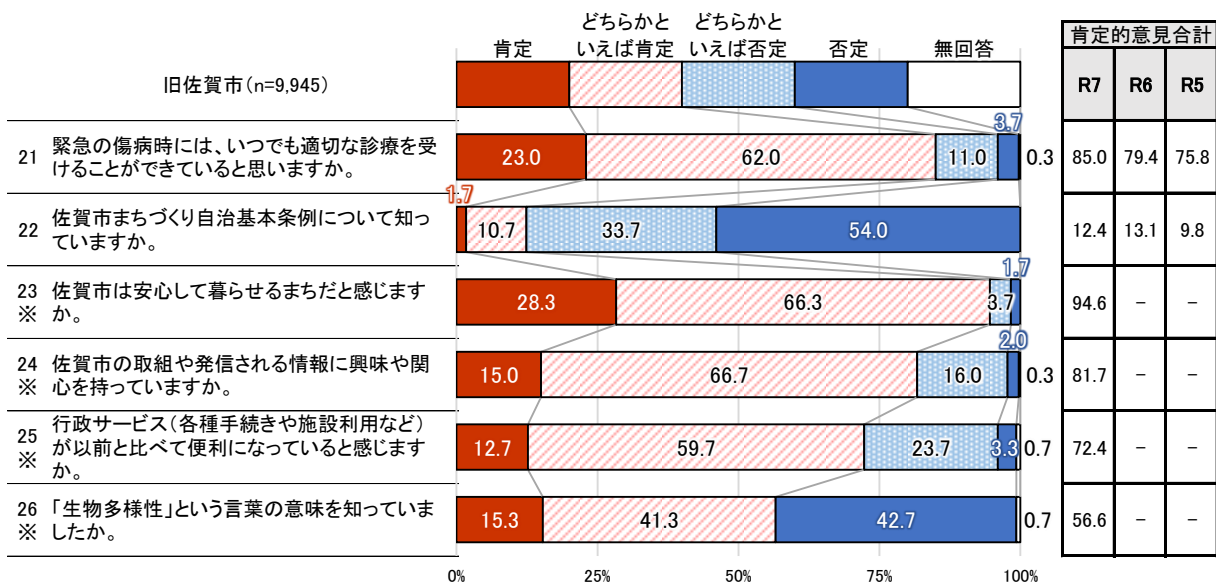
※ 旧市町村間で最も割合が高い項目 ■、最も割合が低い項目 ■
 (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している
 (10)(11)(12)については、該当者のみの回答につき、母数が少ないため()値は参考値とする

①旧佐賀市

<生活の中の「意識」(旧佐賀市)>



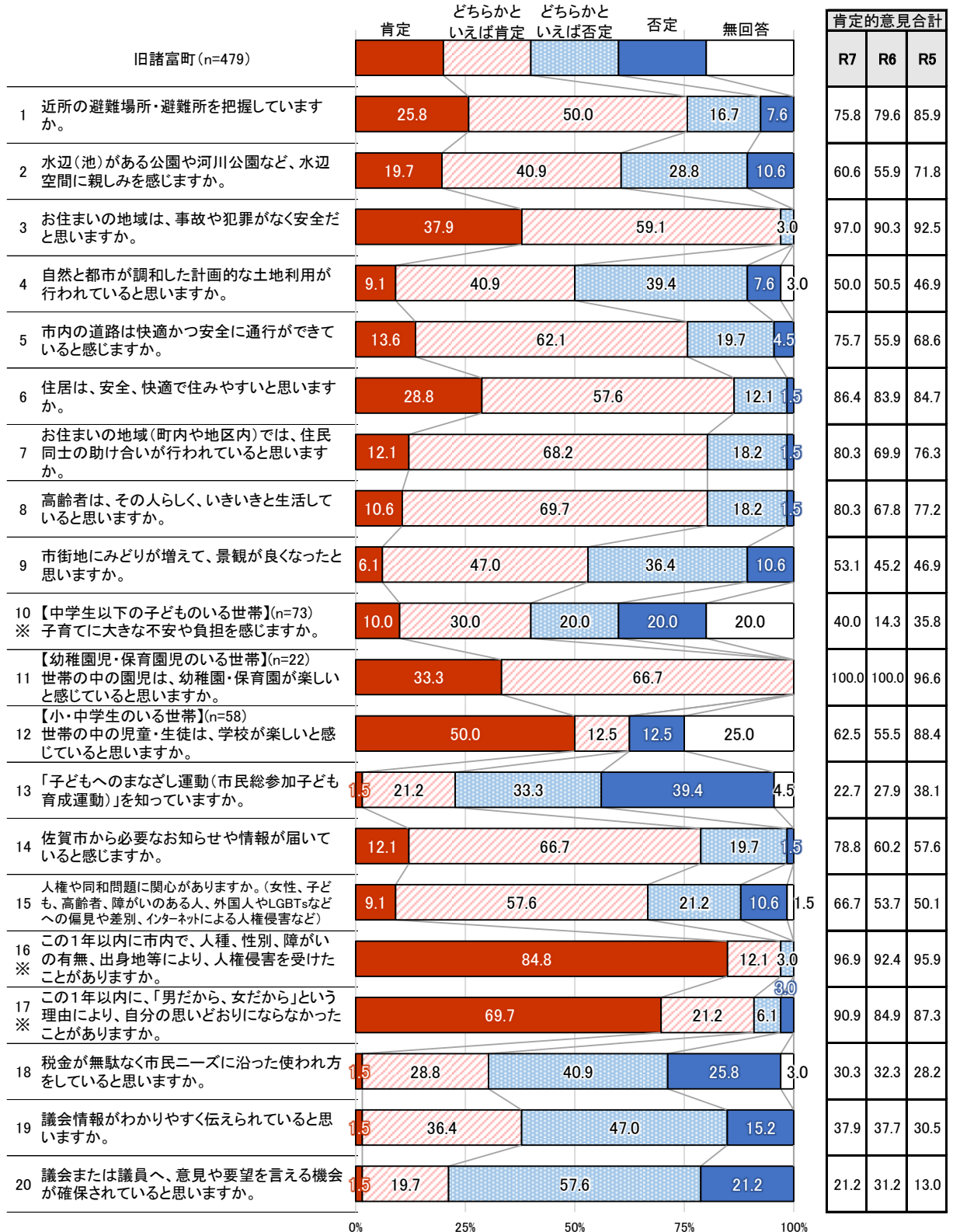
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



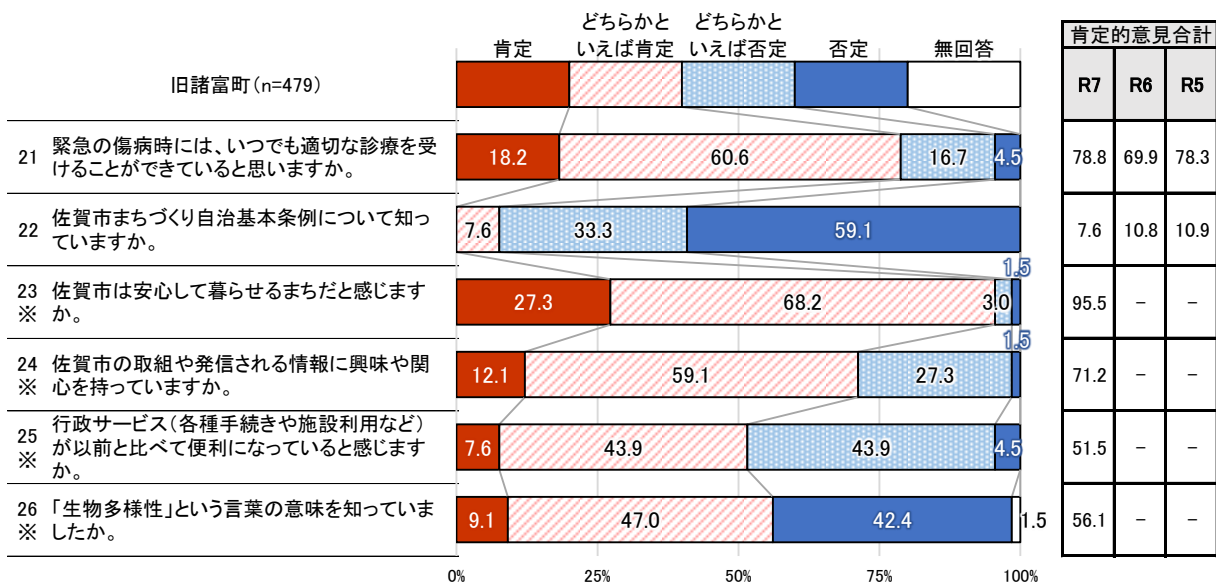
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

②旧諸富町

<生活の中の「意識」(旧諸富町)>



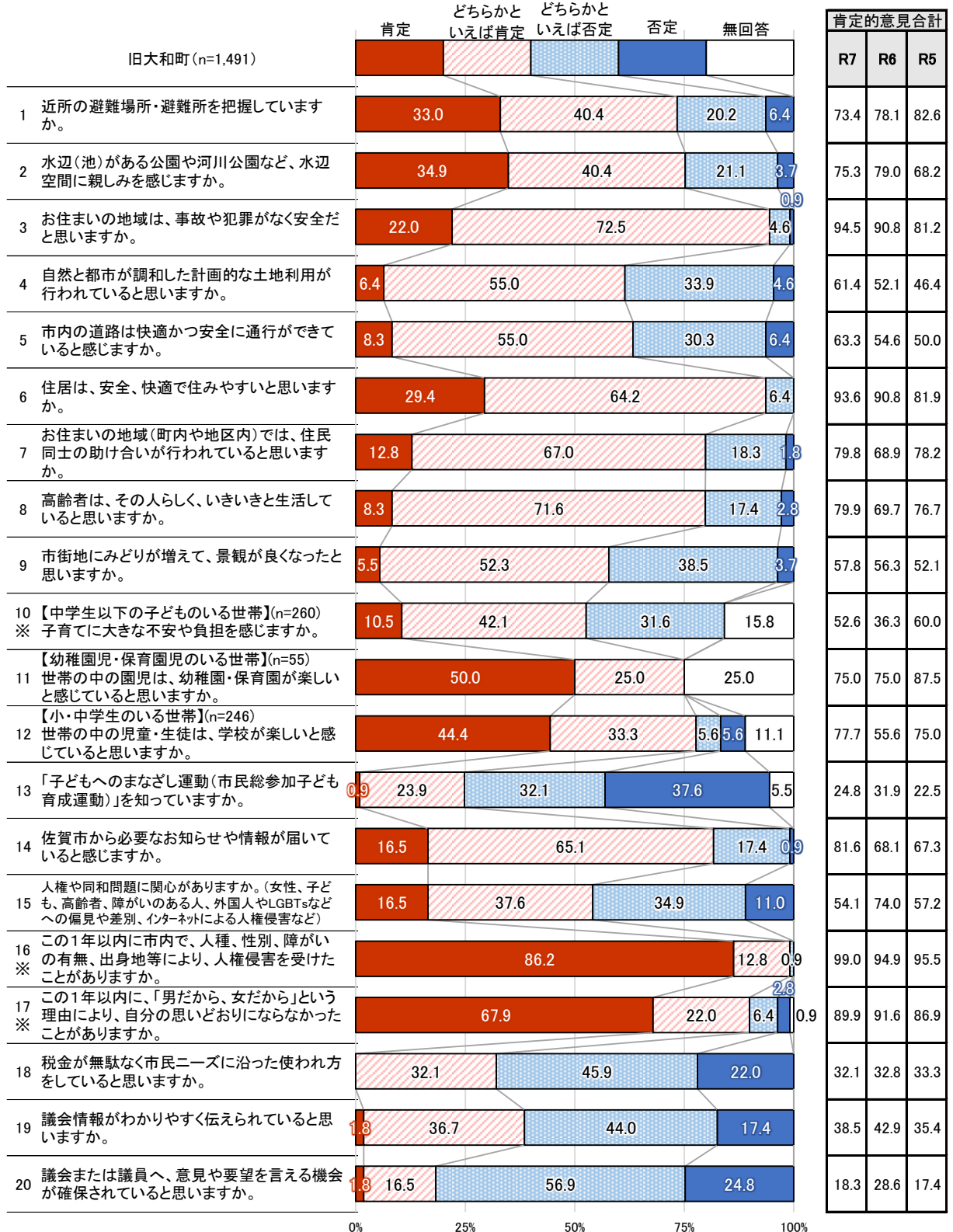
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



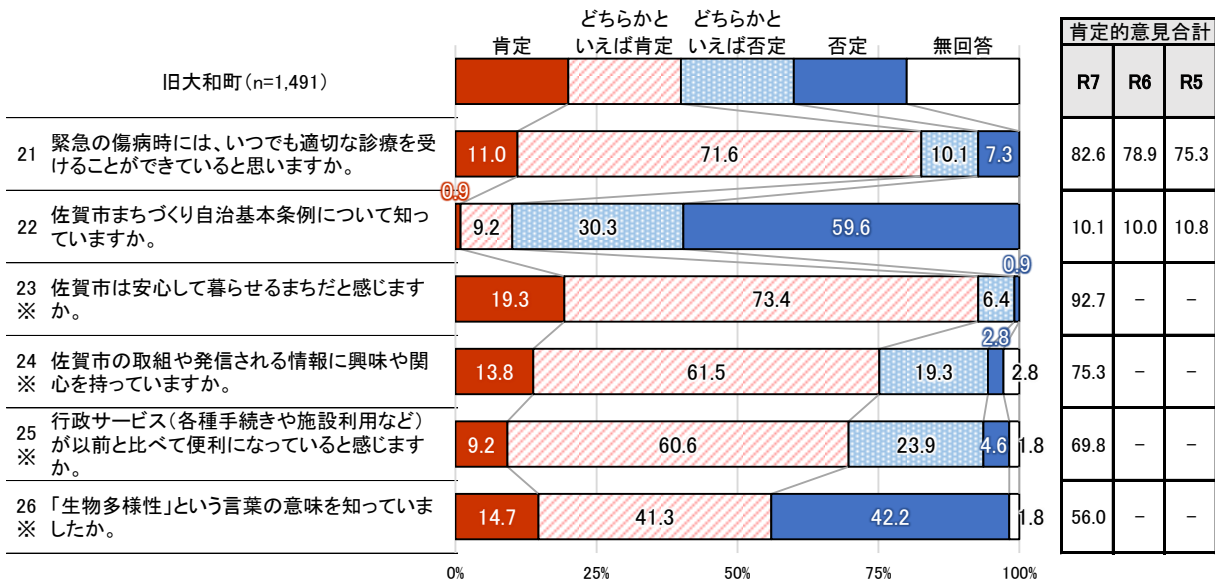
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

③旧大和町

<生活の中の「意識」(旧大和町)>



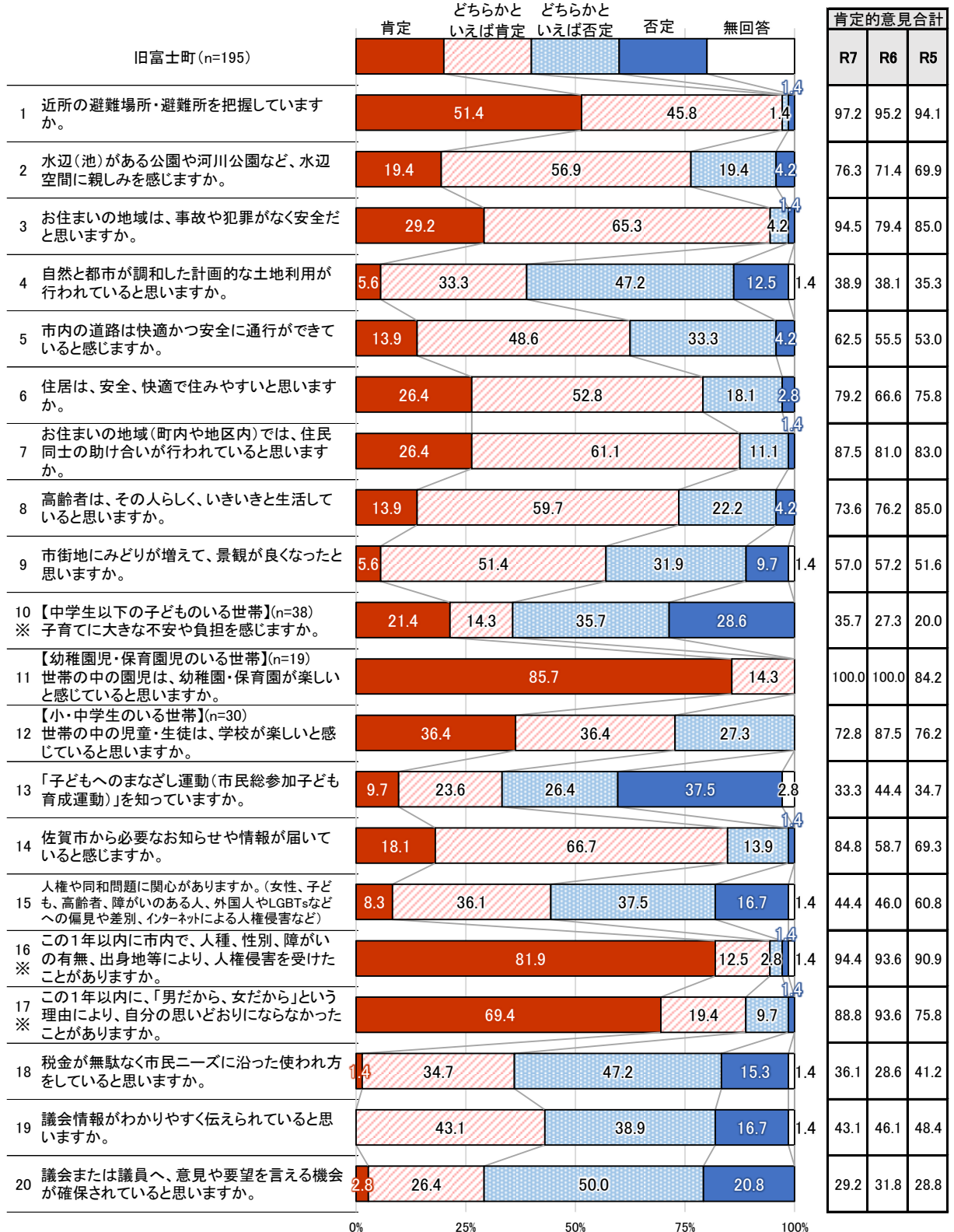
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



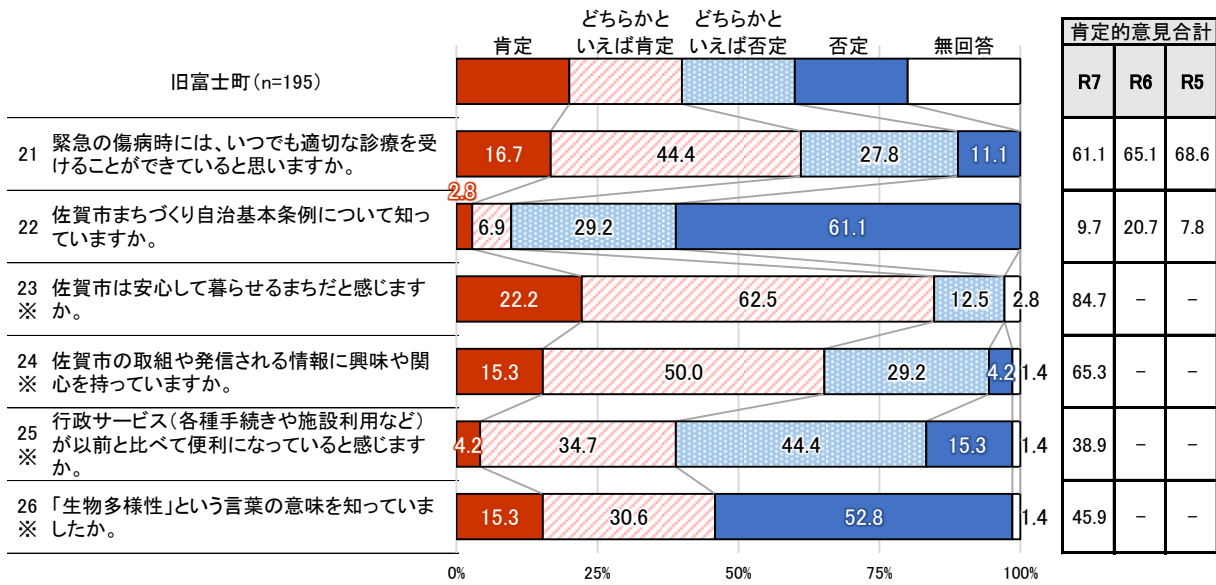
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

④旧富士町

<生活の中の「意識」(旧富士町)>



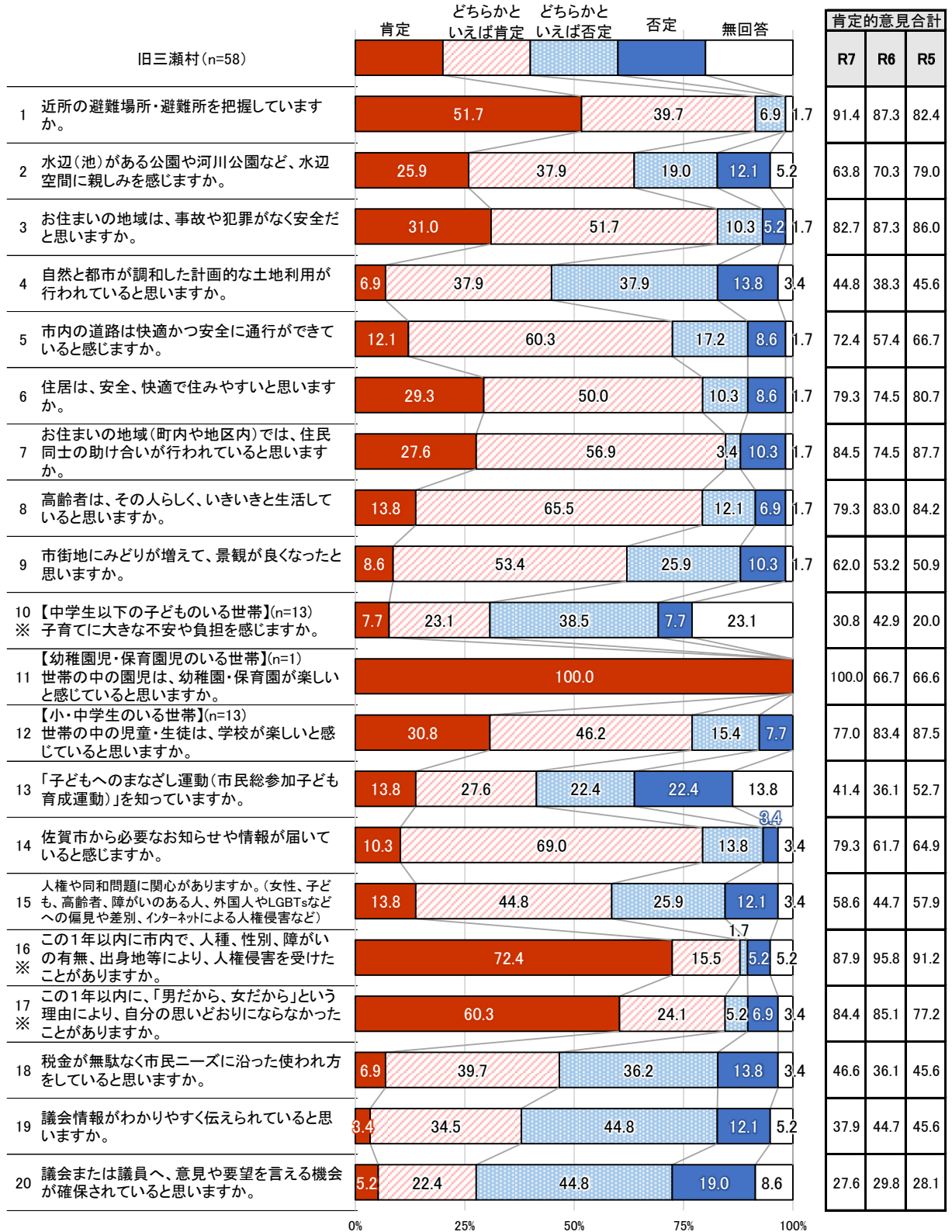
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



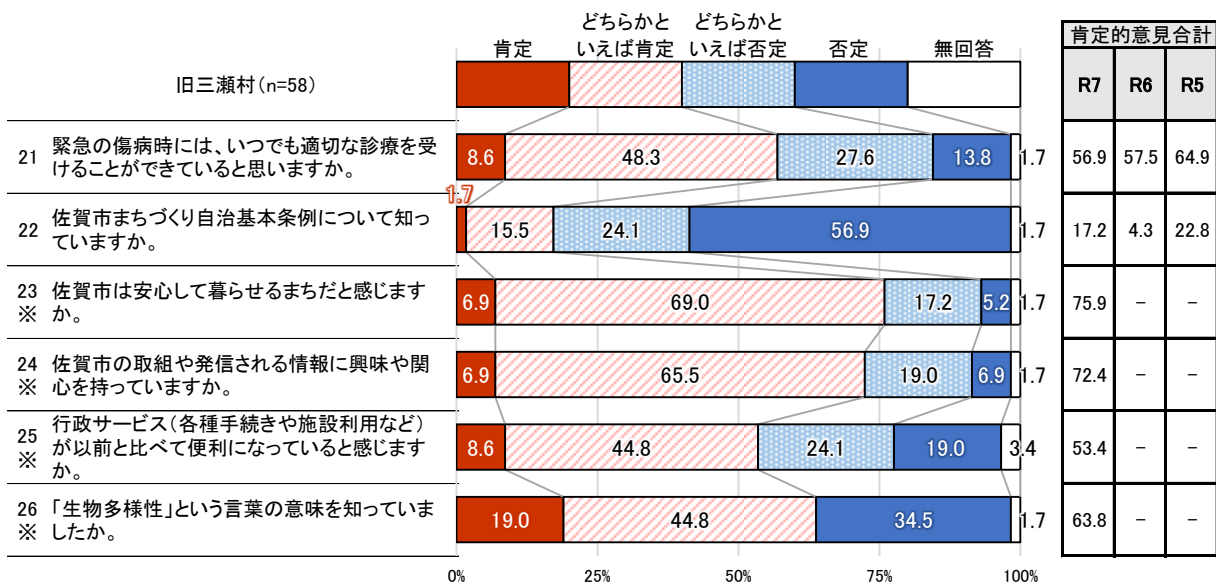
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

⑤ 旧三瀬村

<生活の中の「意識」(旧三瀬村)>



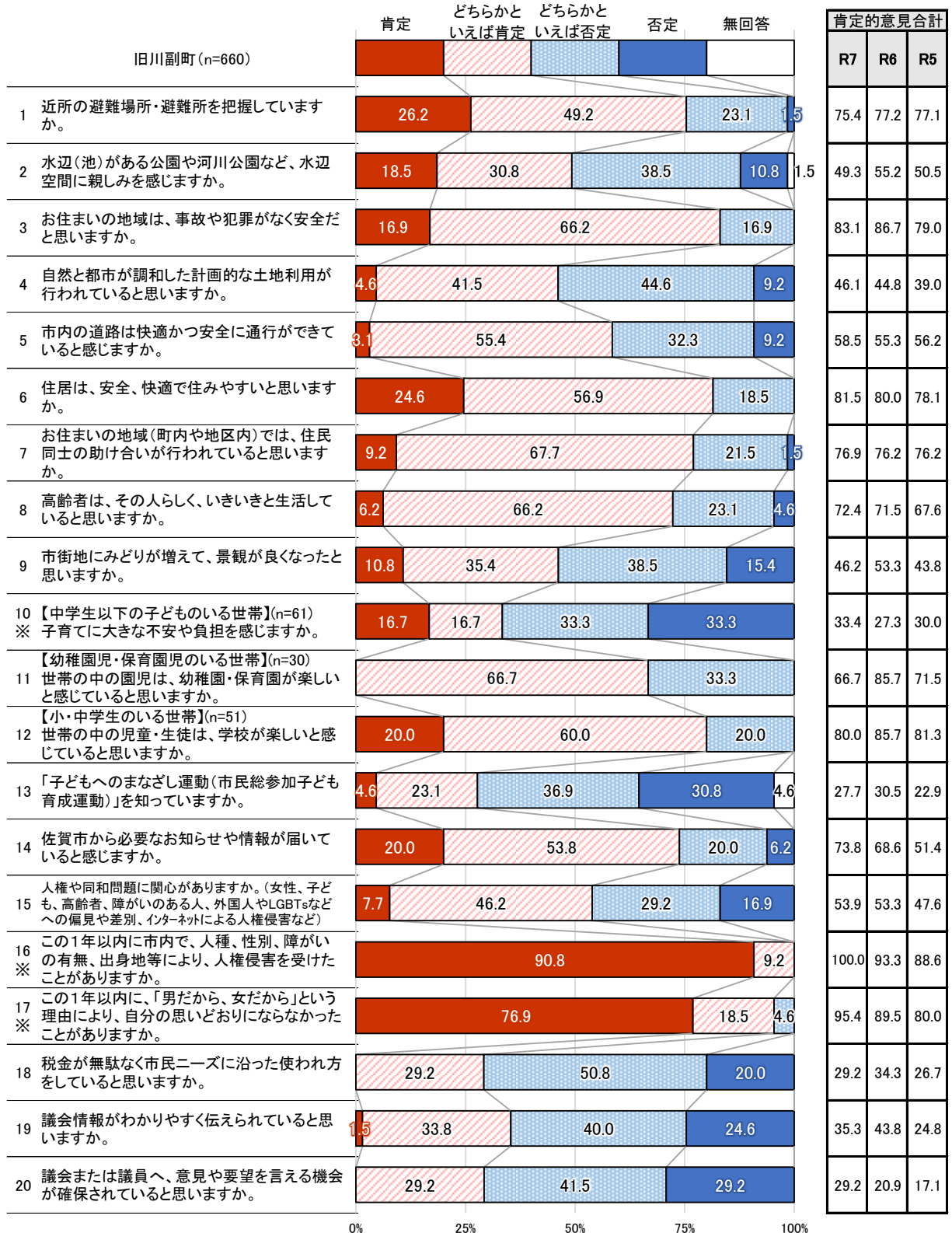
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



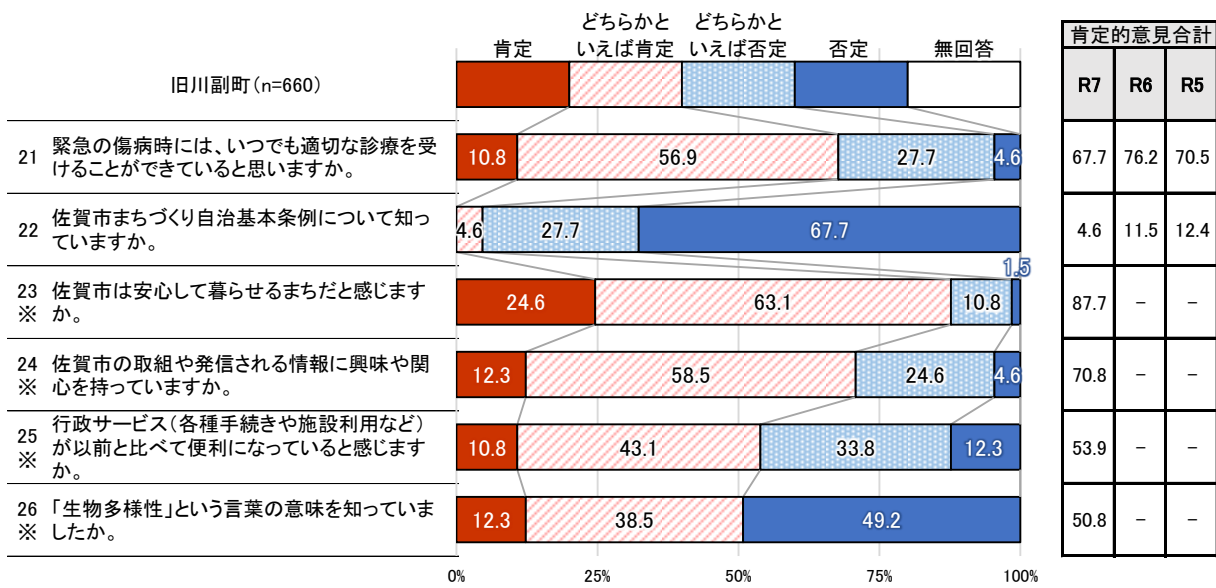
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

⑥旧川副町

<生活の中の「意識」(旧川副町)>



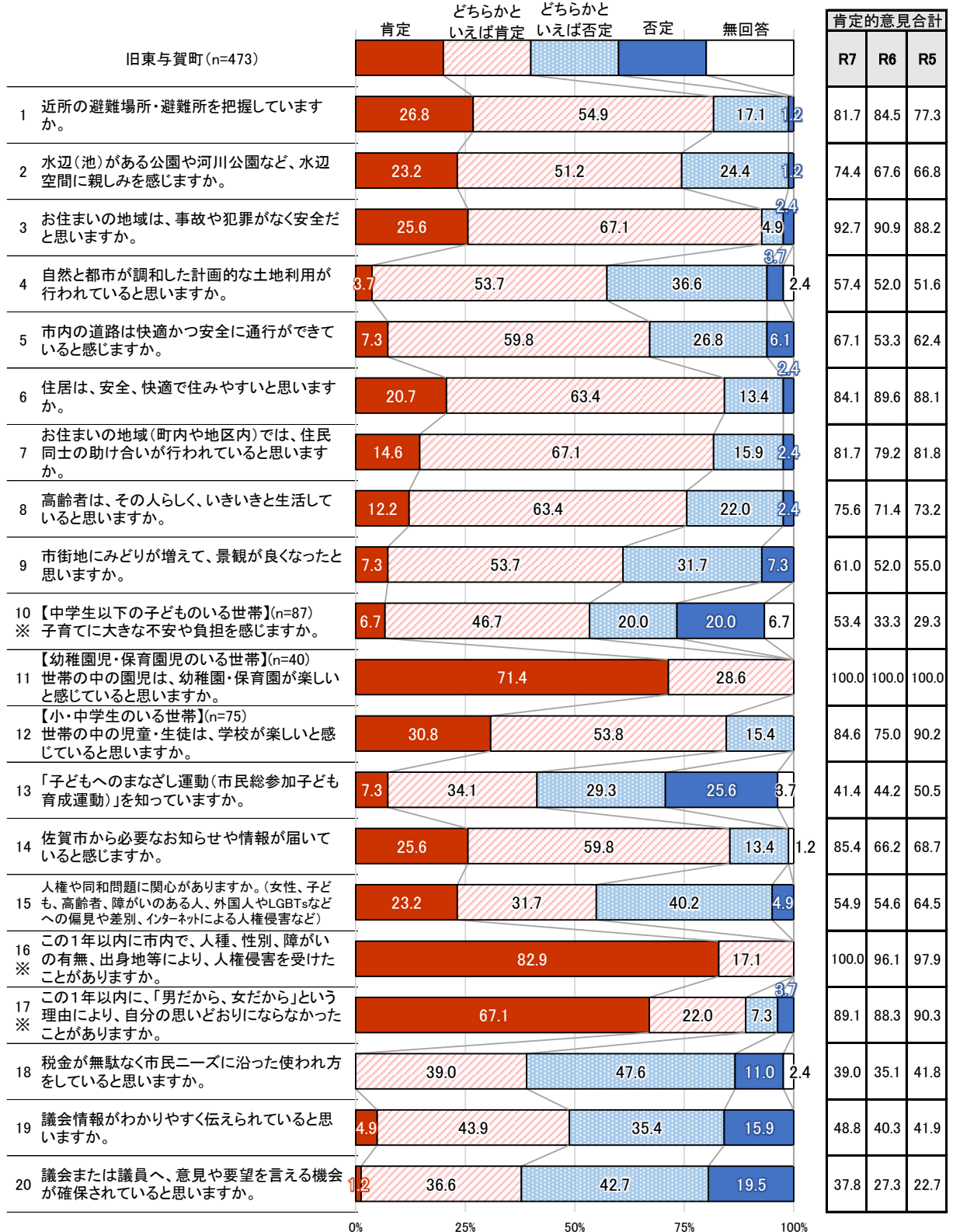
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



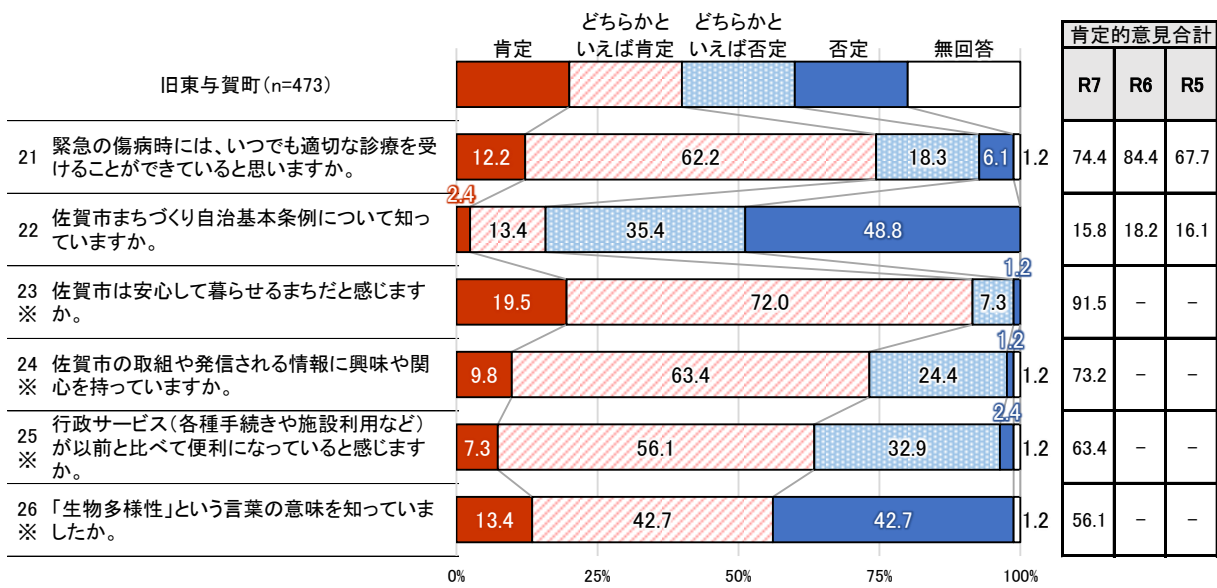
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

⑦旧東与賀町

<生活の中の「意識」(旧東与賀町)>



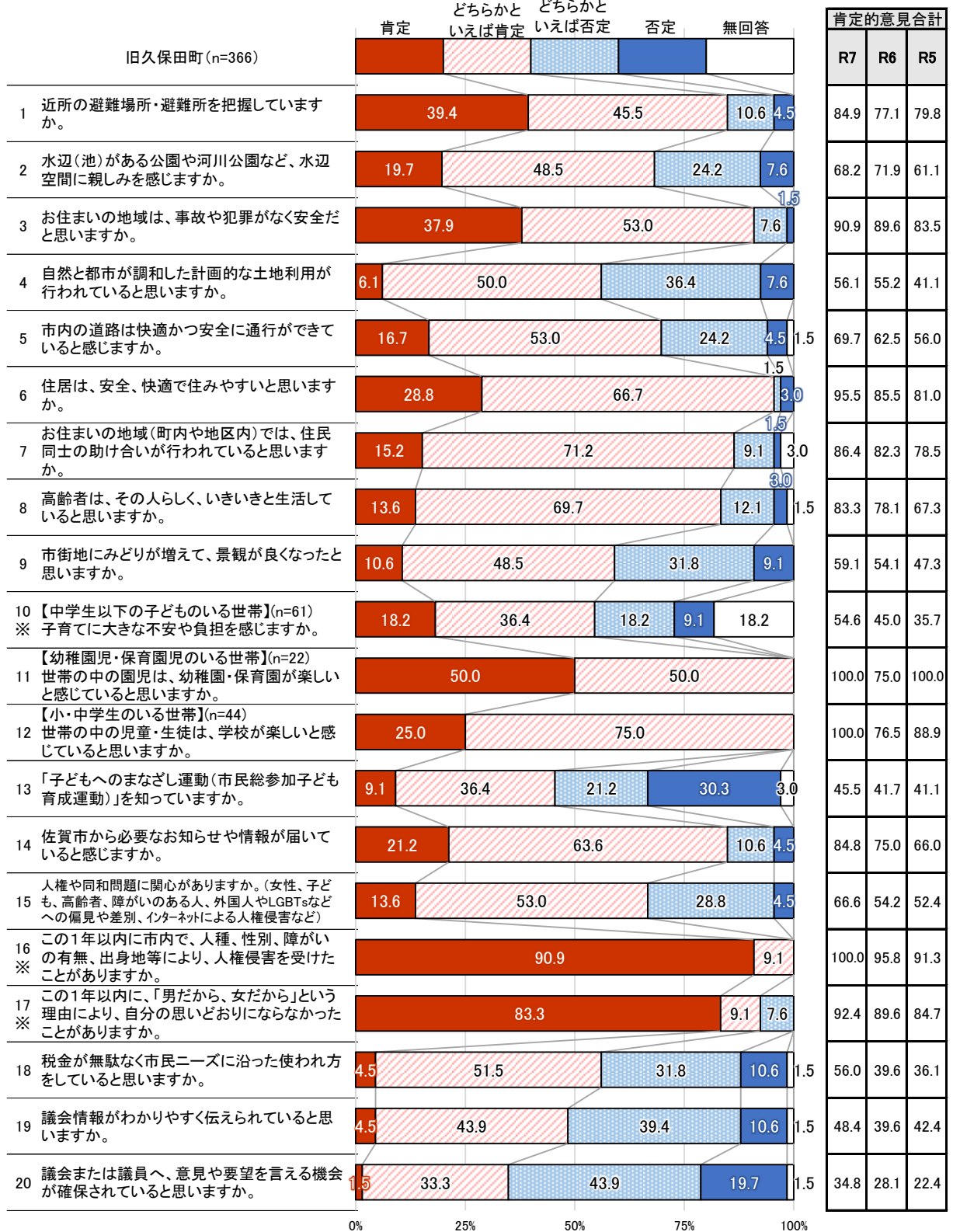
※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



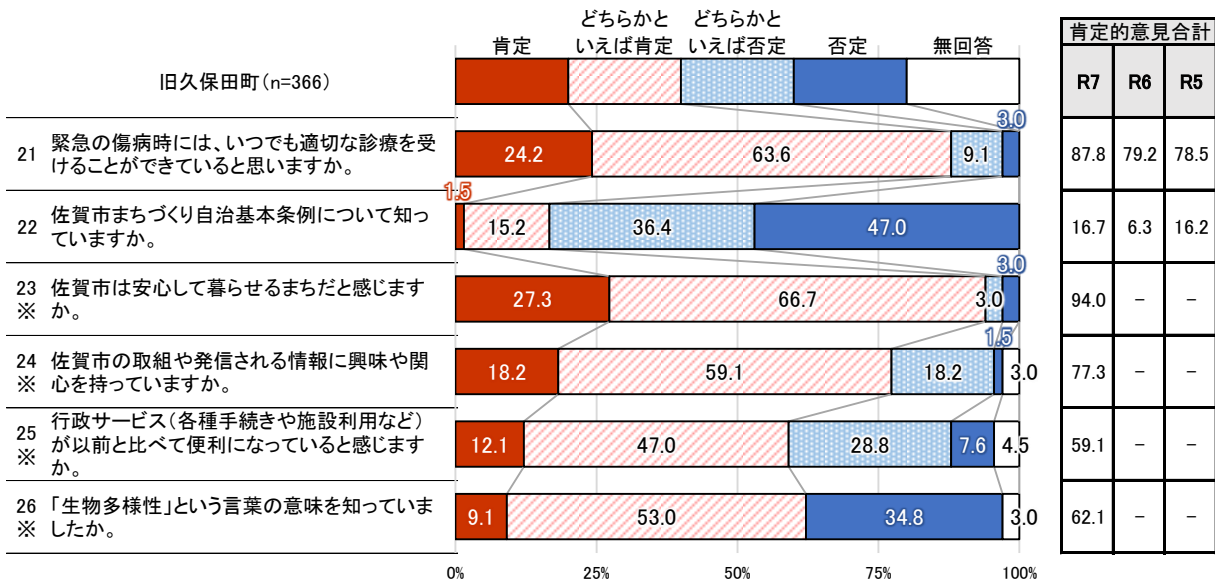
※ (23)～(26)はR7からの新規設問

⑧旧久保田町

<生活の中の「意識」(旧久保田町)>



※ (10)については「感じていない」「どちらかといえば感じていない」、(16)(17)については「ない」「あまりない」の回答を肯定的意見として集計している。



※ (23)～(26)はR7からの新規設問

6 日頃の生活における「取組」について

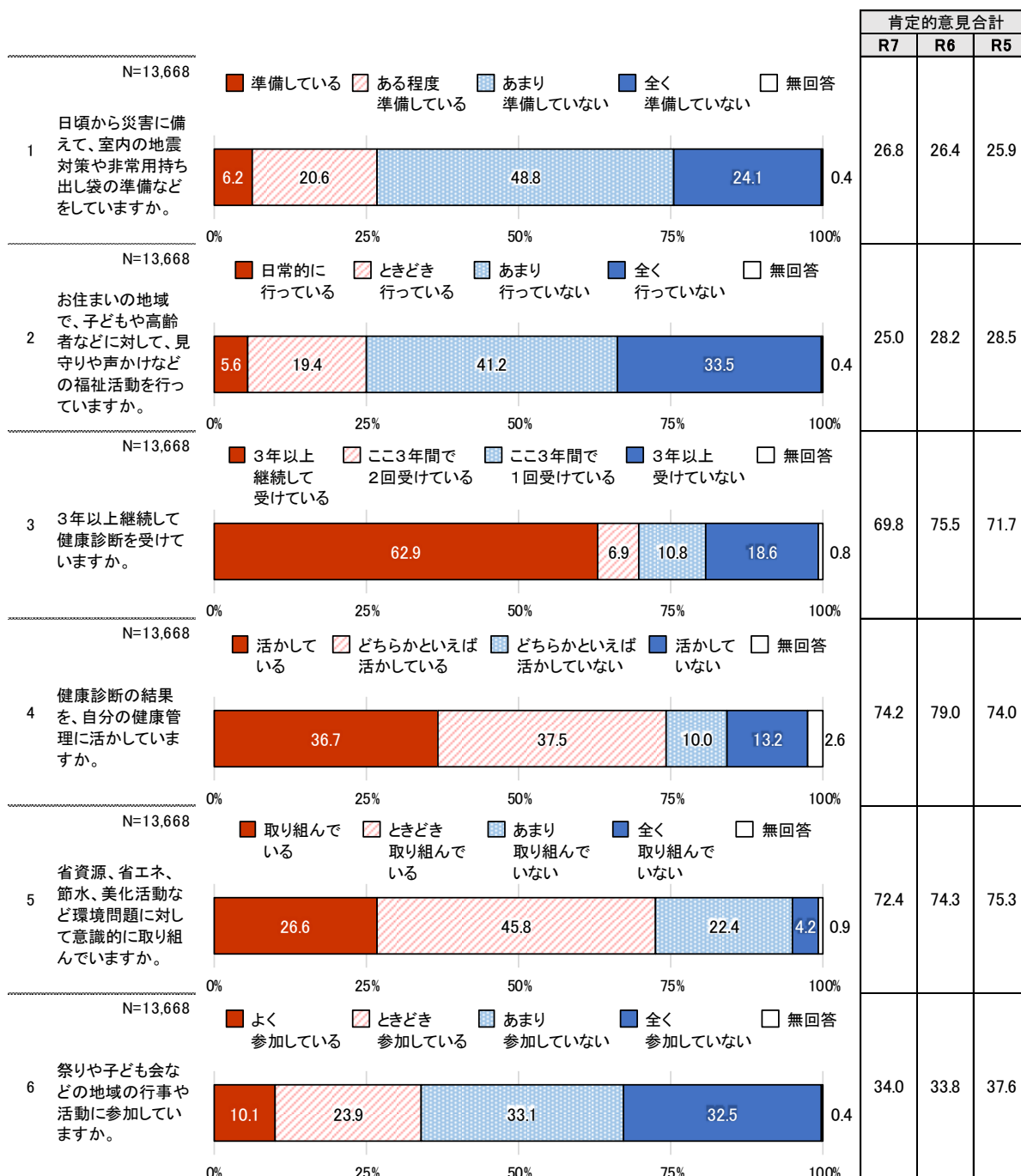
日頃の生活における「取組」について、以下の14項目をたずねた。

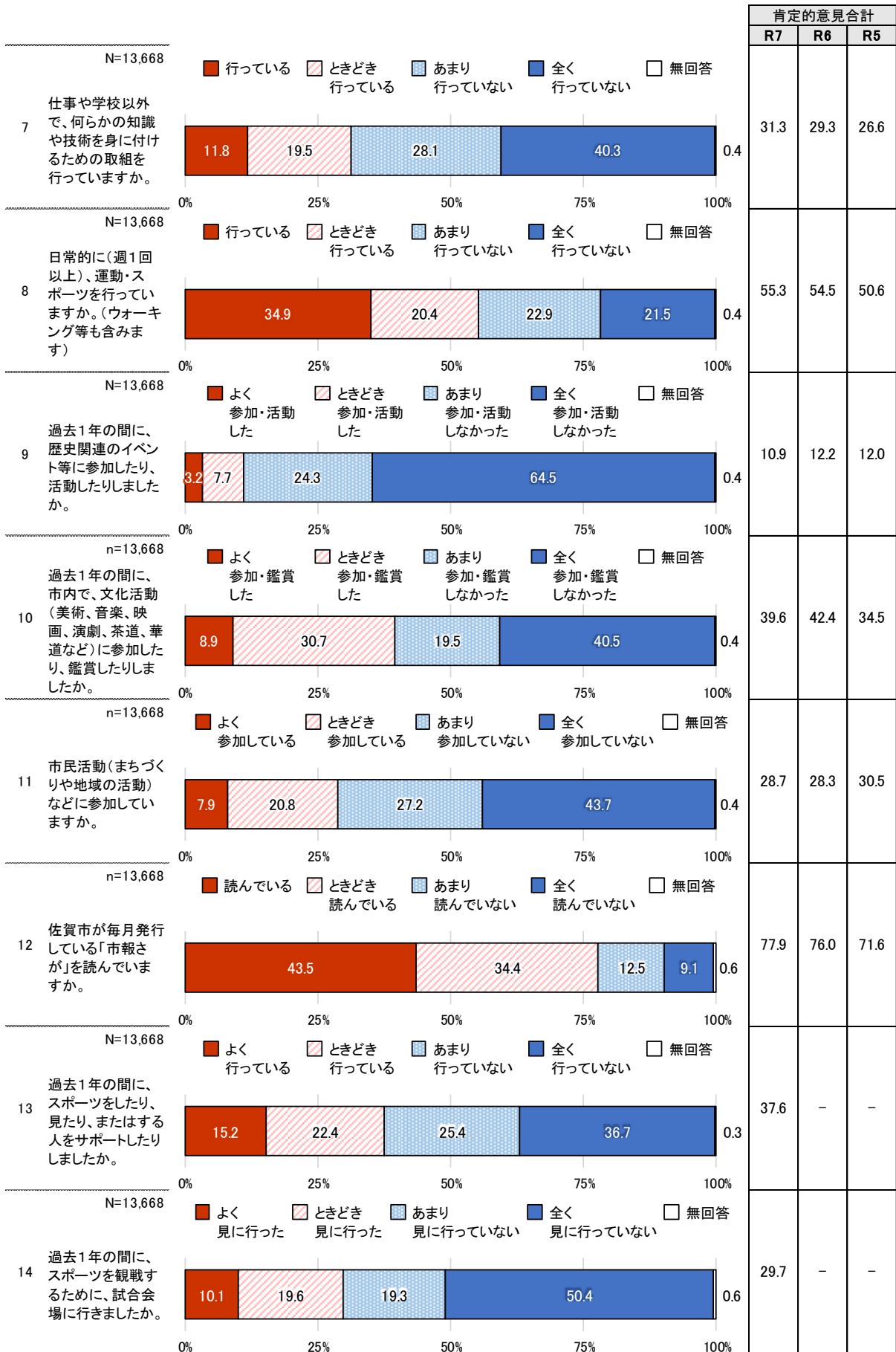
(1) 佐賀市全体

14項目の中で、「(12) 佐賀市が毎月発行している「市報さが」を読んでいますか」(77.9%)、「(4) 健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしていますか」(74.2%)、「(5) 省資源など環境問題に対して意識的に取り組んでいますか」(72.4%)、の3項目については、肯定的意見の合計が7割を超えている。

一方、肯定的意見が最も低かったのは、「(9) 過去1年の間に、歴史関連のイベント等に参加したり、活動したりしましたか」で10.9%に留まっている。

＜日頃の生活における「取組」(佐賀市全体)＞





※ (13)(14)はR7からの新規設問

(2) 地区別

各地区間で肯定的意見の合計のポイント差が大きい項目は、「(2) お住まいの地域で、子どもや高齢者などに対して、見守りや声かけなどの福祉活動を行っていますか」(「旧三瀬村」(53.4%)と「旧諸富町」(19.7%)で33.7ポイント差)、「(6) 祭りや子ども会などの地域の行事や活動に参加していますか」(「旧富士町」(62.5%)と「旧川副町」(29.3%)で33.2ポイント差)、「(11) 市民活動(まちづくりや地域の活動)などに参加していますか」(「旧三瀬村」(51.8%)と「旧川副町」(21.6%)で30.2ポイント差)となっている。

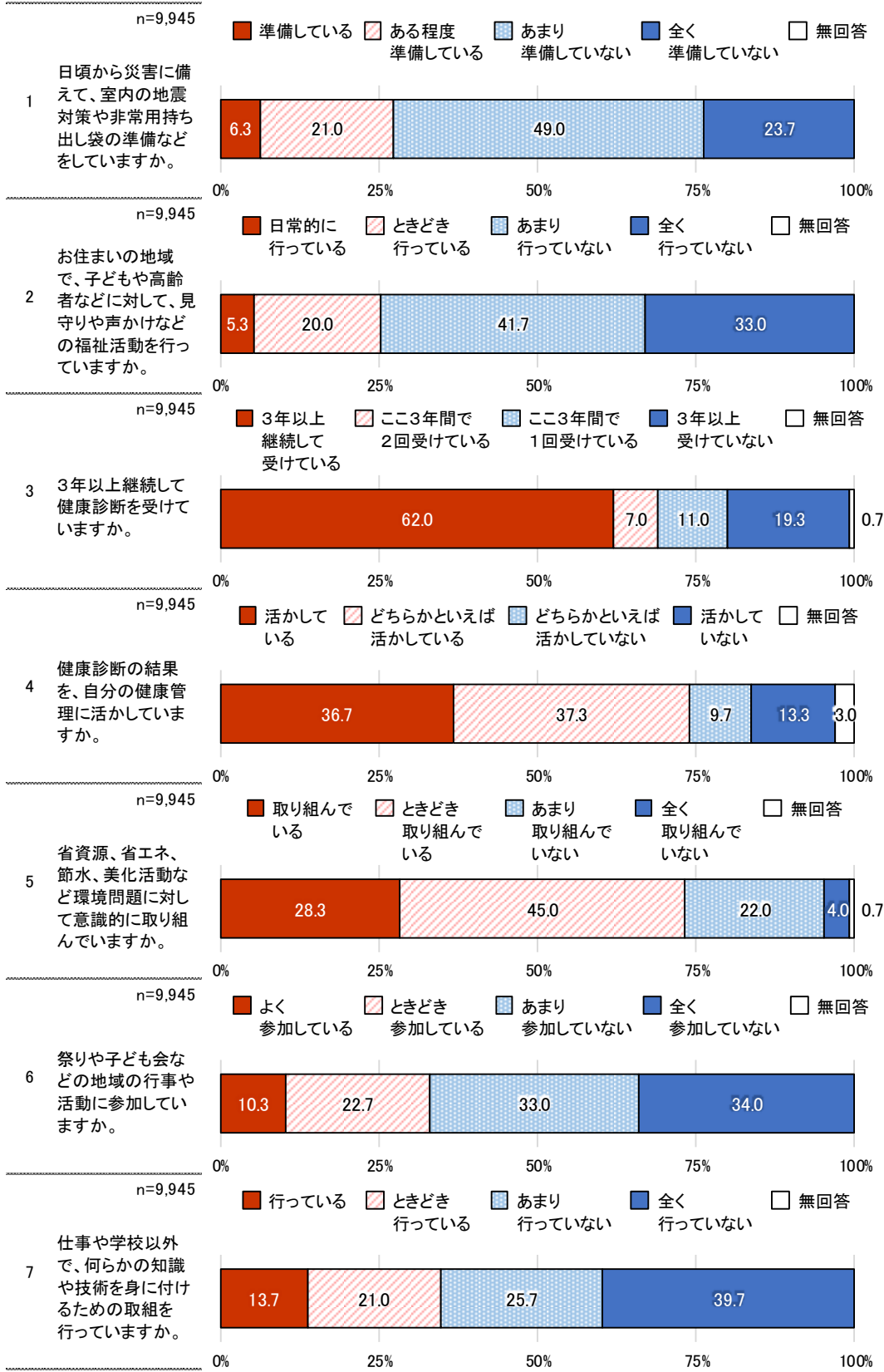
■日頃の生活における「取組」(肯定的意見の合計)

施策目標	肯定的意見 合計(%)									ポイント差 (最大-最小)
	佐賀市全体	地区別								
		旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	
1 日頃から災害に備えて、室内の地震対策や非常用持ち出し袋の準備などを行っていますか。	26.8	27.3	24.2	28.5	23.6	39.7	21.5	20.7	24.2	19.0
2 お住まいの地域で、子どもや高齢者などに対して、見守りや声かけなどの福祉活動を行っていますか。	25.0	25.3	19.7	22.0	41.7	53.4	21.5	23.2	28.8	33.7
3 3年以上継続して健康診断を受けていますか。	69.8	69.0	62.1	74.3	80.5	79.3	64.6	79.2	71.2	18.4
4 健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしていますか。	74.2	74.0	75.7	78.0	75.0	69.0	67.7	70.7	77.2	10.3
5 省資源、省エネ、節水、美化活動など環境問題に対して意識的に取り組んでいますか。	72.4	73.3	69.7	71.6	66.7	77.6	67.7	69.5	71.2	10.9
6 祭りや子ども会などの地域の行事や活動に参加していますか。	34.0	33.0	37.9	33.9	62.5	62.1	29.3	30.5	48.5	33.2
7 仕事や学校以外で、何らかの知識や技術を身に付けるための取組を行っていますか。	31.3	34.7	18.1	23.8	37.5	27.6	20.0	19.5	21.2	19.4
8 日常的に(週1回以上)、運動・スポーツを行っていますか。(ウォーキング等も含みます)	55.3	59.0	44.0	47.7	50.0	29.3	38.5	41.5	56.1	29.7
9 過去1年の間に、歴史関連のイベント等に参加したり、活動したりしましたか。	10.9	11.0	4.5	12.8	19.5	5.1	9.2	3.6	16.7	15.9
10 過去1年の間に、市内で、文化活動(美術、音楽、映画、演劇、茶道、華道など)に参加したり、鑑賞したりしましたか。	39.6	40.0	31.8	45.8	36.1	24.1	36.9	25.6	40.9	21.7
11 市民活動(まちづくりや地域の活動)などに参加していますか。	28.7	28.6	31.9	24.8	45.8	51.8	21.6	30.5	39.4	30.2
12 佐賀市が毎月発行している「市報さが」を読んでいますか。	77.9	79.0	71.2	76.2	80.5	72.4	76.9	70.7	74.3	9.8
13 過去1年の間に、スポーツをしたり、見たり、またはする人をサポートしたりしましたか。	37.6	38.0	40.9	40.4	33.4	34.5	27.7	37.8	30.3	13.2
14 過去1年の間に、スポーツを観戦するために、試合会場に行きましたか。	29.7	29.7	27.3	33.9	31.9	18.9	26.1	31.7	22.8	15.0

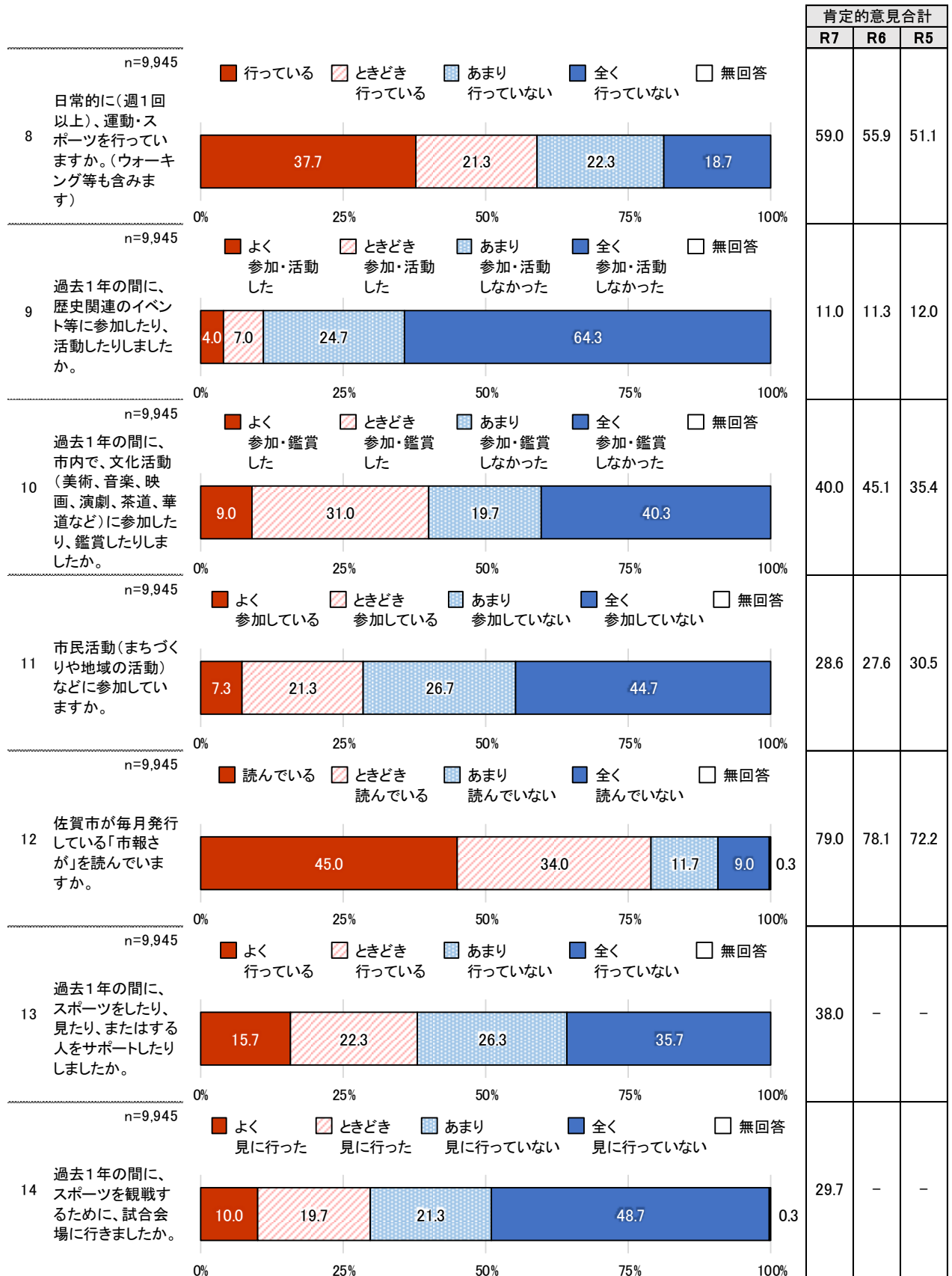
※ 旧市町村間で最も割合が高い項目 ■、最も割合が低い項目 ■

①旧佐賀市

<日頃の生活における「取組」(旧佐賀市)>



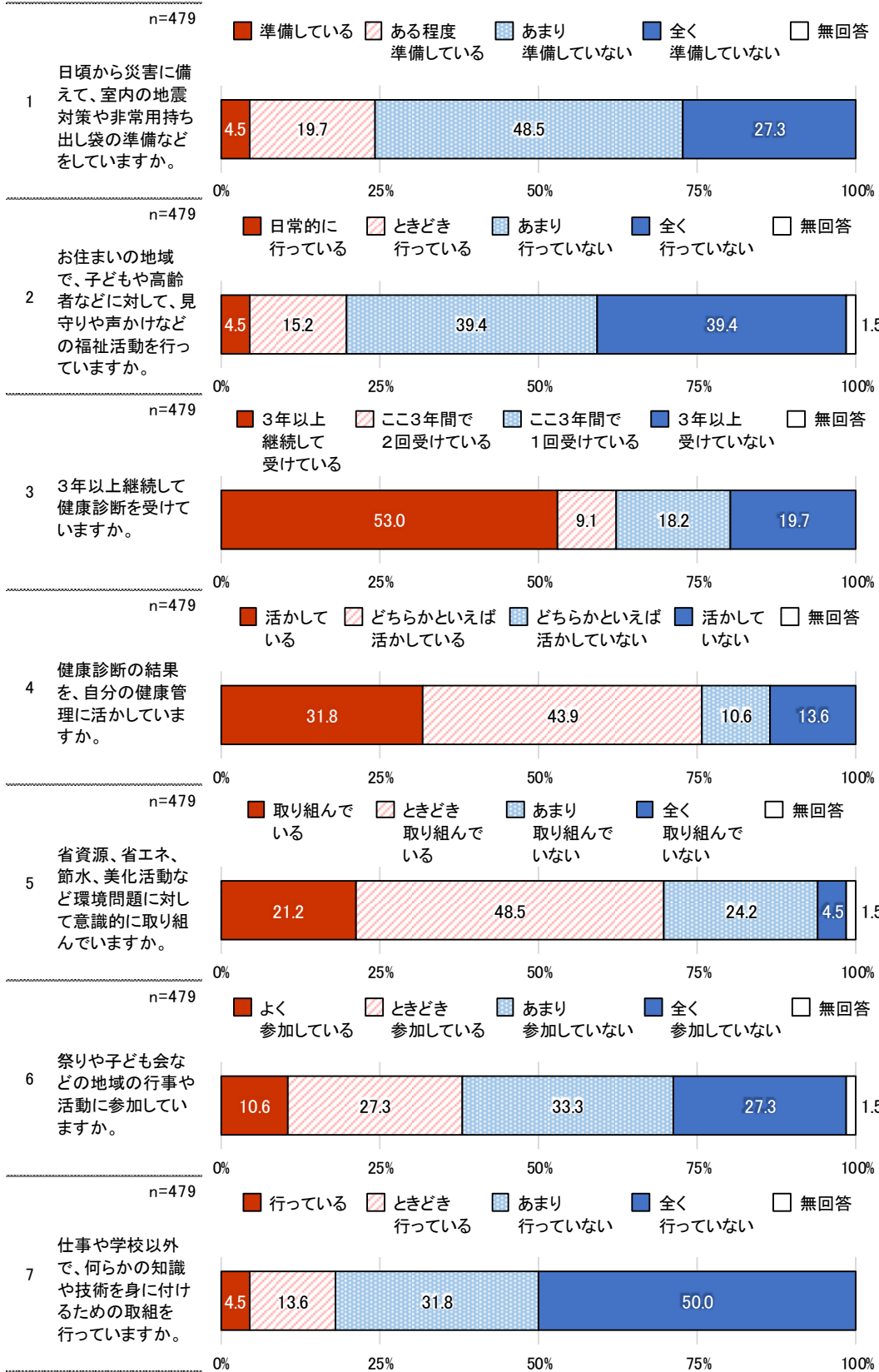
肯定的意見合計		
R7	R6	R5
27.3	26.3	26.4
25.3	27.2	29.2
69.0	75.4	72.0
74.0	79.8	74.7
73.3	76.0	76.9
33.0	33.1	38.1
34.7	29.9	26.5



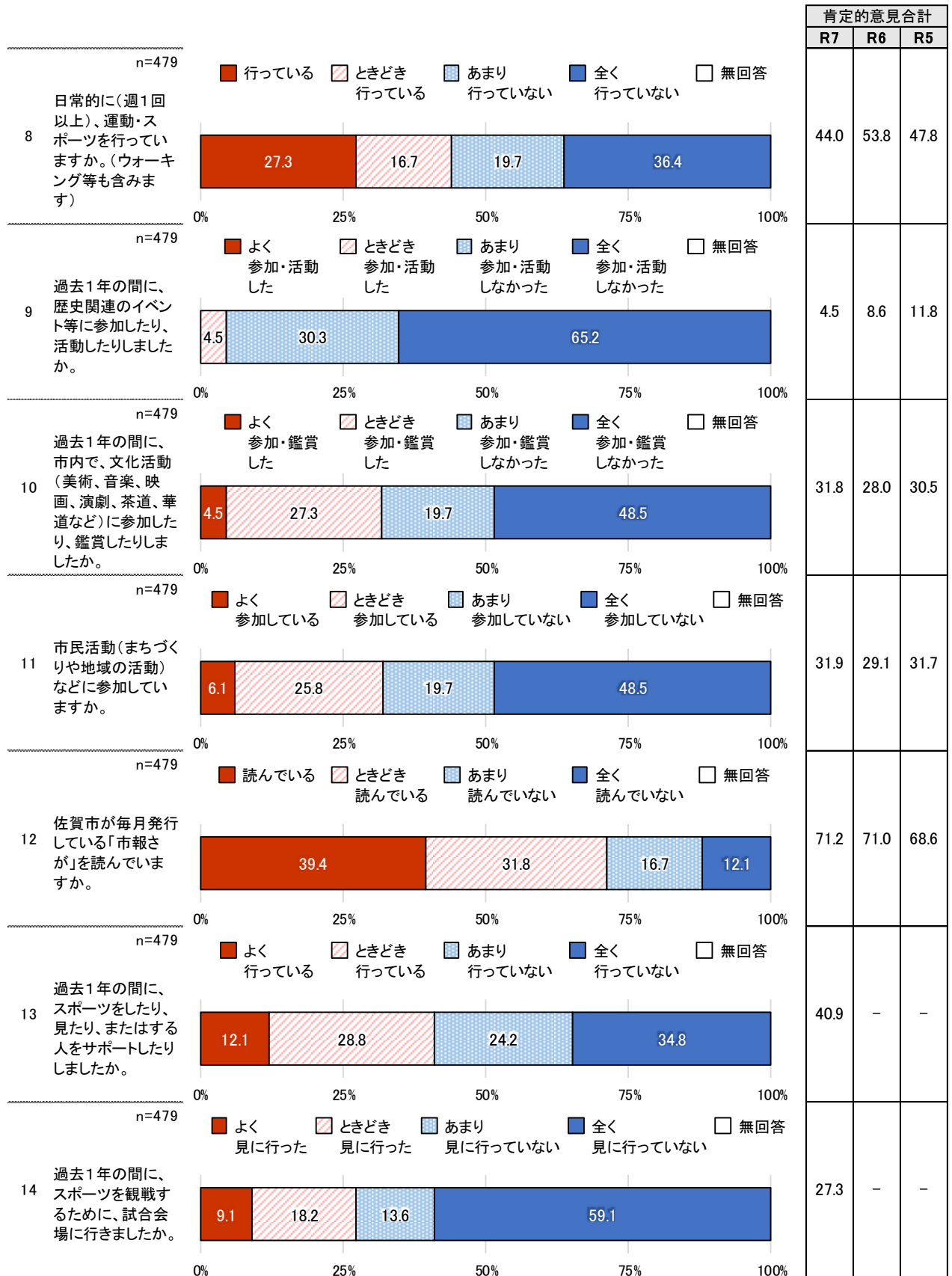
※ (13)(14)はR7からの新規設問

②旧諸富町

<日頃の生活における「取組」(旧諸富町)>



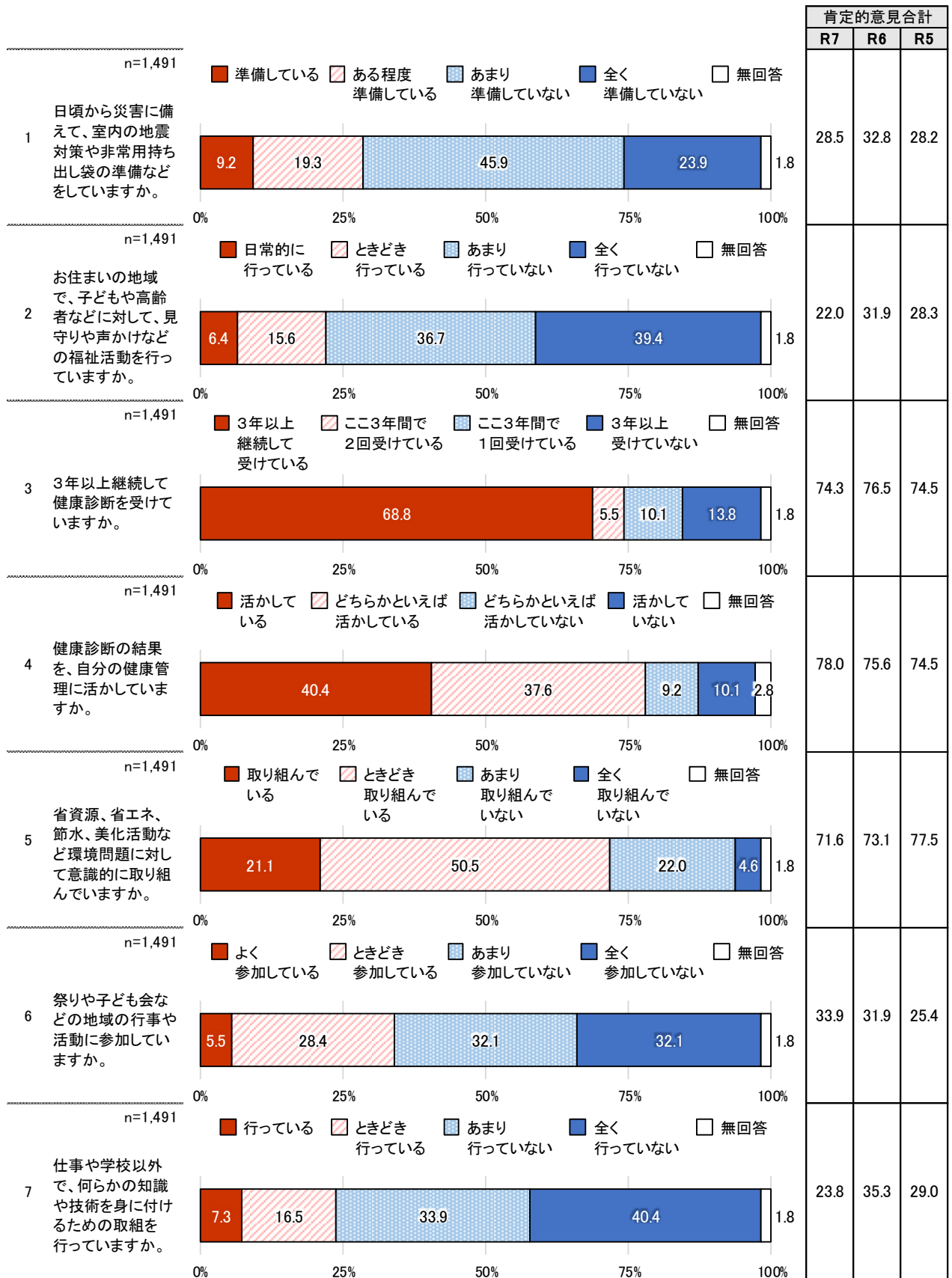
肯定的意見合計		
R7	R6	R5
24.2	23.7	20.5
19.7	26.9	28.3
62.1	76.3	72.9
75.7	74.2	62.0
69.7	69.9	68.5
37.9	38.7	42.3
18.1	19.4	30.6

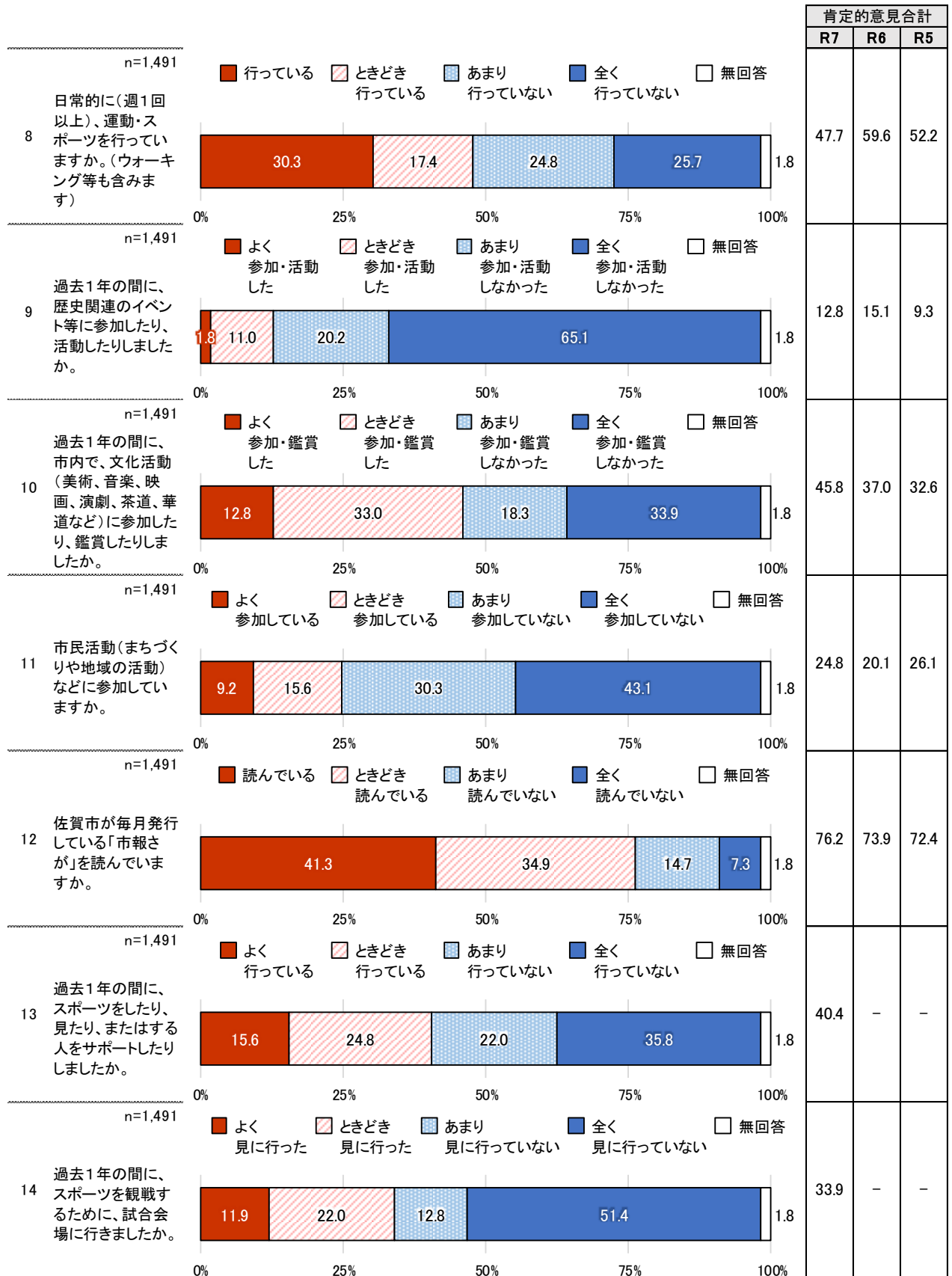


※ (13)(14)はR7からの新規設問

③旧大和町

<日頃の生活における「取組」(旧大和町)>

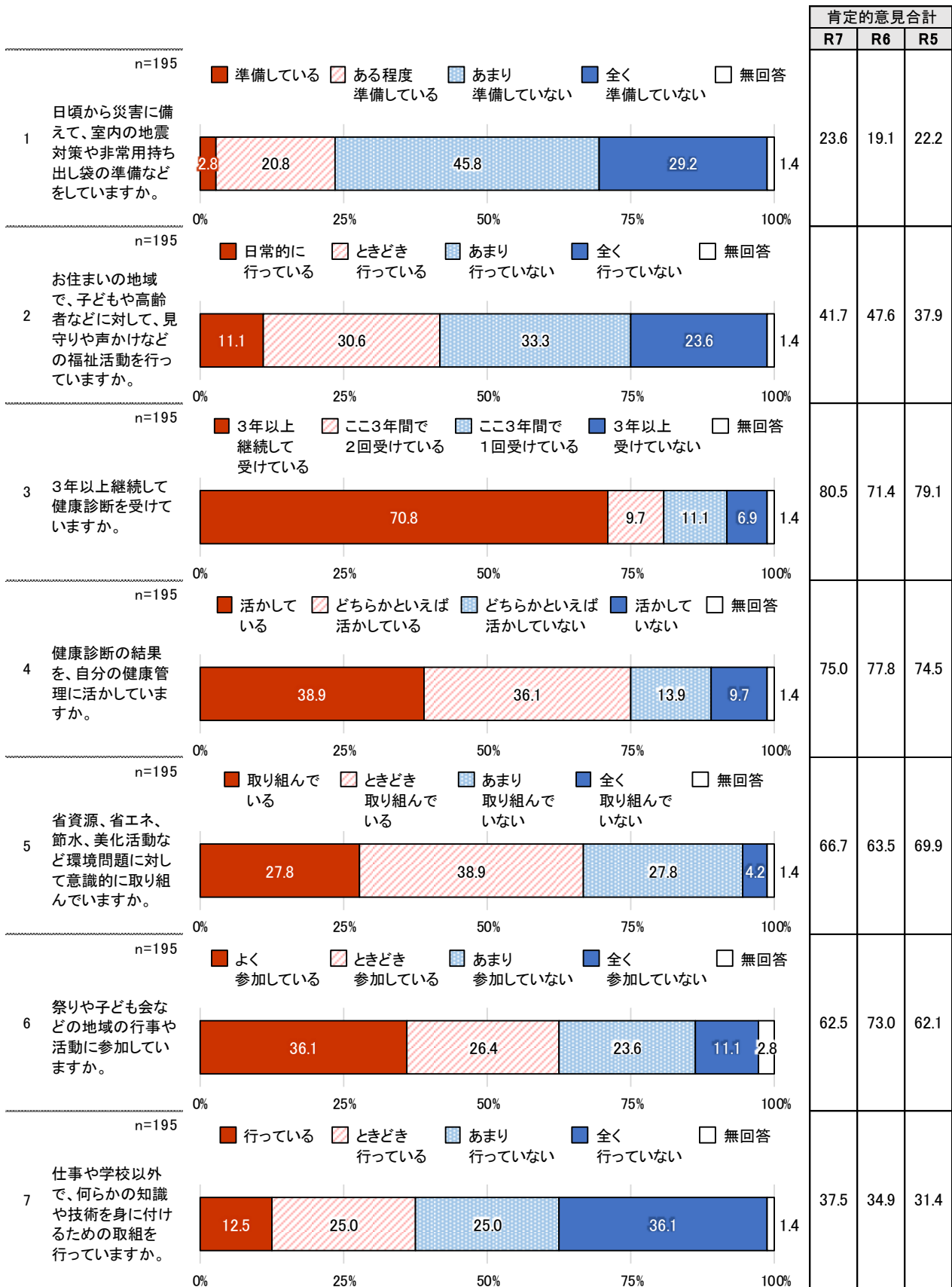


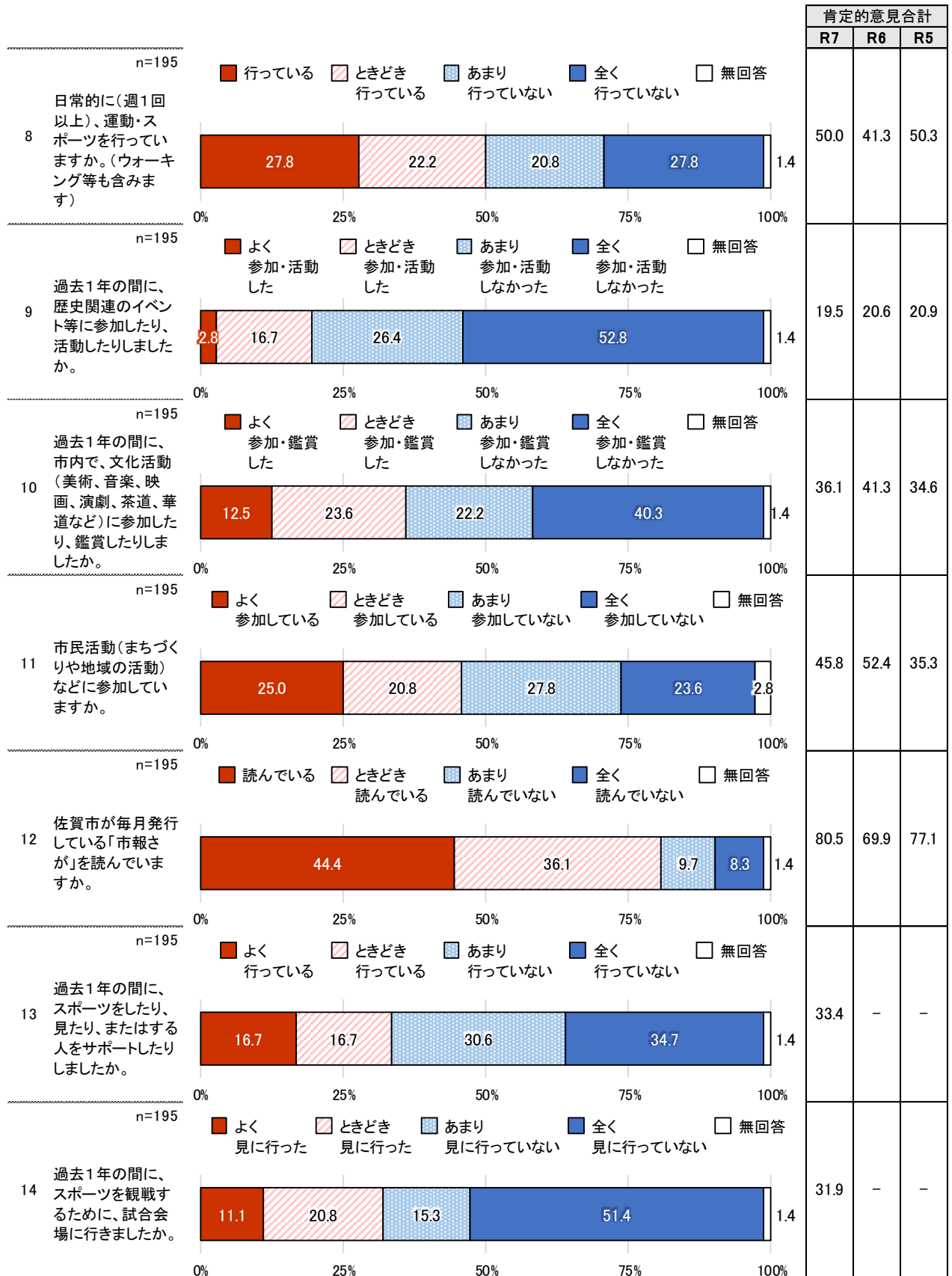


※ (13)(14)はR7からの新規設問

④旧富士町

<日頃の生活における「取組」(旧富士町)>

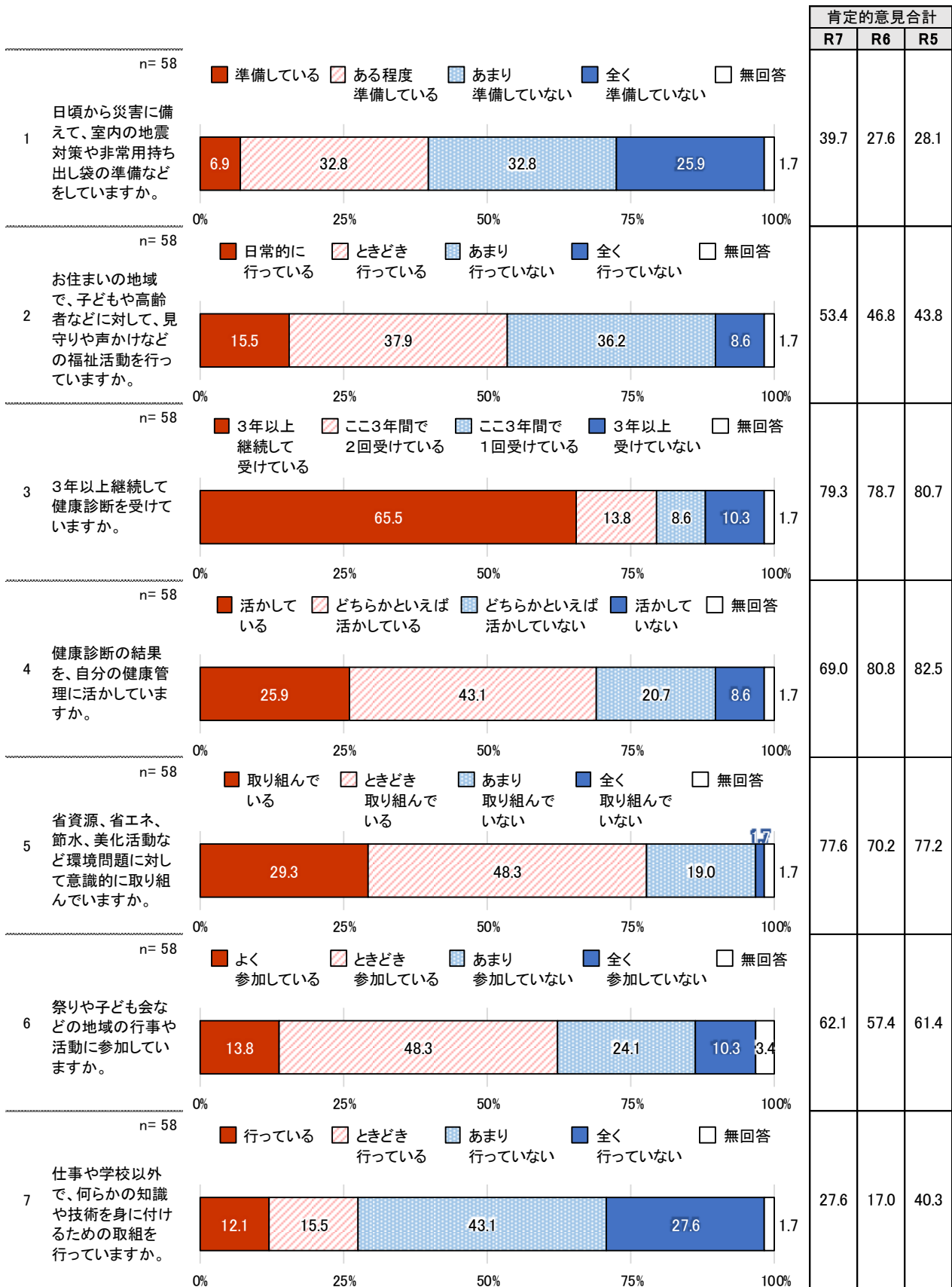


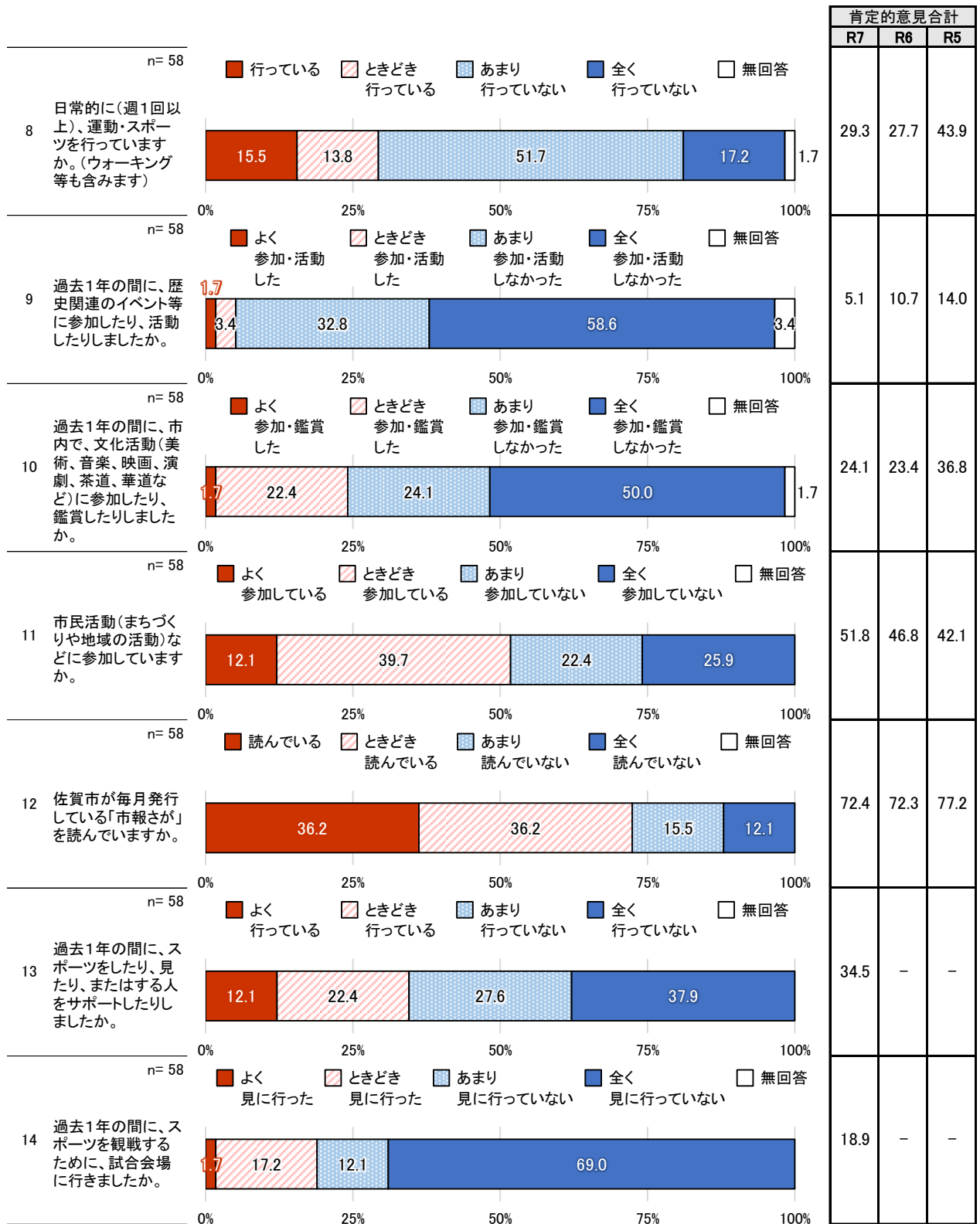


※ (13)(14)はR7からの新規設問

⑤旧三瀬村

<日頃の生活における「取組」(旧三瀬村)>

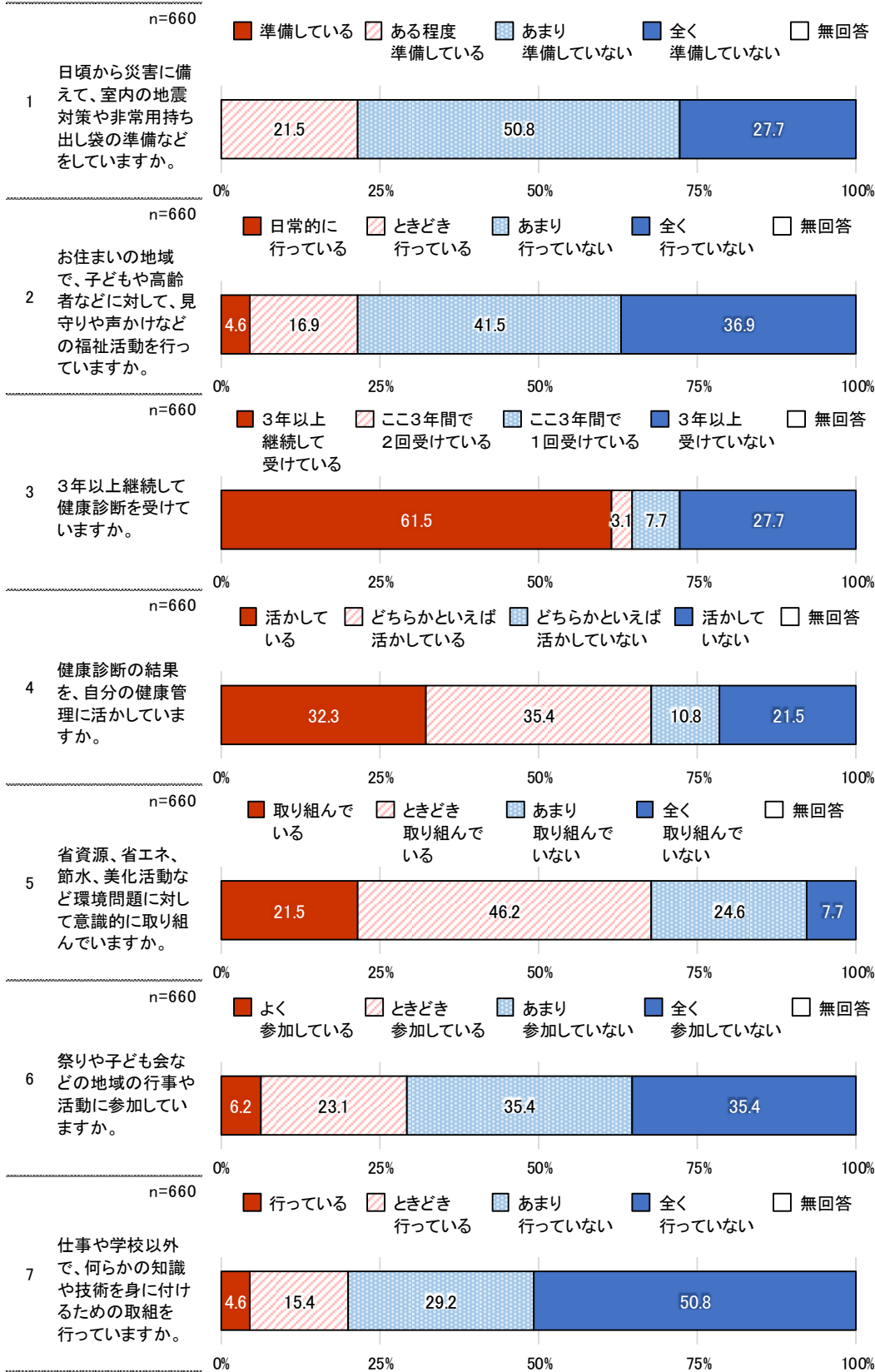




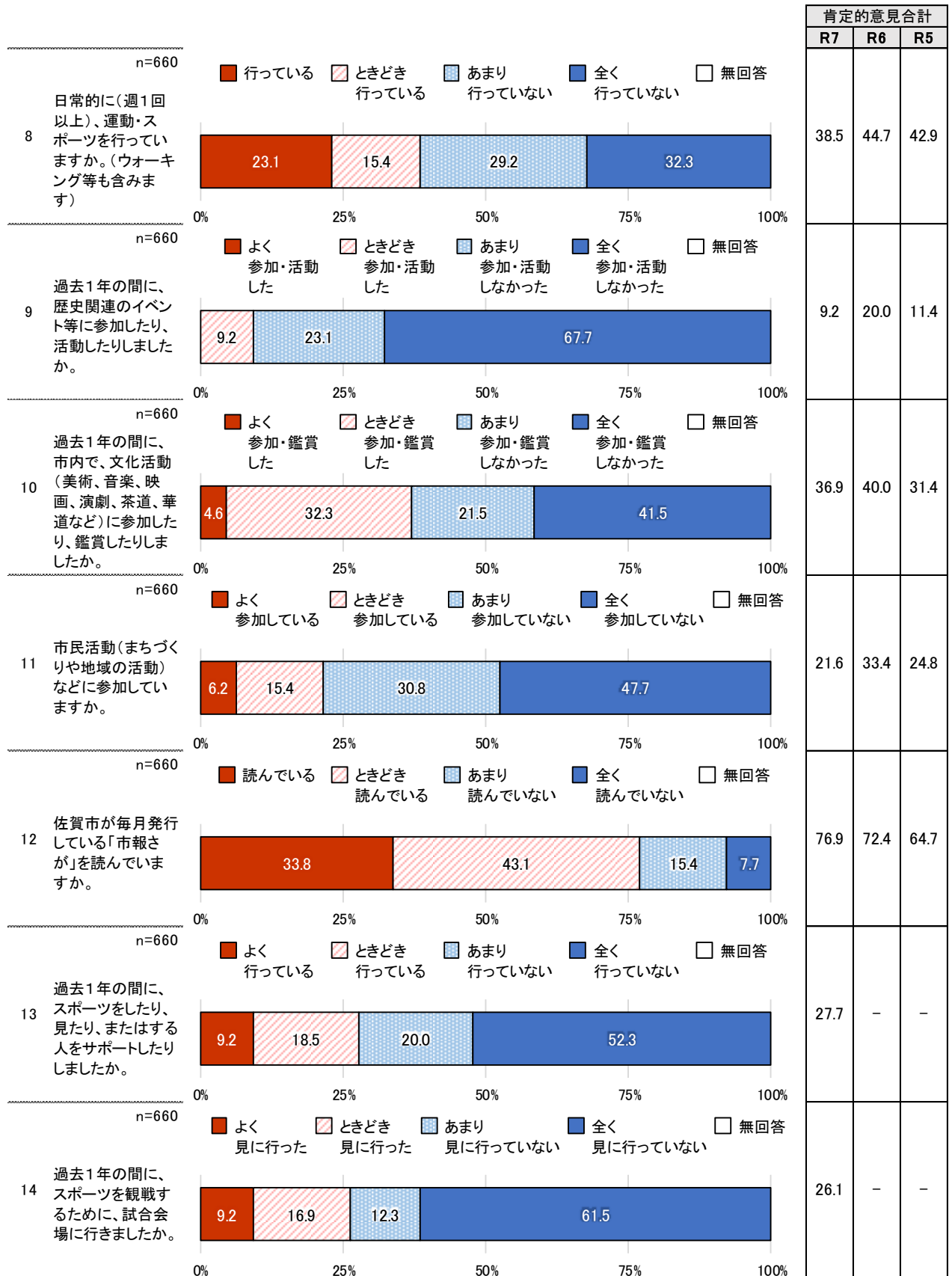
※ (13)(14)はR7からの新規設問

⑥旧川副町

<日頃の生活における「取組」(旧川副町)>



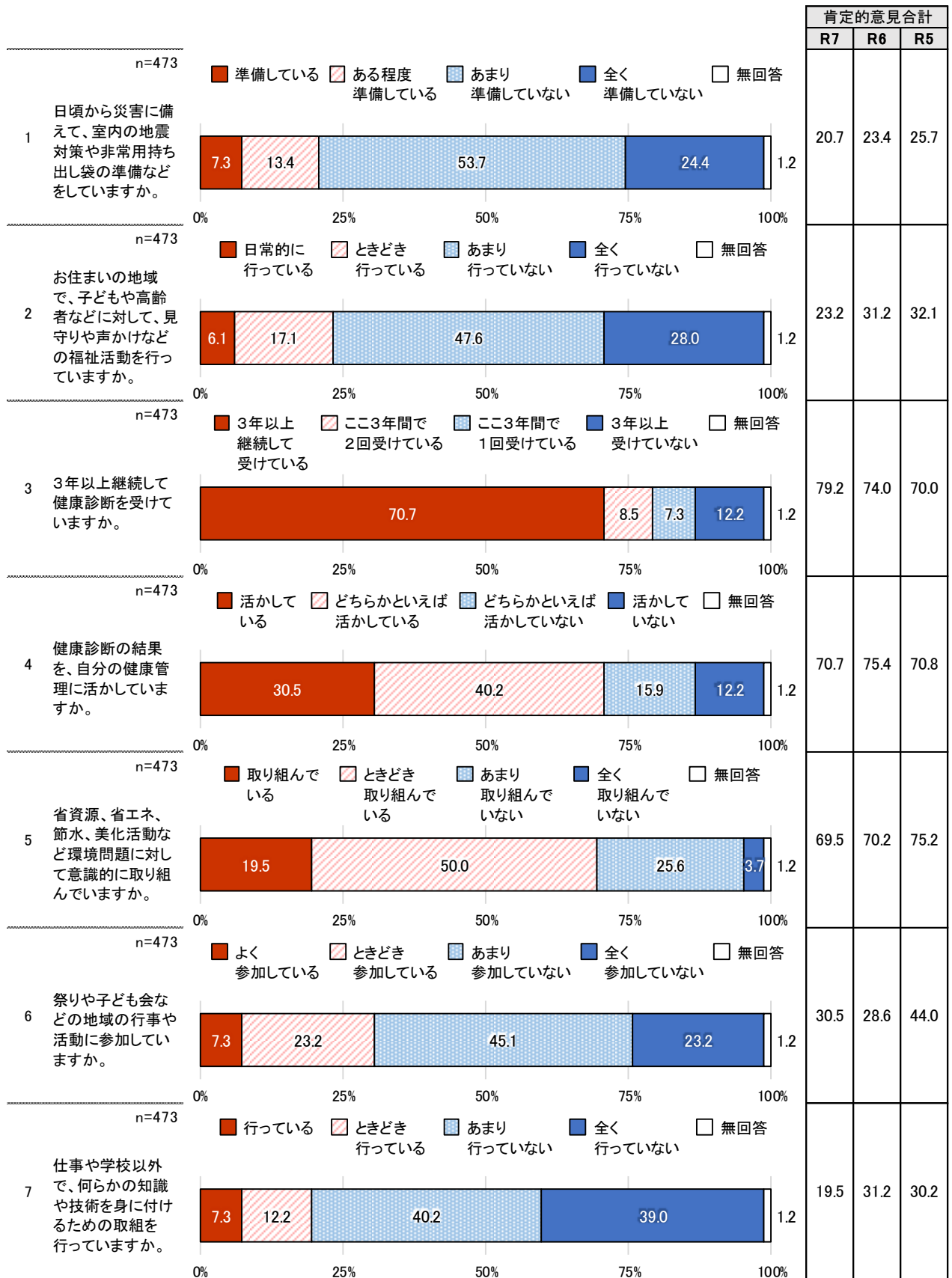
肯定的意見合計		
R7	R6	R5
21.5	25.7	20.0
21.5	26.7	18.1
64.6	79.0	62.8
67.7	80.0	72.4
67.7	70.5	62.9
29.3	31.5	29.5
20.0	22.9	17.1

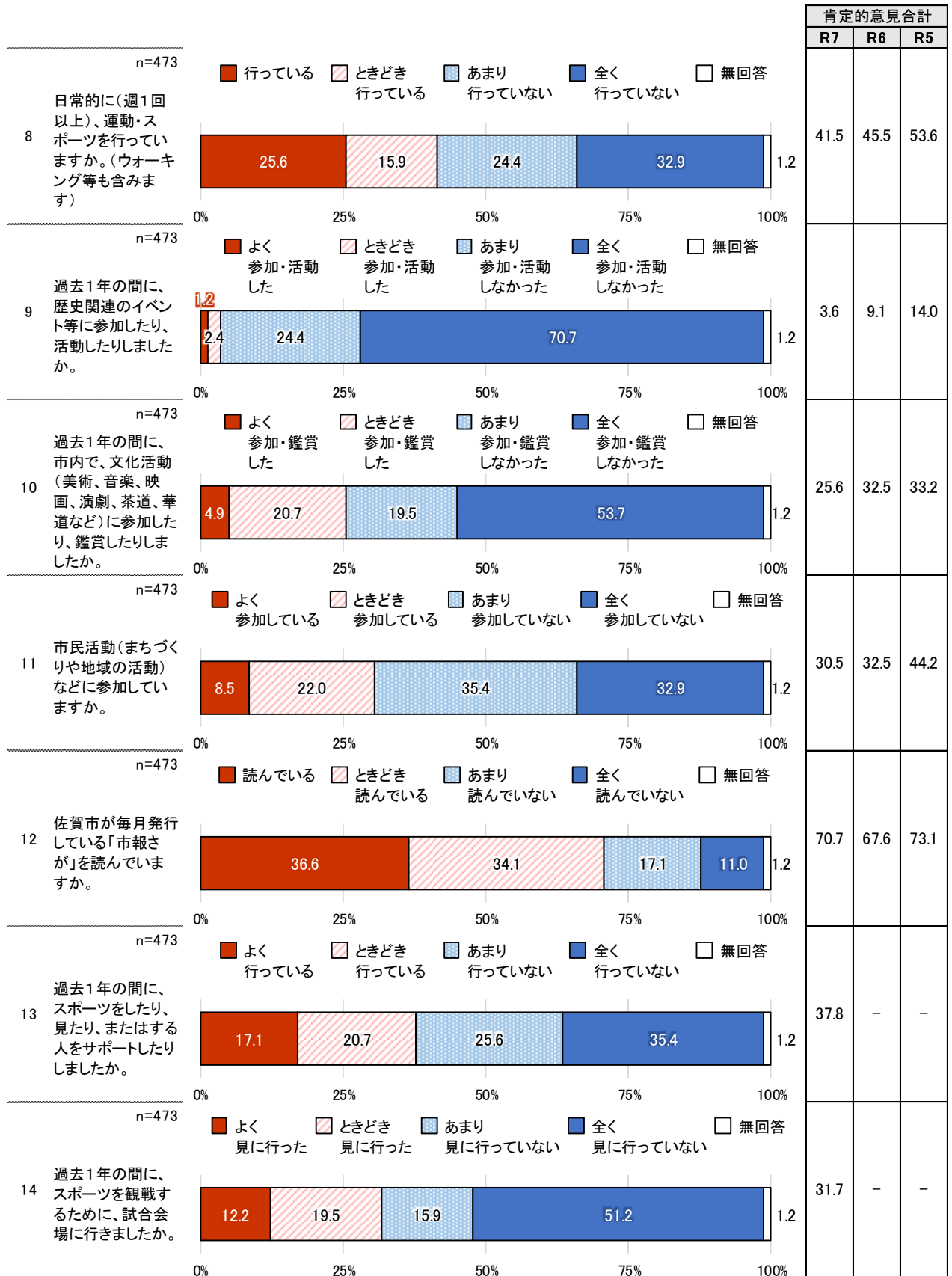


※ (13)(14)はR7からの新規設問

⑦旧東与賀町

<日頃の生活における「取組」(旧東与賀町)>

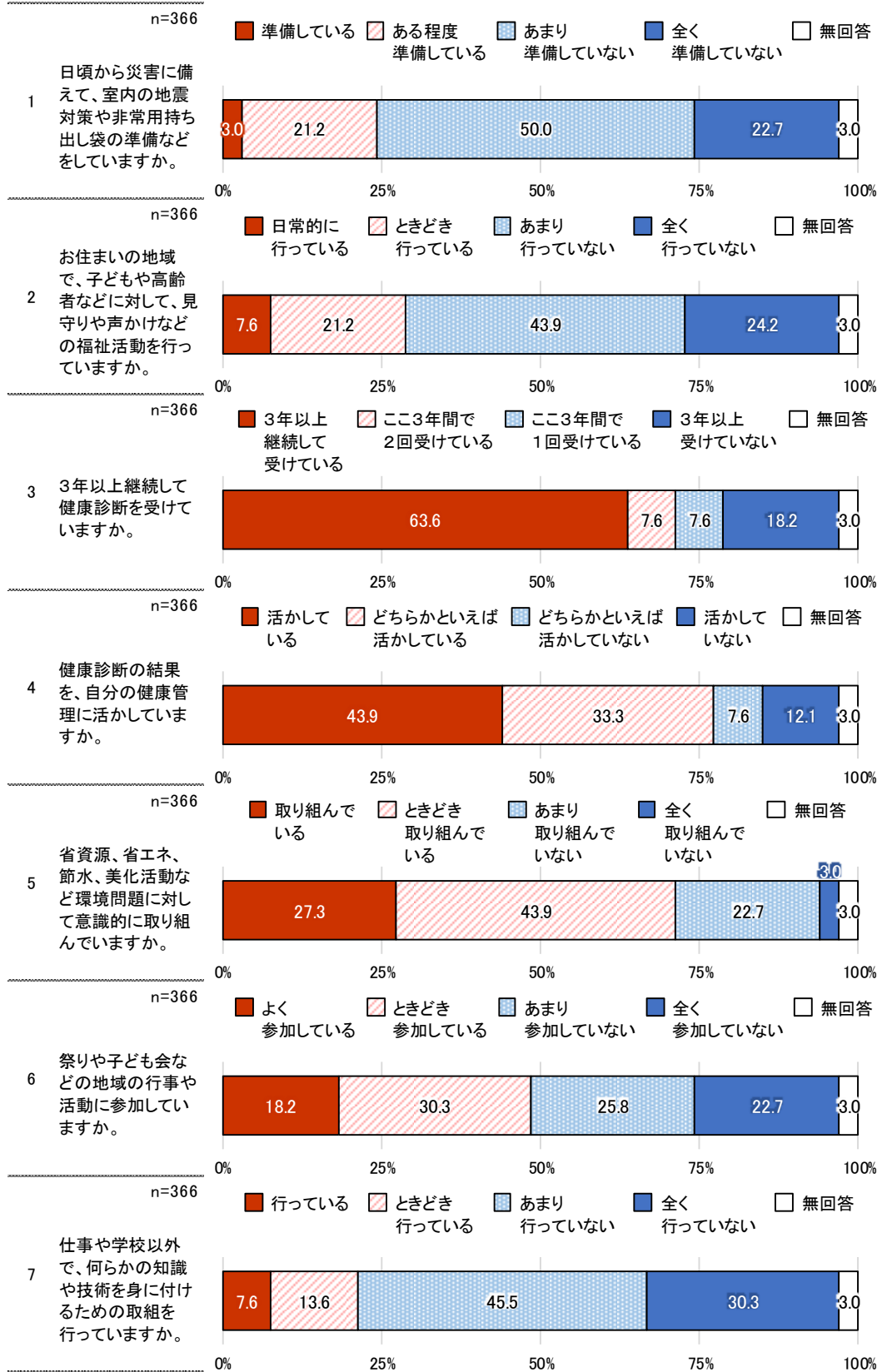




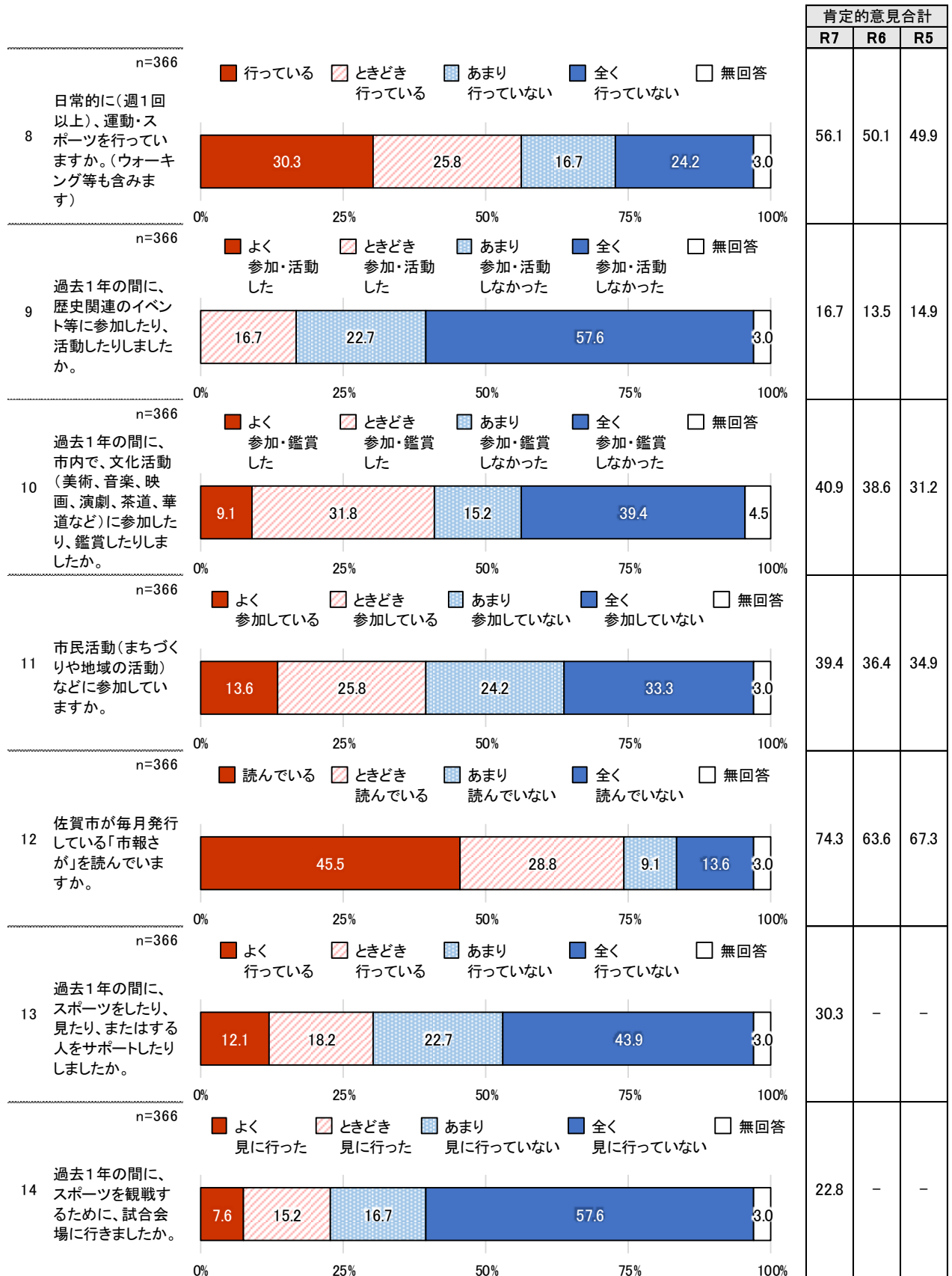
※ (13)(14)はR7からの新規設問

⑧旧久保田町

＜日頃の生活における「取組」（旧久保田町）＞



肯定的意見合計		
R7	R6	R5
24.2	22.9	28.7
28.8	30.3	23.7
71.2	70.9	72.3
77.2	77.1	78.5
71.2	63.6	64.8
48.5	35.4	48.6
21.2	27.1	27.4



※ (13)(14)はR7からの新規設問

7 施策の重要度と取組に対する満足度

総合計画で策定した36の施策項目ごとに定められたこれからの“まちづくり”の基本的な目標について、「施策の重要度」と「現状の満足度」をそれぞれ評価してもらった。

なお、本報告書ではこれらの分析を行うにあたり、36の施策目標を以下の項目名で表記している。

■アンケートで質問した施策項目と施策目標

施策名	施策の成果目標
◆地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
【1】魅力ある観光の振興	歴史や自然、文化などの観光資源が効果的に整備され、魅力的な観光地として国内外から多くの観光客が訪れている。
【2】活力ある商工業の振興	商業・工業の売上げが確保され、健全な経営がなされている。
【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化	中心市街地は、魅力的に整備され、多くの歩行者で賑わっている。
【4】総合的な農業の振興	農業者の所得が確保され、安定した経営がなされている。また、農業振興地域において、整備された優良農地が保全されている。
【5】森林保全と林業の振興	林業の経営が安定的に継続されており、あわせて森林が適切に保全されている。
【6】特色ある水産業の振興	水産業者の所得が確保され、安定した経営がなされている。
◆災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
【7】総合的な防災・危機管理対策の充実	災害に対応するための消防防災体制が充実しており、市民の防災意識が高く、災害に対する備えができています。
【8】安全で美しい河川環境の適切な管理	河川等が適切に整備・管理され、多くの市民が水辺に親しみを持てる環境が整っている。
【9】地域で守る生活者の安全確保	市民は、日常生活において事故・事件に巻き込まれることなく、安心して生活を送っている。
【10】計画的な土地利用の推進	自然と都市が調和した計画的な土地利用が行われている。
【11】市民生活を支える総合交通体系の確立	市民は、公共交通機関を快適に利用でき、主要な場所へスムーズに移動することができる。
【12】道路ネットワークの充実	地域の拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できる。
【13】安全で快適な住宅環境の充実	市民は、安全、快適で住みやすい居住空間を確保できている。
◆住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	
【14】互いに支え合う地域福祉の充実	市民は、自主的かつ継続的に地域の支え合い活動に参加し、地域の助け合いにより安心して暮らしている。
【15】住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	高齢者は、介護状態にならないように予防に努めながら、生きがいを持つことや社会参加することなどによって、住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らしている。
【16】共生社会をめざす障がい者福祉の充実	障がい者は、必要な支援や社会参加の機会などが確保され、障がいのある無しに関わらず、互いに尊重しあい、地域社会においていきいきと生活している。
【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携	市民一人ひとりが、健康づくりと疾病予防に取り組み、健診等により病気の早期発見・早期治療につなげるとともに、安心して医療が受けられることにより、地域でいきいきと健康に暮らしている。
【18】自立を支える生活福祉の充実	市民は、失業や病気などで生活に困窮した場合であっても最低限度の生活が保障されており、就労支援等によって自立した生活を送ることができるようになっている。

施策名	施策の成果目標
◆恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
【19】地球にやさしい低炭素社会の構築	市民や事業者、市民活動団体は、環境・エネルギー問題を意識し、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。
【20】持続可能な循環型社会の構築	市民や事業者は、リデュースや廃棄物の適切な分別等に取り組み、廃棄物の発生を抑制している。
【21】暮らしに身近な生活環境の向上	市民一人ひとりが、生活環境の向上に取り組み、快適な生活を営んでいる。
【22】都市のみどりと美しい景観の創出	地域の自然、歴史、文化と人々の営みが調和し、快適なみどり空間と調和して美しい景観が形成されている。
◆ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
【23】安心して子育てできる環境の充実	子育て世代が、大きな不安や負担を感じることなく子育てに誇りと喜びを感じ、これから子どもを産み育てたいと思っている人が、出産や育児に不安を感じていない。
【24】就学前からの教育の充実	子どもたちは、楽しく学校に通い、意欲的に学んでいる。
【25】家庭・地域・企業等の教育力の向上	全ての大人が子どもの育成に関心を持ち、かつ主体的に関わることで、子どもたちは、自らが社会の一員であると認識し、責任を自覚している。
【26】自ら学ぶ生涯学習の推進	市民は、身近なところで必要な知識や技術を学ぶことができ、学んだことを社会生活に活かしたり、生きがいを持って暮らしている。
【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実	市民誰もが、生涯を通じてスポーツに親しむことができ、いきいきと暮らしている。
【28】未来につなげる文化の振興	市民が子どもの頃から文化芸術や地域の歴史遺産に親しむ環境が整っており、市民自ら文化芸術活動や歴史遺産の保存・継承活動に取り組んでいる。
◆互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
【29】参加と協働によるまちづくり	市民は、まちづくりの主体として積極的に市民活動を展開し、参加と協働によるまちづくりが行われている。
【30】情報共有の推進	効率的な情報発信と市民ニーズの積極的な把握によって、市政に市民の意向が適切に反映されている。
【31】人権尊重の確立	市民は、お互いの人権を侵害することなく、お互いの人権を尊重している。
【32】個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	男性も女性も、お互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を発揮できる社会となっている。
◆効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
【33】効果的・効率的な行政経営の推進	限られた資源の有効な活用と効率的な行政経営の実践により、質の高い行政サービスを提供している。
【34】財政の健全性の確保	市の財政は、計画的、効果的に運営されている。
【35】職員の資質向上による業務執行体制の充実	職員一人ひとりの資質が高く、効率的な執行体制になっている。
【36】適正かつ効率的な議会活動への支援	議会及び議員がその役割を果たすために必要な環境が整っている。

(1) 施策の重要度

1) 佐賀市全体

36 施策のうち「重要である」と「ある程度重要である」を合わせた『重要度』の割合が高い施策は、「【7】総合的な防災・危機管理対策の充実」(96.1%)、「【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携」(95.3%)、「【8】安全で美しい河川環境の適切な管理」(95.0%)が上位3施策となっている。

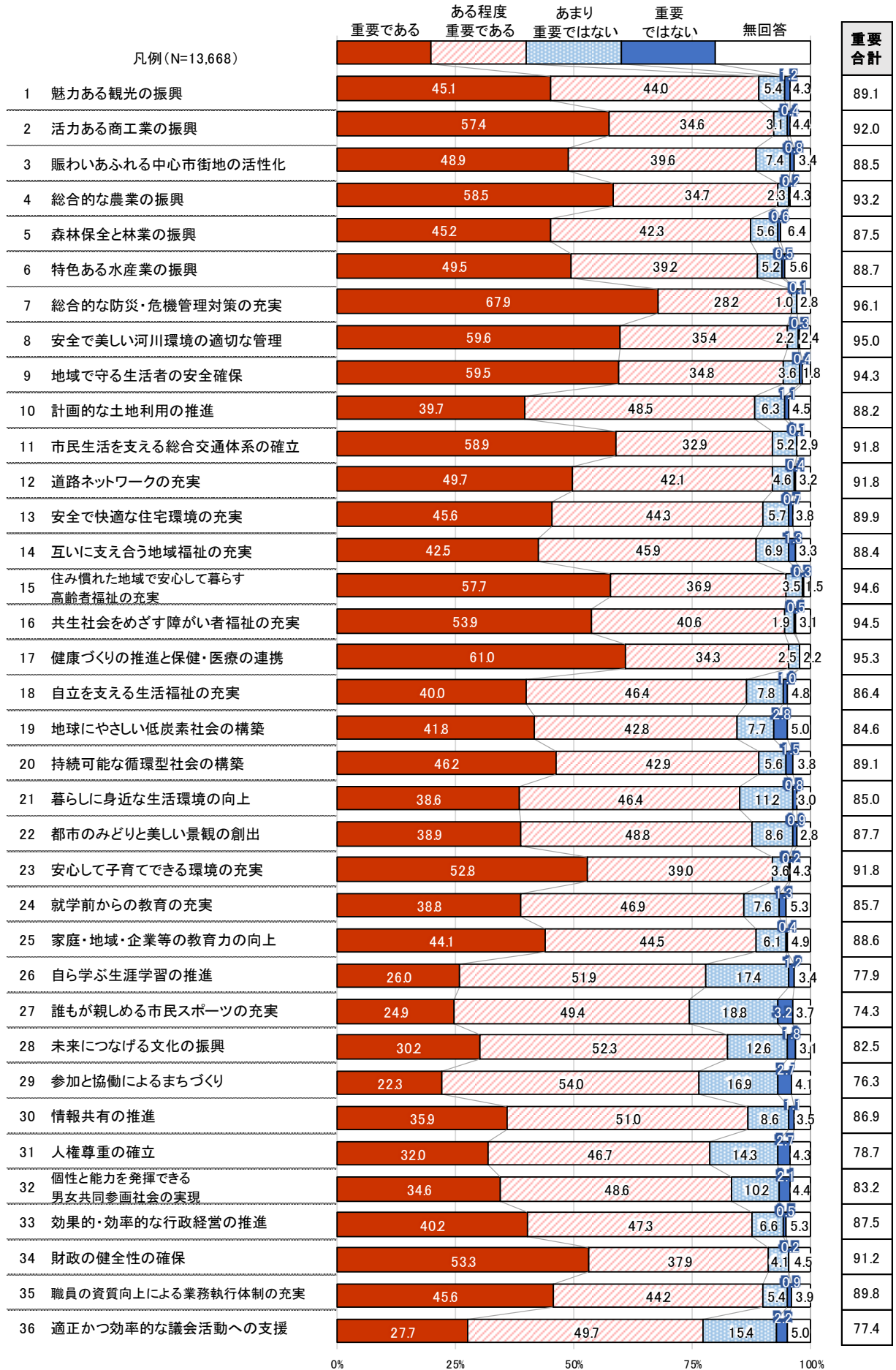
一方、『重要度』の割合が低い施策は、「【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実」(74.3%)、「【29】参加と協働によるまちづくり」(76.3%)、「【36】適正かつ効率的な議会活動への支援」(77.4%)が下位3施策となっている。

■ 施策の重要度（佐賀市全体）

	重要である	ある程度重要である	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	重要度合計
1 魅力ある観光の振興	45.1	44.0	5.4	1.2	4.3	89.1
2 活力ある商工業の振興	57.4	34.6	3.1	0.4	4.4	92.0
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	48.9	39.6	7.4	0.8	3.4	88.5
4 総合的な農業の振興	58.5	34.7	2.3	0.2	4.3	93.2
5 森林保全と林業の振興	45.2	42.3	5.6	0.6	6.4	87.5
6 特色ある水産業の振興	49.5	39.2	5.2	0.5	5.6	88.7
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	67.9	28.2	1.0	0.1	2.8	96.1
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	59.6	35.4	2.2	0.3	2.4	95.0
9 地域で守る生活者の安全確保	59.5	34.8	3.6	0.4	1.8	94.3
10 計画的な土地利用の推進	39.7	48.5	6.3	1.1	4.5	88.2
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	58.9	32.9	5.2	0.1	2.9	91.8
12 道路ネットワークの充実	49.7	42.1	4.6	0.4	3.2	91.8
13 安全で快適な住宅環境の充実	45.6	44.3	5.7	0.7	3.8	89.9
14 互いに支え合う地域福祉の充実	42.5	45.9	6.9	1.3	3.3	88.4
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	57.7	36.9	3.5	0.3	1.5	94.6
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	53.9	40.6	1.9	0.5	3.1	94.5
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	61.0	34.3	2.5	0.0	2.2	95.3
18 自立を支える生活福祉の充実	40.0	46.4	7.8	1.0	4.8	86.4
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	41.8	42.8	7.7	2.8	5.0	84.6
20 持続可能な循環型社会の構築	46.2	42.9	5.6	1.5	3.8	89.1
21 暮らしに身近な生活環境の向上	38.6	46.4	11.2	0.8	(3.0)	85.0
22 都市のみどりと美しい景観の創出	38.9	48.8	8.6	0.9	2.8	87.7
23 安心して子育てできる環境の充実	52.8	39.0	3.6	0.2	4.3	91.8
24 就学前からの教育の充実	38.8	46.9	7.6	1.3	5.3	85.7
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	44.1	44.5	6.1	0.4	4.9	88.6
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	26.0	51.9	17.4	1.2	3.4	77.9
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	24.9	49.4	18.8	3.2	3.7	74.3
28 未来につなげる文化の振興	30.2	52.3	12.6	1.8	3.1	82.5
29 参加と協働によるまちづくり	22.3	54.0	16.9	2.7	4.1	76.3
30 情報共有の推進	35.9	51.0	8.6	1.1	3.5	86.9
31 人権尊重の確立	32.0	46.7	14.3	2.7	4.3	78.7
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	34.6	48.6	10.2	2.1	4.4	83.2
33 効果的・効率的な行政経営の推進	40.2	47.3	6.6	0.5	5.3	87.5
34 財政の健全性の確保	53.3	37.9	4.1	0.2	4.5	91.2
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	45.6	44.2	5.4	0.9	3.9	89.8
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	27.7	49.7	15.4	2.2	5.0	77.4

※ 各施策間で割合が高い上位3項目 ■、割合が低い下位3項目 ■

<施策の重要度（佐賀市全体）>



2) 地区別

地区別にみると、「旧富士町」は36施策中23施策で『重要度』の割合が最も高くなっている。一方、「旧川副町」は36施策中16施策で『重要度』の割合が最も低くなっている。

また、各地区間で『重要度』のポイント差が大きい項目は、「【21】暮らしに身近な生活環境の向上」（「旧富士町」（94.5%）と「旧川副町」（75.4%）で19.1ポイント差）、「【14】互いに支え合う地域福祉の充実」（「旧富士町」（97.3%）と「旧川副町」（78.4%）で18.9ポイント差）、「【5】森林保全と林業の振興」（「旧富士町」（97.2%）と「旧諸富町」（78.8%）で18.4ポイント差）となっている。

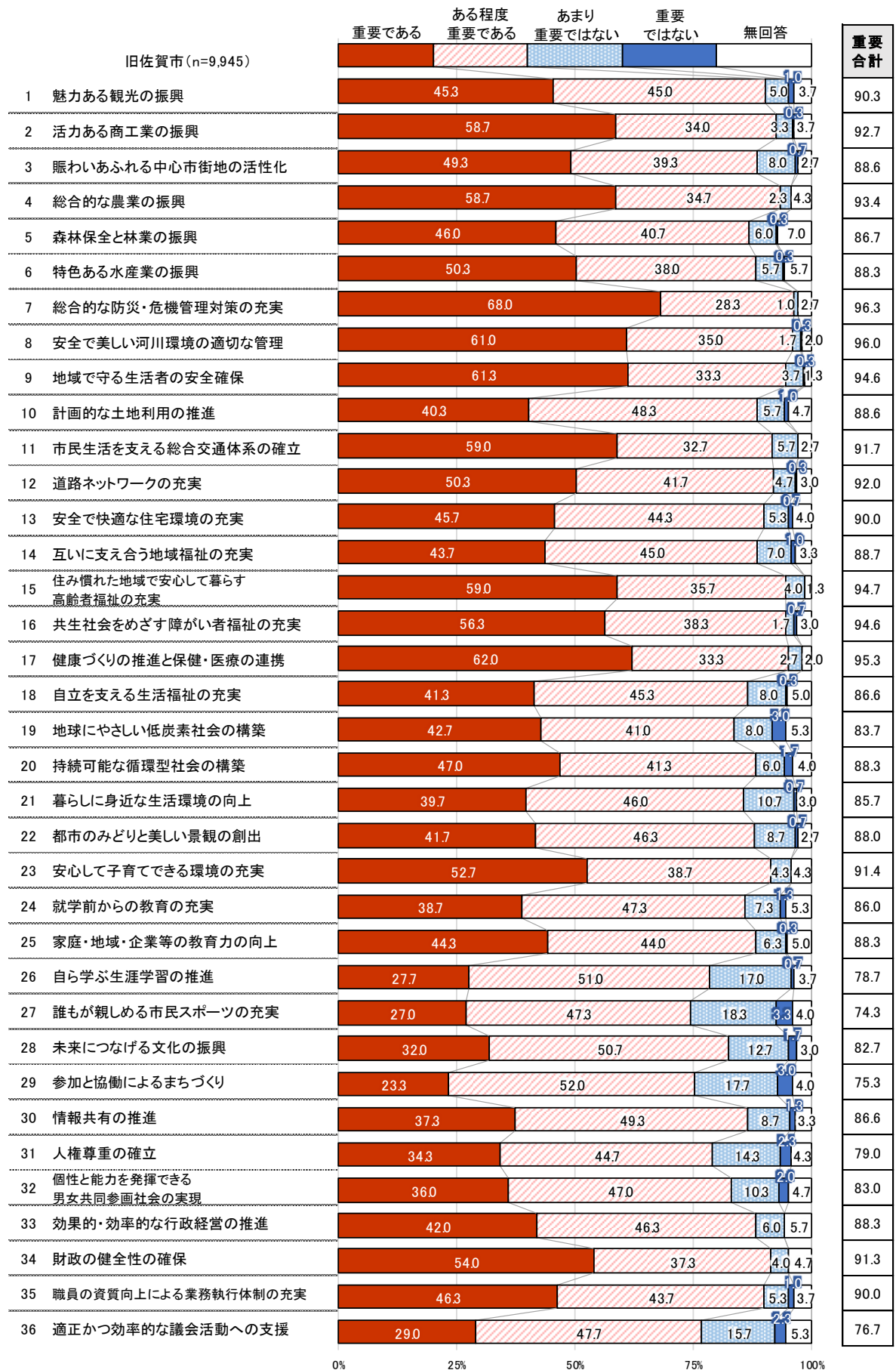
■施策の重要度（重要度の合計）

施策目標	重要度 合計(%)									ポイント差 (最大-最小)
	佐賀市全体	地区別								
		旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	
1 魅力ある観光の振興	89.1	90.3	83.3	86.3	90.3	84.5	87.7	81.7	86.3	8.6
2 活力ある商工業の振興	92.0	92.7	84.8	93.6	93.0	88.0	87.7	87.8	90.9	8.8
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	88.5	88.6	87.9	88.1	87.5	74.2	92.3	87.8	81.9	18.1
4 総合的な農業の振興	93.2	93.4	84.8	95.4	95.9	93.1	92.3	93.9	90.9	11.1
5 森林保全と林業の振興	87.5	86.7	78.8	92.7	97.2	89.7	87.7	90.2	89.4	18.4
6 特色ある水産業の振興	88.7	88.3	86.4	89.0	87.5	79.3	92.3	93.9	89.4	14.6
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	96.1	96.3	87.9	97.3	98.7	91.4	95.4	96.3	95.4	10.8
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	95.0	96.0	87.9	94.5	100.0	94.9	86.2	96.4	93.9	13.8
9 地域で守る生活者の安全確保	94.3	94.6	90.9	92.7	100.0	93.1	90.8	97.5	93.9	9.2
10 計画的な土地利用の推進	88.2	88.6	81.8	89.9	88.9	79.3	83.1	87.8	86.3	10.6
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	91.8	91.7	86.3	93.6	93.1	93.1	90.8	92.6	92.4	7.3
12 道路ネットワークの充実	91.8	92.0	89.4	92.7	94.4	93.1	89.2	92.7	89.4	5.2
13 安全で快適な住宅環境の充実	89.9	90.0	86.4	89.9	93.1	87.9	86.2	95.1	89.4	8.9
14 互いに支え合う地域福祉の充実	88.4	88.7	89.4	88.0	97.3	93.2	78.4	92.7	89.4	18.9
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	94.6	94.7	97.0	94.5	97.2	93.1	90.7	96.3	95.4	6.5
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	94.5	94.6	89.4	94.5	98.6	93.1	95.4	93.9	94.0	9.2
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	95.3	95.3	95.4	95.4	95.8	96.5	93.8	95.1	96.9	3.1
18 自立を支える生活福祉の充実	86.4	86.6	86.3	81.7	91.7	84.5	86.1	93.9	87.9	12.2
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	84.6	83.7	92.4	86.3	93.0	88.0	81.5	87.8	86.3	11.5
20 持続可能な循環型社会の構築	89.1	88.3	87.9	92.7	98.6	87.9	90.8	90.2	89.4	10.7
21 暮らしに身近な生活環境の向上	85.0	85.7	83.4	82.6	94.5	82.7	75.4	86.6	87.8	19.1
22 都市のみどりと美しい景観の創出	87.7	88.0	86.3	89.0	90.2	82.7	80.0	87.8	87.9	10.2
23 安心して子育てできる環境の充実	91.8	91.4	89.3	91.8	97.2	91.4	95.4	93.9	97.0	7.9
24 就学前からの教育の充実	85.7	86.0	83.3	82.5	93.1	84.5	84.6	90.2	86.3	10.6
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	88.6	88.3	89.4	90.9	93.0	91.4	83.1	90.2	92.5	9.9
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	77.9	78.7	75.7	73.4	77.8	74.1	73.8	81.7	80.3	8.3
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	74.3	74.3	75.8	74.3	80.6	69.0	70.8	76.8	71.2	11.6
28 未来につなげる文化の振興	82.5	82.7	78.8	83.5	77.7	84.5	84.6	82.9	77.2	7.4
29 参加と協働によるまちづくり	76.3	75.3	72.7	81.7	83.3	77.6	75.4	80.5	75.8	10.6
30 情報共有の推進	86.9	86.6	92.4	88.1	90.3	84.5	81.6	90.2	84.8	10.8
31 人権尊重の確立	78.7	79.0	80.3	76.1	84.7	81.1	73.9	81.7	80.3	10.8
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	83.2	83.0	80.3	83.5	86.1	84.5	83.1	86.6	87.8	7.5
33 効果的・効率的な行政経営の推進	87.5	88.3	84.8	85.3	86.1	86.2	84.6	87.8	84.8	3.7
34 財政の健全性の確保	91.2	91.3	84.8	92.6	95.9	87.9	89.3	90.2	92.4	11.1
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	89.8	90.0	87.9	89.9	94.4	86.2	84.6	90.2	92.4	9.8
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	77.4	76.7	81.9	80.7	84.7	77.6	70.8	79.3	81.8	13.9

※ 旧市町村間で最も割合が高い項目 ■、最も割合が低い項目 ■

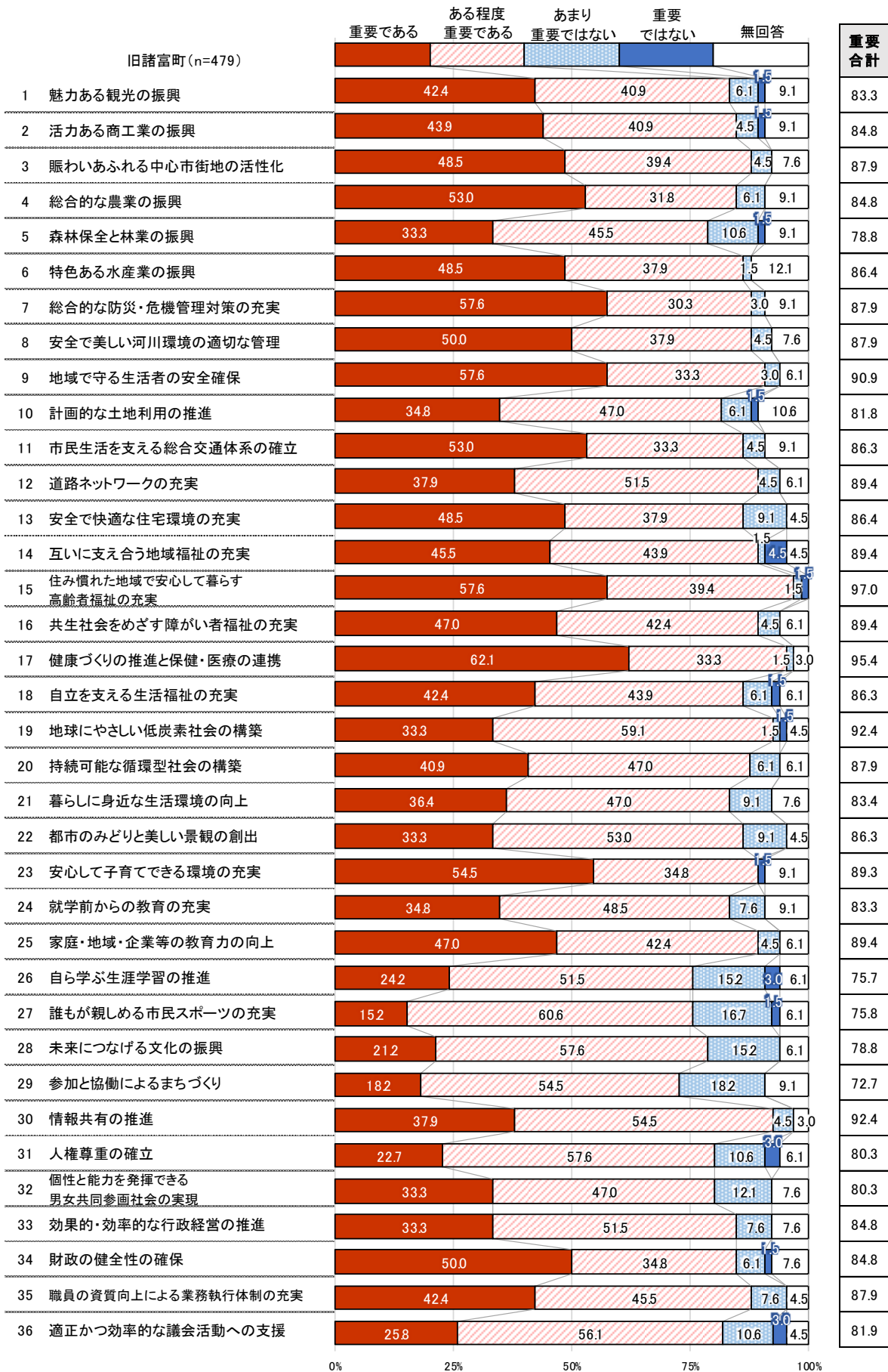
①旧佐賀市

<施策の重要度（旧佐賀市）>



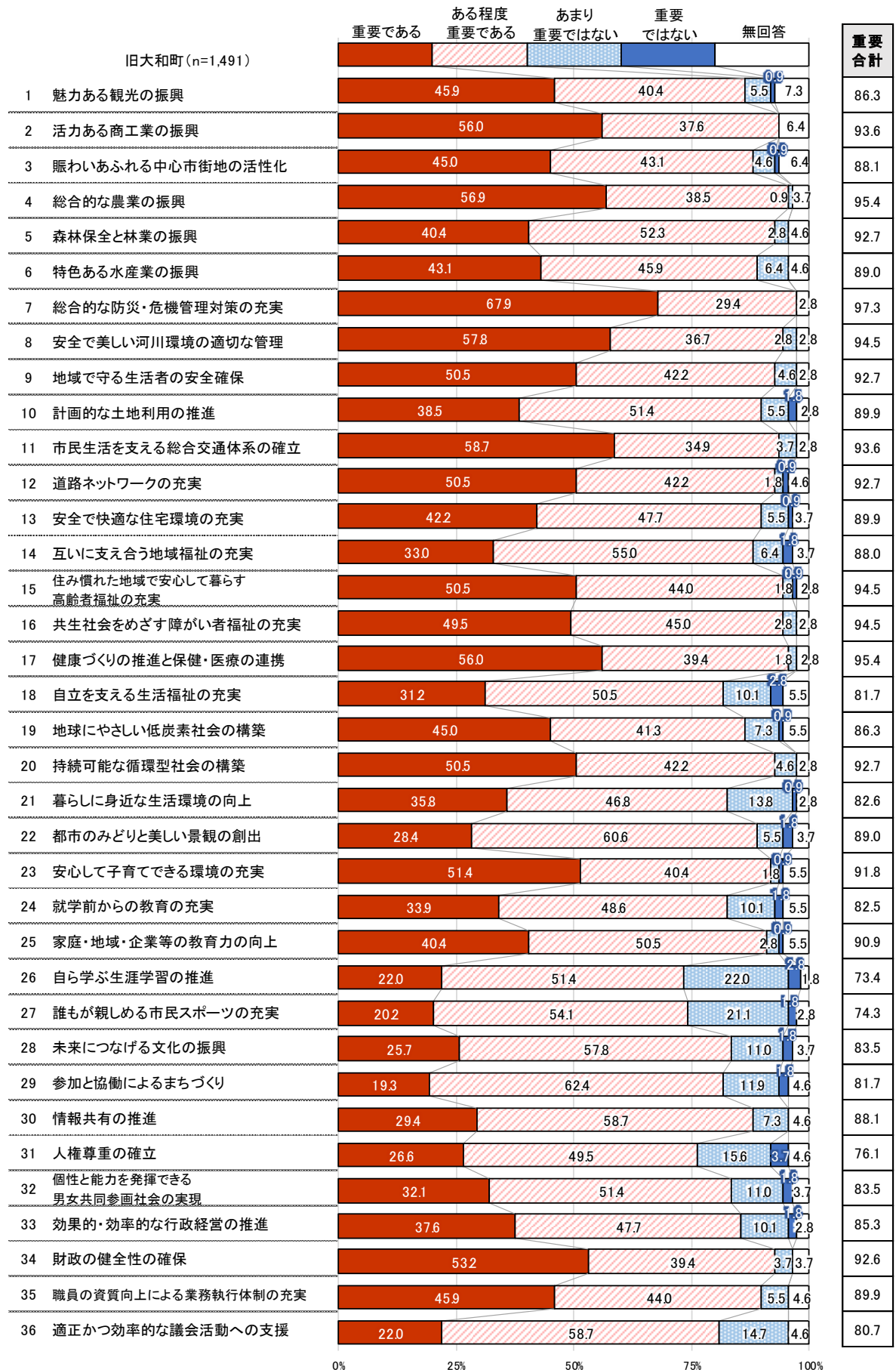
②旧諸富町

<施策の重要度（旧諸富町）>



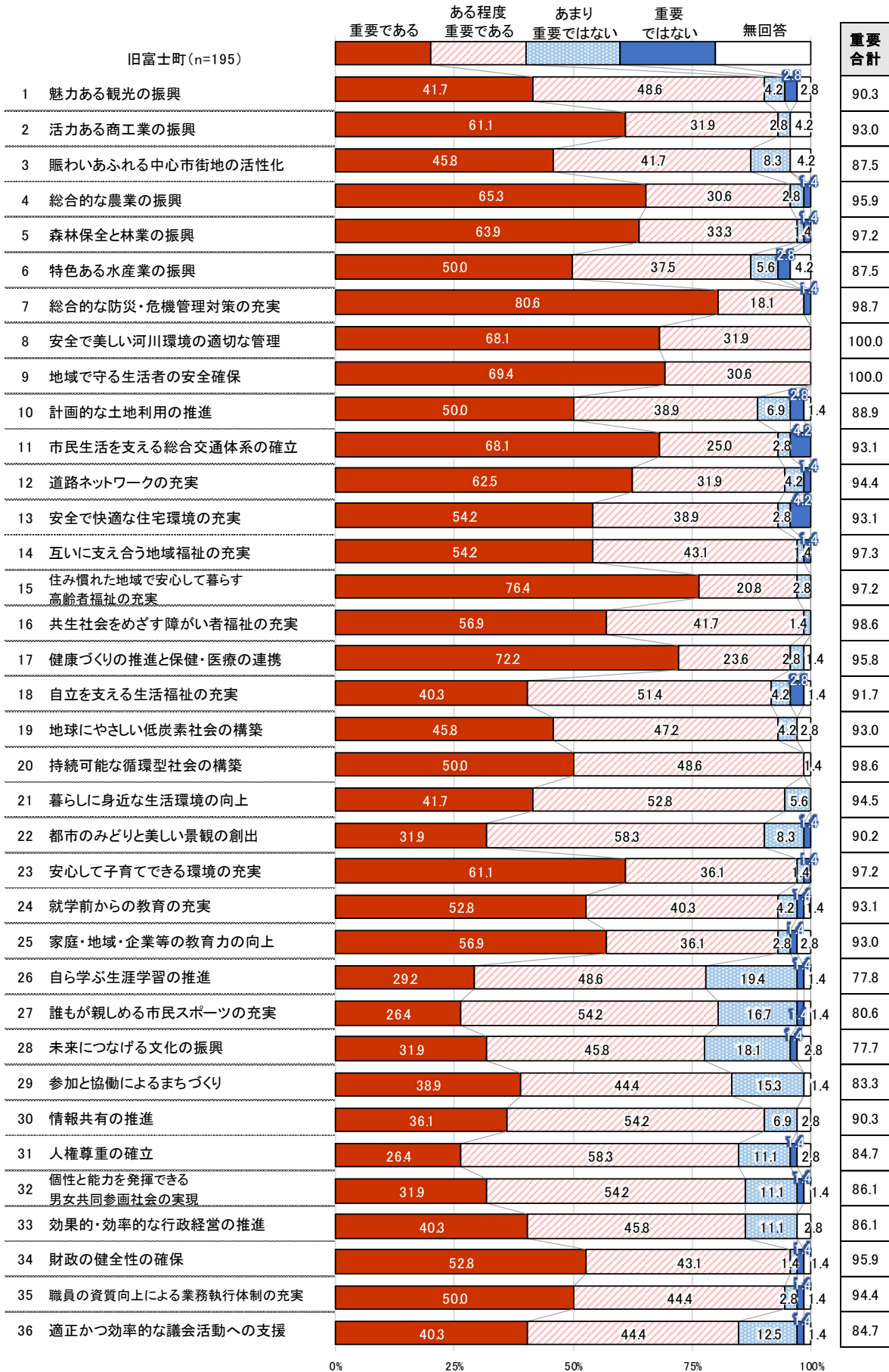
③旧大和町

<施策の重要度（旧大和町）>



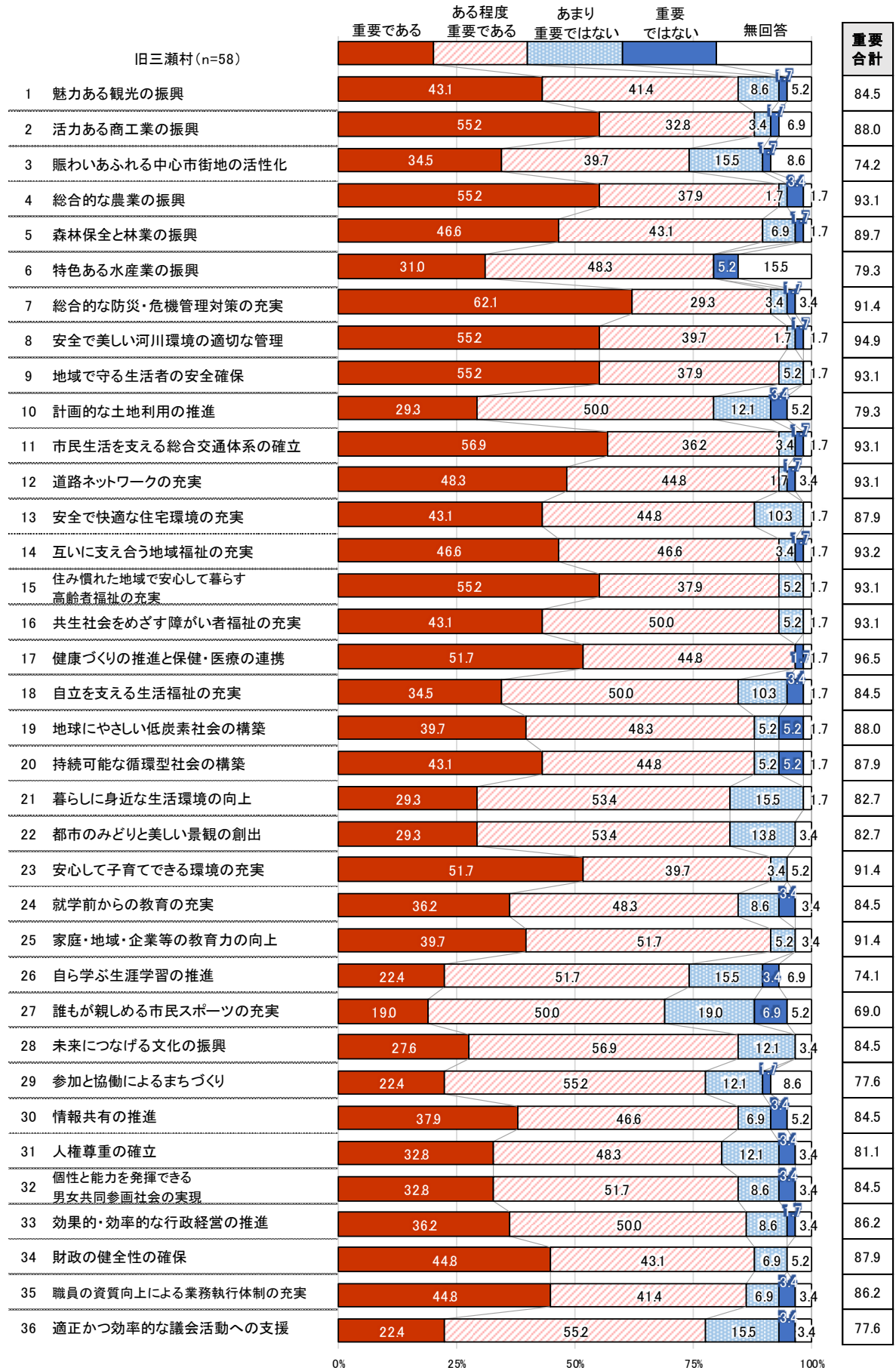
④旧富士町

<施策の重要度（旧富士町）>



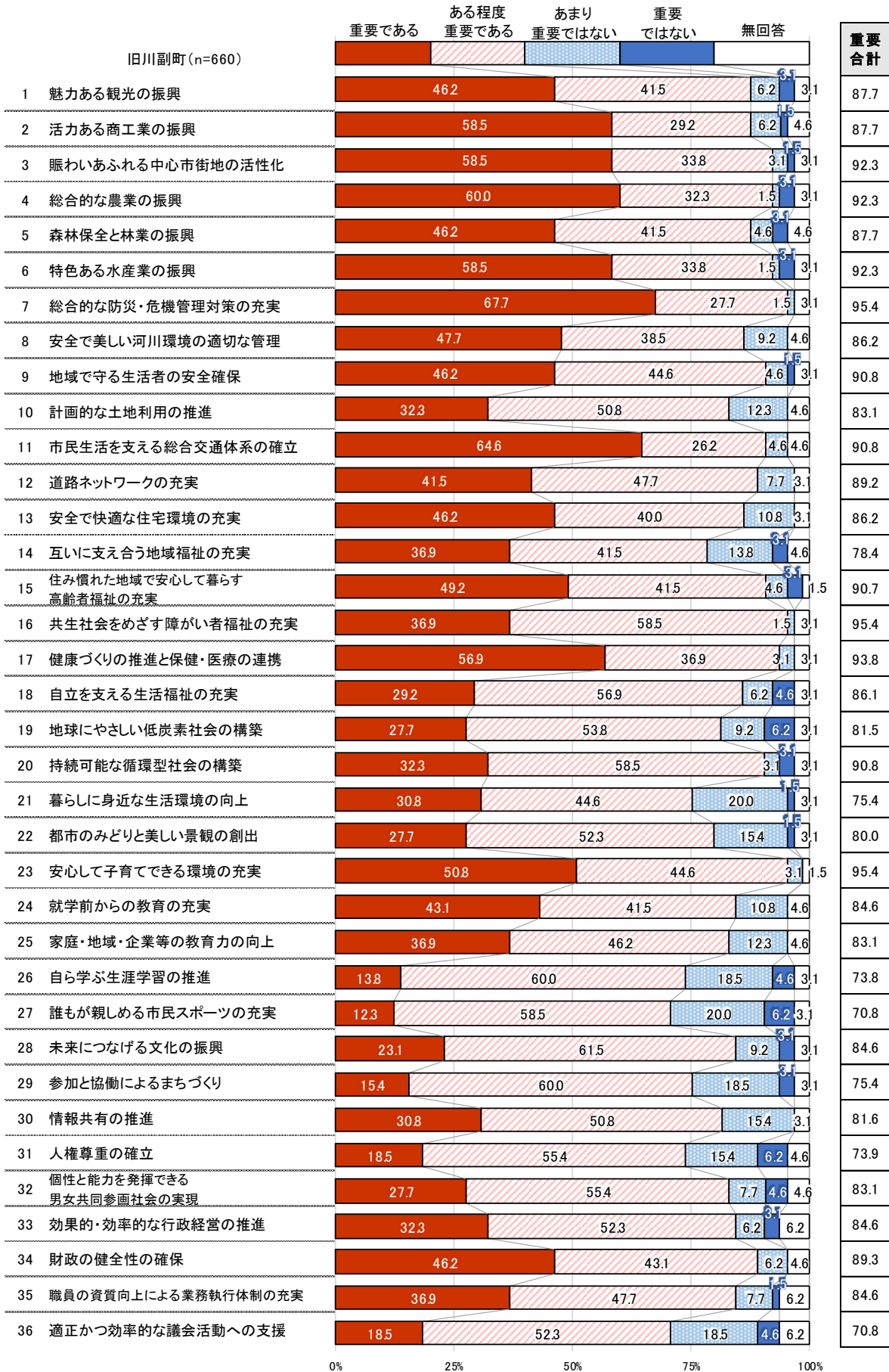
⑤旧三瀬村

<施策の重要度（旧三瀬村）>



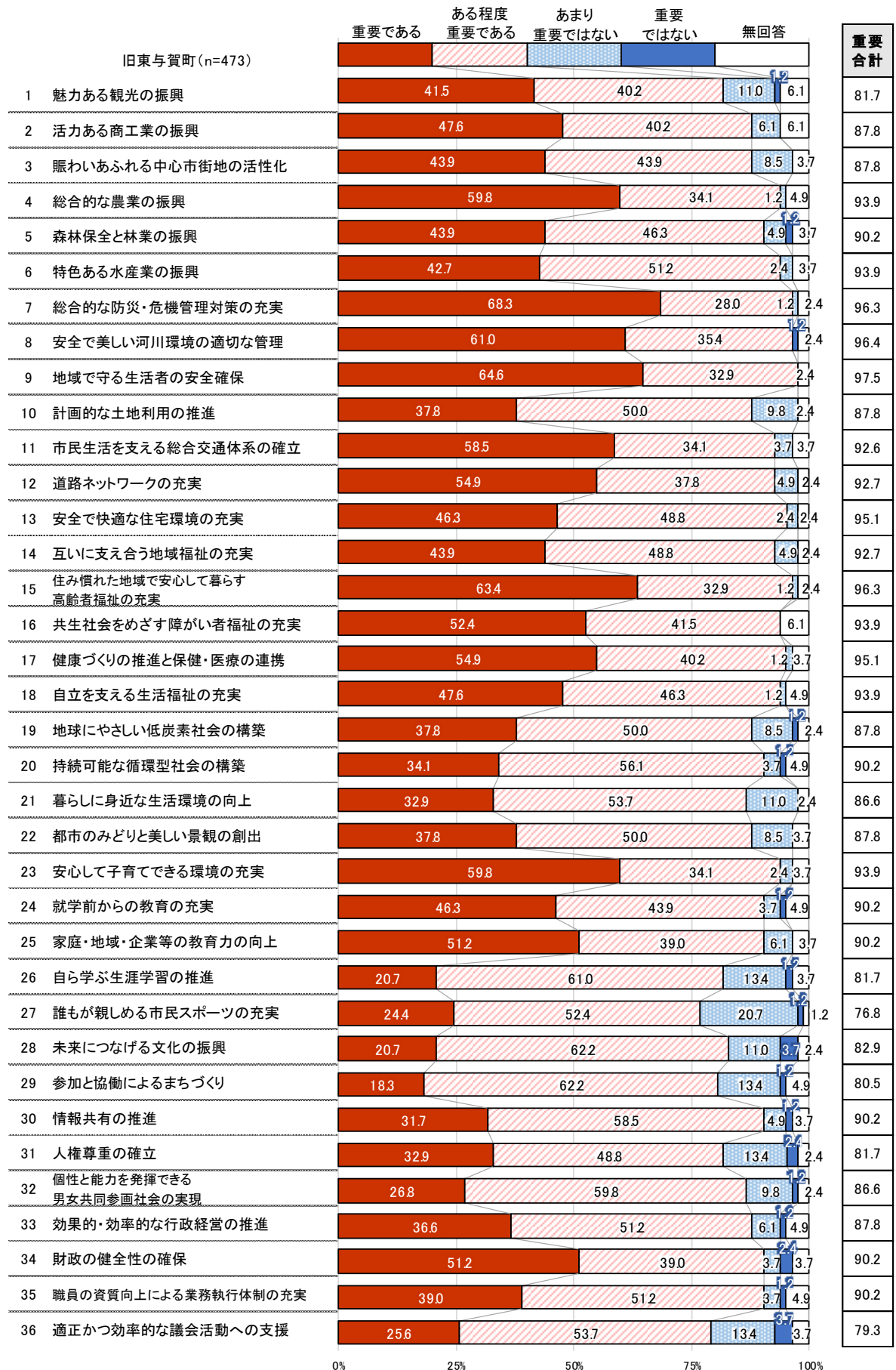
⑥旧川副町

<施策の重要度（旧川副町）>



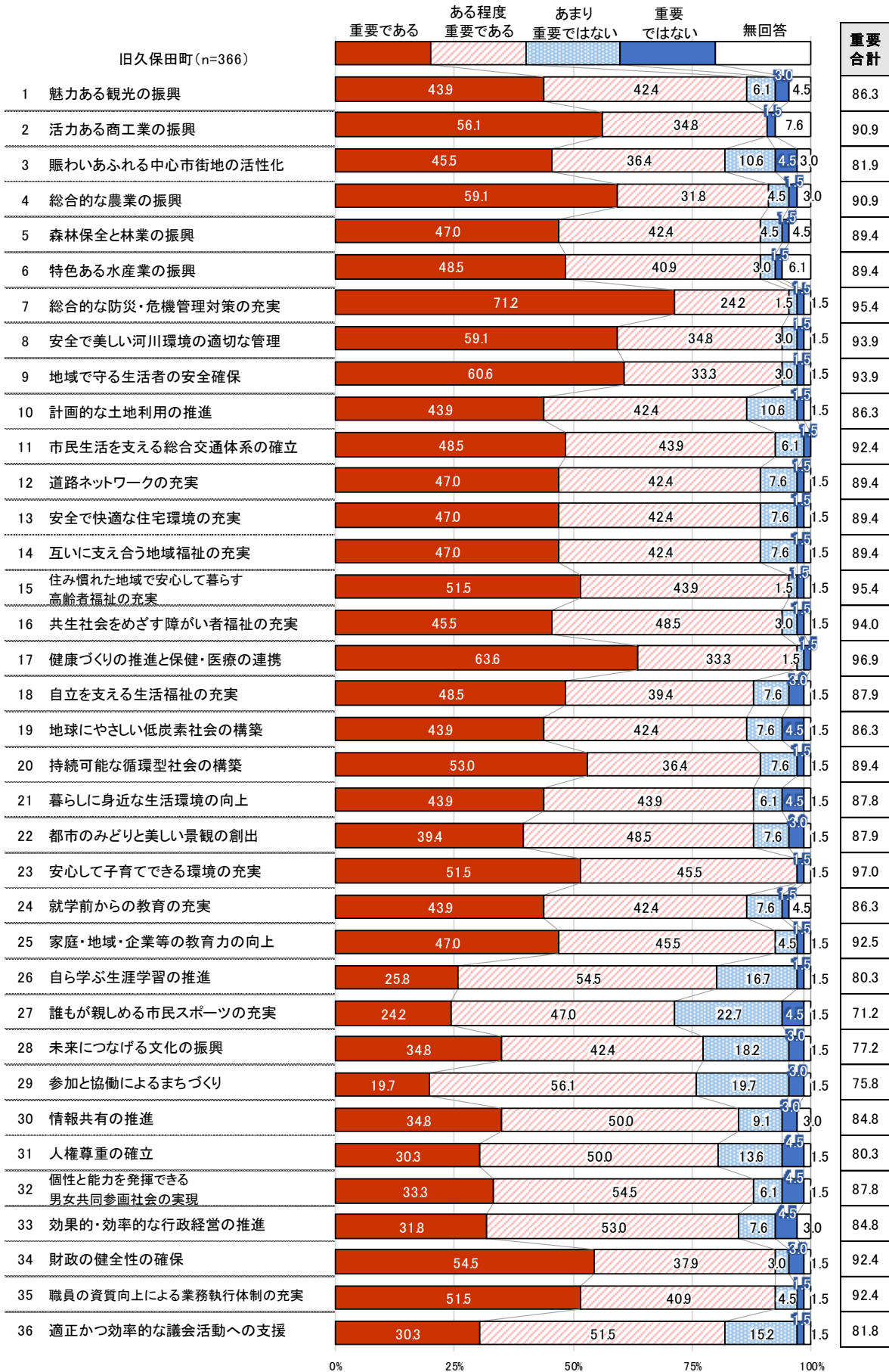
⑦旧東与賀町

<施策の重要度（旧東与賀町）>



⑧旧久保田町

<施策の重要度（旧久保田町）>



(2) 現状の満足度

1) 佐賀市全体

36 施策のうち「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足度』の割合が最も高い施策は、「【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携」(72.6%)、「【22】都市のみどり美しい景観の創出」(66.8%)、「【26】自ら学ぶ生涯学習の推進」(65.6%)が上位3施策となっている。

一方、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた『満足度』の割合が最も低い施策は、「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」(34.5%)、「【2】活力ある商工業の振興」(37.5%)、「【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化」(38.5%)が下位3施策となっている。

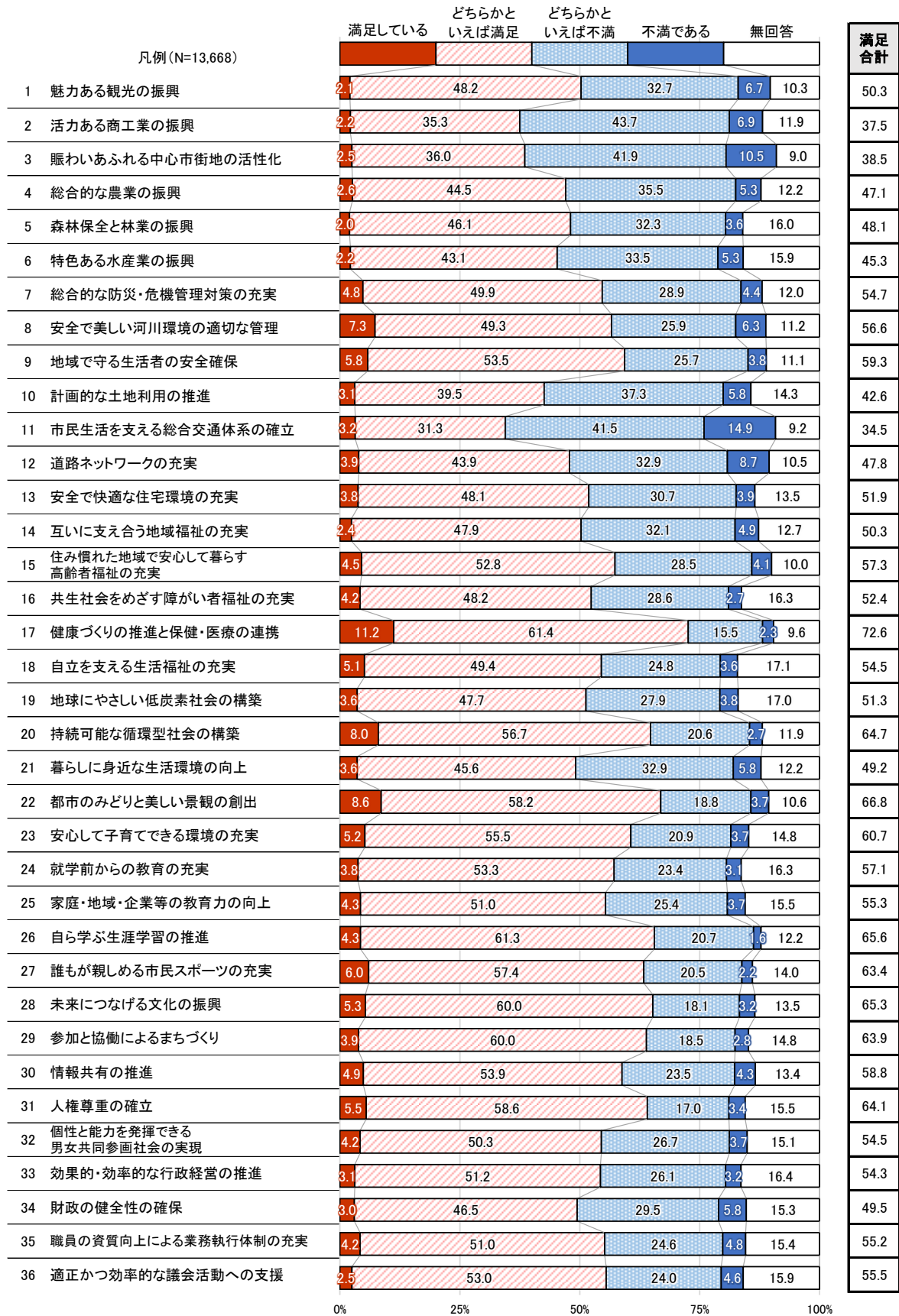
■施策の満足度（佐賀市全体）

	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	無回答	満足度合計
1 魅力ある観光の振興	2.1	48.2	32.7	6.7	10.3	50.3
2 活力ある商工業の振興	2.2	35.3	43.7	6.9	11.9	37.5
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	2.5	36.0	41.9	10.5	9.0	38.5
4 総合的な農業の振興	2.6	44.5	35.5	5.3	12.2	47.1
5 森林保全と林業の振興	2.0	46.1	32.3	3.6	16.0	48.1
6 特色ある水産業の振興	2.2	43.1	33.5	5.3	15.9	45.3
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	4.8	49.9	28.9	4.4	12.0	54.7
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	7.3	49.3	25.9	6.3	11.2	56.6
9 地域で守る生活者の安全確保	5.8	53.5	25.7	3.8	11.1	59.3
10 計画的な土地利用の推進	3.1	39.5	37.3	5.8	14.3	42.6
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.2	31.3	41.5	14.9	9.2	34.5
12 道路ネットワークの充実	3.9	43.9	32.9	8.7	10.5	47.8
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.8	48.1	30.7	3.9	13.5	51.9
14 互いに支え合う地域福祉の充実	2.4	47.9	32.1	4.9	12.7	50.3
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	4.5	52.8	28.5	4.1	10.0	57.3
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	4.2	48.2	28.6	2.7	16.3	52.4
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	11.2	61.4	15.5	2.3	9.6	72.6
18 自立を支える生活福祉の充実	5.1	49.4	24.8	3.6	17.1	54.5
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.6	47.7	27.9	3.8	17.0	51.3
20 持続可能な循環型社会の構築	8.0	56.7	20.6	2.7	11.9	64.7
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.6	45.6	32.9	5.8	(12.2)	49.2
22 都市のみどり美しい景観の創出	8.6	58.2	18.8	3.7	10.6	66.8
23 安心して子育てできる環境の充実	5.2	55.5	20.9	3.7	14.8	60.7
24 就学前からの教育の充実	3.8	53.3	23.4	3.1	16.3	57.1
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	4.3	51.0	25.4	3.7	15.5	55.3
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	4.3	61.3	20.7	1.6	12.2	65.6
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	6.0	57.4	20.5	2.2	14.0	63.4
28 未来につなげる文化の振興	5.3	60.0	18.1	3.2	13.5	65.3
29 参加と協働によるまちづくり	3.9	60.0	18.5	2.8	14.8	63.9
30 情報共有の推進	4.9	53.9	23.5	4.3	13.4	58.8
31 人権尊重の確立	5.5	58.6	17.0	3.4	15.5	64.1
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	4.2	50.3	26.7	3.7	15.1	54.5
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.1	51.2	26.1	3.2	16.4	54.3
34 財政の健全性の確保	3.0	46.5	29.5	5.8	15.3	49.5
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	4.2	51.0	24.6	4.8	15.4	55.2
36 適さかつ効率的な議会活動への支援	2.5	53.0	24.0	4.6	15.9	55.5

※ 各施策間で割合が高い上位3項目 ■、割合が低い下位3項目 ■

※ 順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

< 施策の満足度（佐賀市全体） >



2) 地区別

地区別にみると、「旧東与賀町」は36施策中12施策で『満足度』の割合が最も高くなっている。一方、「旧川副町」は36施策中9施策で『満足度』の割合が最も低くなっている。

また、各地区間で『満足度』のポイント差が大きい項目は、「【9】地域で守る生活者の安全確保」（旧久保田町）（75.8%）と「旧川副町」（50.7%）で25.1ポイント差）、「【35】職員の資質向上による業務執行体制の充実」（旧東与賀町）（64.7%）と「旧三瀬村」（43.1%）で21.6ポイント差）、「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」（旧東与賀町）（43.9%）と「旧三瀬村」（22.4%）で21.5ポイント差）となっている。

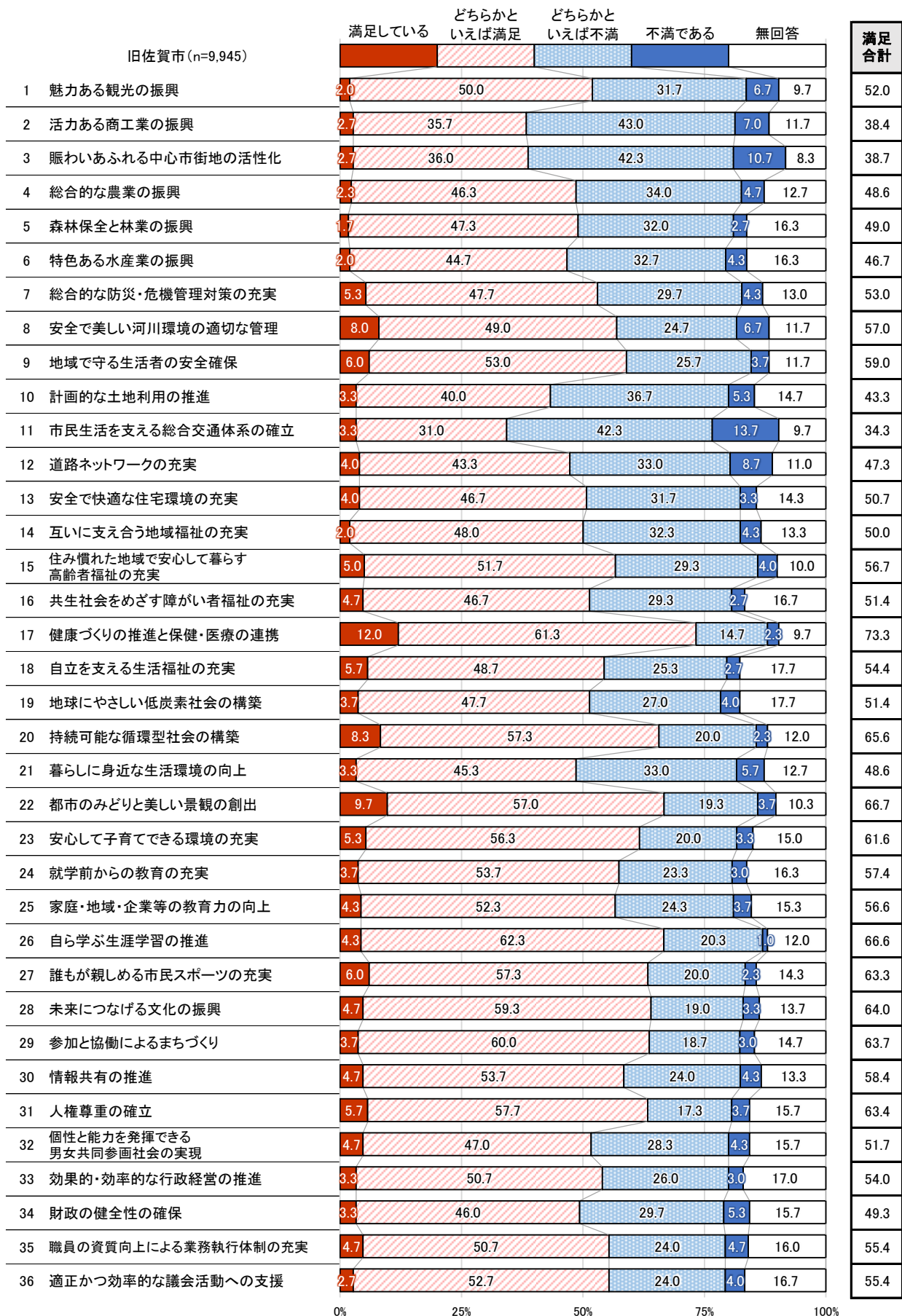
■施策の満足度（満足度の合計）

施策目標	満足度 合計(%)									ポイント差 (最大-最小)
	佐賀市全体	地区別								
		旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	
1 魅力ある観光の振興	50.3	52.0	47.0	44.9	54.2	43.1	40.0	46.3	53.0	14.2
2 活力ある商工業の振興	37.5	38.4	45.4	34.9	30.6	29.3	30.7	37.8	33.3	16.1
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	38.5	38.7	43.9	38.6	41.7	41.3	29.2	32.9	48.5	19.3
4 総合的な農業の振興	47.1	48.6	47.0	43.1	33.3	39.6	40.0	42.6	45.4	15.3
5 森林保全と林業の振興	48.1	49.0	53.0	44.0	34.7	32.8	49.2	48.8	40.9	20.2
6 特色ある水産業の振興	45.3	46.7	39.4	42.2	41.7	48.2	36.9	48.8	40.9	11.9
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	54.7	53.0	59.1	61.5	51.4	56.9	53.8	67.1	54.5	15.7
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	56.6	57.0	57.5	56.0	59.7	55.2	44.7	59.8	63.7	19.0
9 地域で守る生活者の安全確保	59.3	59.0	57.6	60.5	56.9	58.6	50.7	64.7	75.8	25.1
10 計画的な土地利用の推進	42.6	43.3	50.0	37.6	43.1	46.5	36.9	40.3	47.0	13.1
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	34.5	34.3	37.8	31.2	23.6	22.4	35.4	43.9	39.4	21.5
12 道路ネットワークの充実	47.8	47.3	51.5	48.7	44.5	43.1	50.8	48.8	50.0	8.4
13 安全で快適な住宅環境の充実	51.9	50.7	51.5	62.4	52.8	53.4	47.7	53.6	48.5	14.7
14 互いに支え合う地域福祉の充実	50.3	50.0	56.0	49.6	45.9	50.0	41.5	59.7	59.1	18.2
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	57.3	56.7	53.0	61.5	52.8	56.8	58.5	57.3	63.7	10.9
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	52.4	51.4	50.0	55.1	55.6	62.1	58.5	54.9	57.5	12.1
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	72.6	73.3	65.2	76.2	62.5	70.7	63.0	69.5	74.2	13.7
18 自立を支える生活福祉の充実	54.5	54.4	50.0	53.2	55.6	60.3	57.0	59.7	59.1	10.3
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	51.3	51.4	54.5	45.9	50.0	65.5	50.8	59.7	57.5	19.6
20 持続可能な循環型社会の構築	64.7	65.6	62.1	63.3	57.0	67.3	64.6	62.2	57.6	10.3
21 暮らしに身近な生活環境の向上	49.2	48.6	48.4	49.6	58.4	63.8	49.2	53.6	50.0	15.4
22 都市のみどりと美しい景観の創出	66.8	66.7	66.7	67.9	66.7	65.5	63.1	72.0	68.2	8.9
23 安心して子育てできる環境の充実	60.7	61.6	59.1	53.2	61.1	53.4	55.4	67.0	68.2	15.0
24 就学前からの教育の充実	57.1	57.4	53.1	54.1	59.8	53.4	58.4	58.5	63.6	10.5
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	55.3	56.6	54.5	46.8	54.2	56.9	55.4	56.1	56.1	10.1
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	65.6	66.6	56.0	64.2	59.7	50.0	64.6	68.3	57.5	18.3
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	63.4	63.3	56.0	64.2	59.8	62.0	64.6	69.6	62.1	13.6
28 未来につなげる文化の振興	65.3	64.0	60.6	69.7	62.5	63.8	70.8	72.0	71.2	11.4
29 参加と協働によるまちづくり	63.9	63.7	57.6	65.1	68.1	55.1	67.7	69.6	59.1	14.5
30 情報共有の推進	58.8	58.4	56.1	56.0	62.5	56.9	66.1	67.0	60.6	11.0
31 人権尊重の確立	64.1	63.4	56.1	68.9	61.1	72.4	72.4	61.0	65.2	16.3
32 個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現	54.5	51.7	59.1	61.4	59.7	62.1	66.2	64.7	57.6	14.5
33 効果的・効率的な行政経営の推進	54.3	54.0	59.1	50.5	58.3	50.0	58.5	56.1	59.0	9.1
34 財政の健全性の確保	49.5	49.3	48.5	45.9	59.8	50.0	50.8	52.5	56.0	13.9
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	55.2	55.4	53.0	56.0	52.8	43.1	50.8	64.7	53.0	21.6
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	55.5	55.4	54.5	55.0	57.0	56.9	55.4	60.9	56.0	6.4

※ 旧市町村間で最も割合が高い項目 ■、最も割合が低い項目 ■

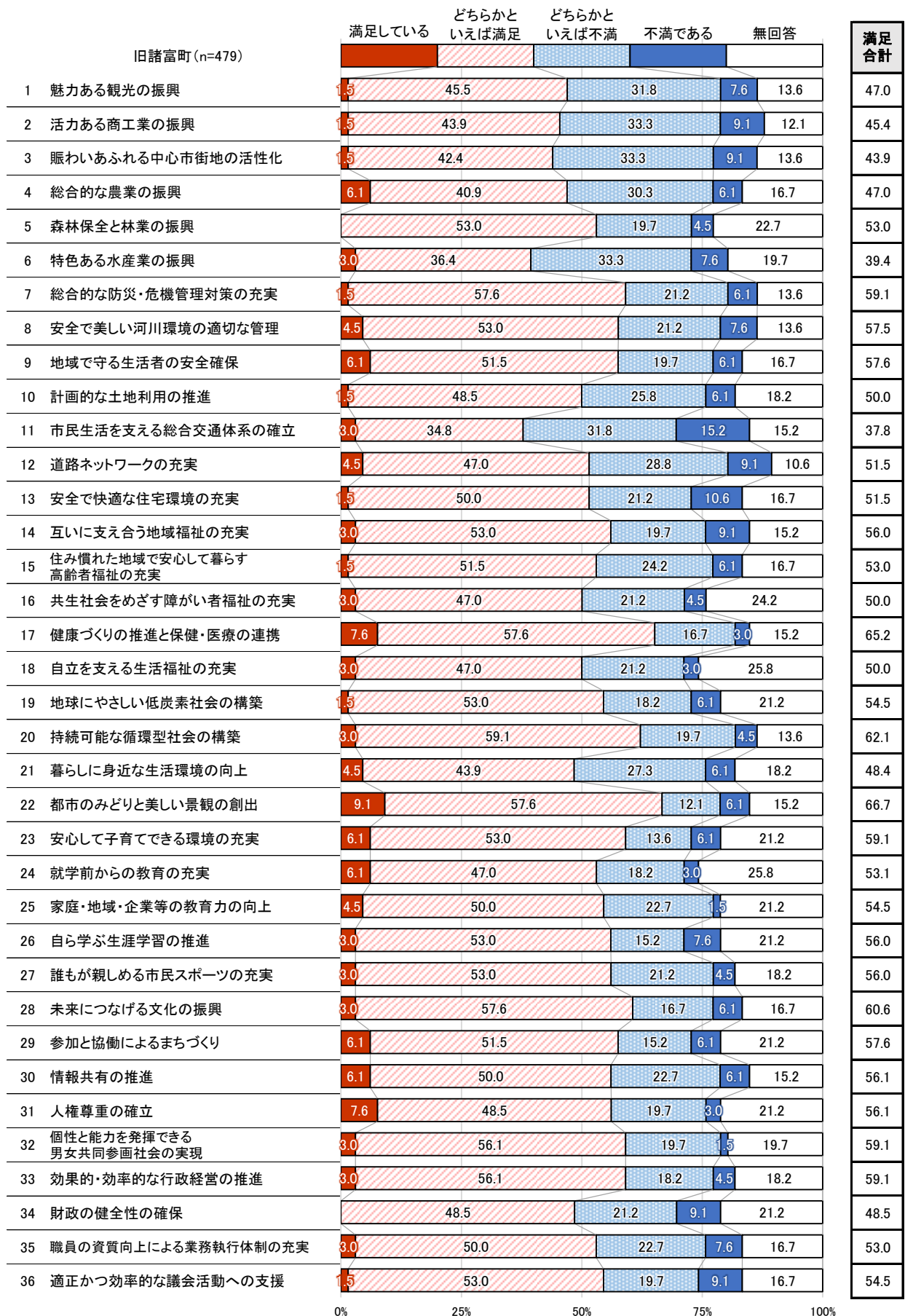
①旧佐賀市

<施策の満足度（旧佐賀市）>



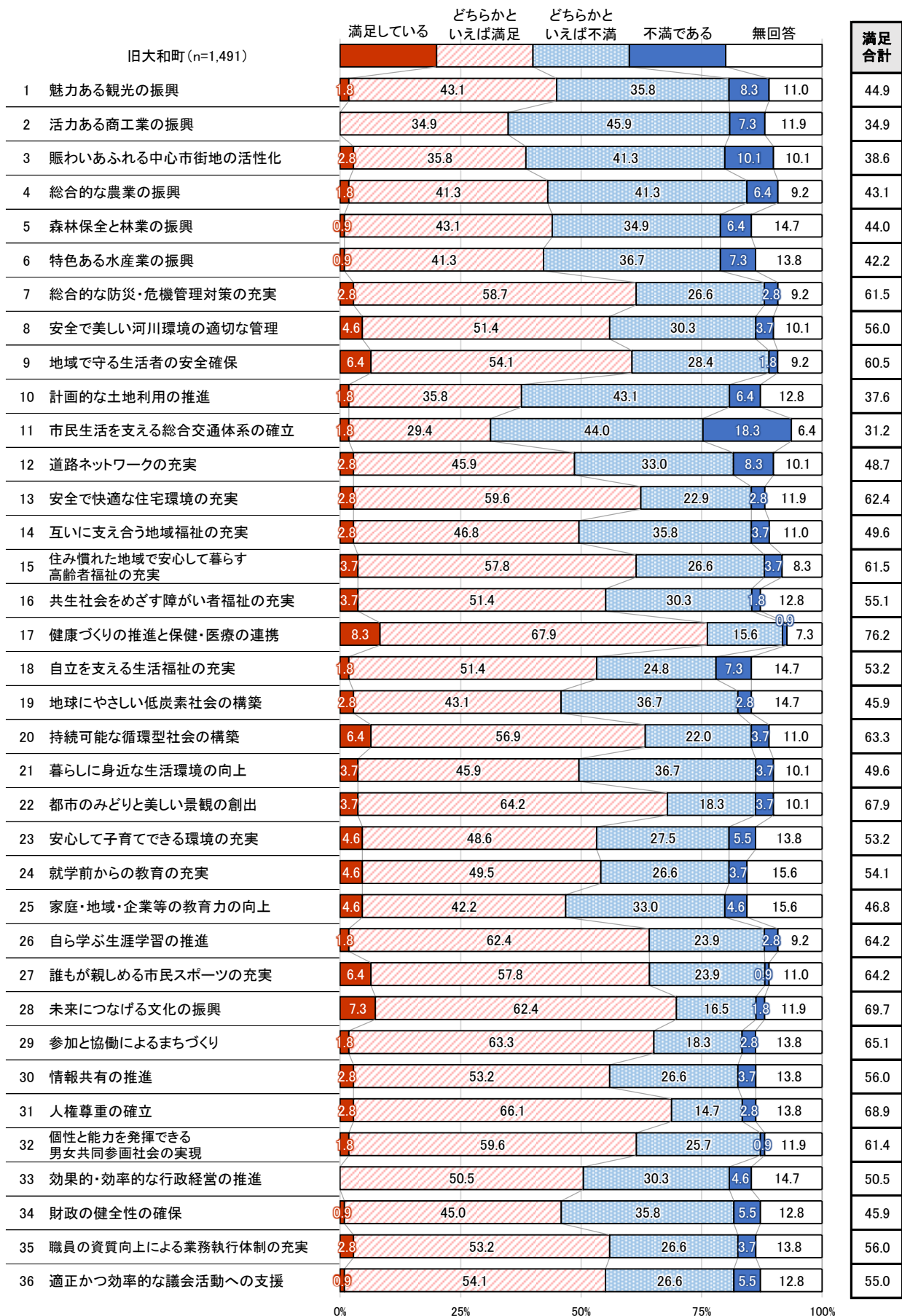
②旧諸富町

<施策の満足度（旧諸富町）>



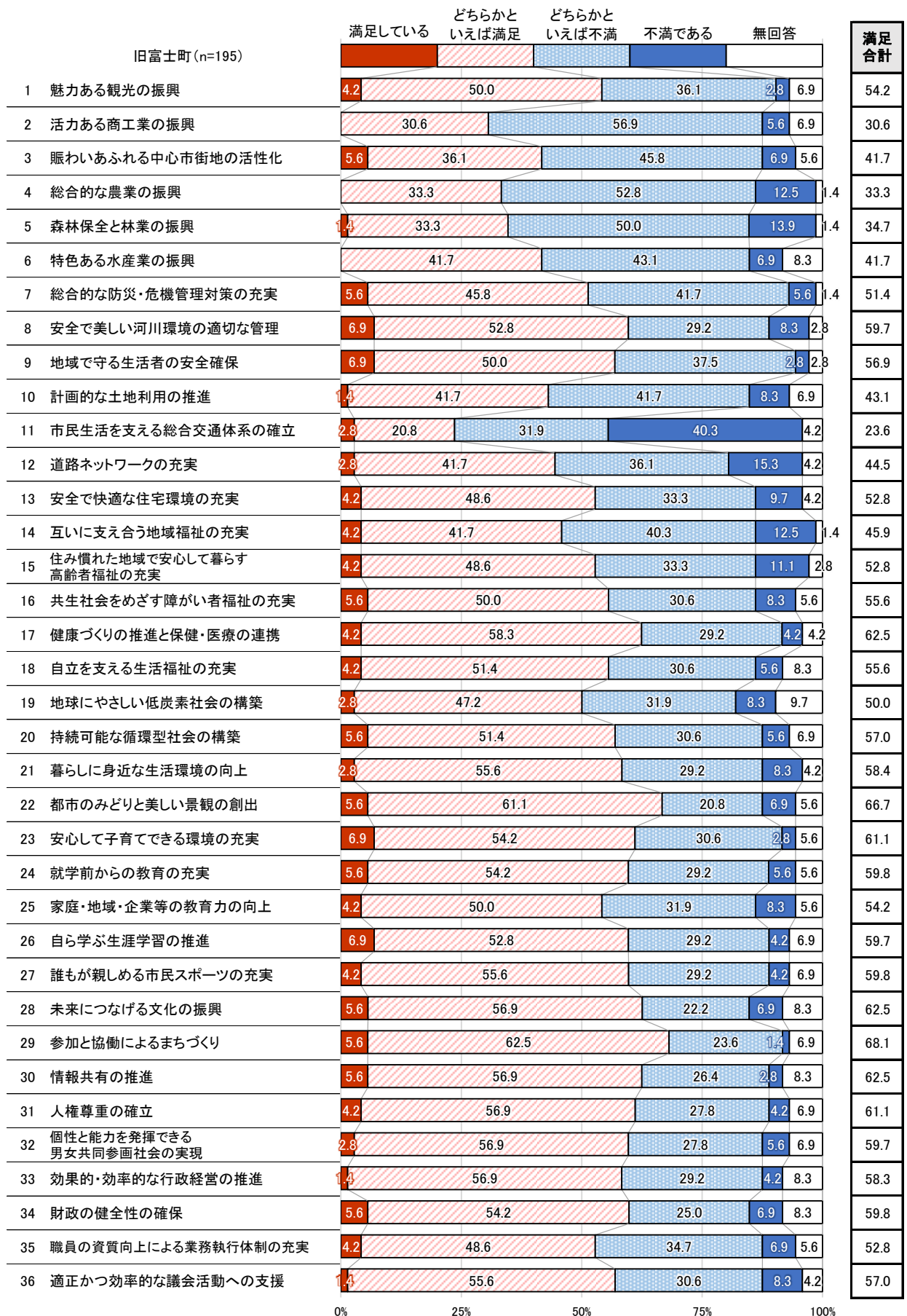
③旧大和町

<施策の満足度（旧大和町）>



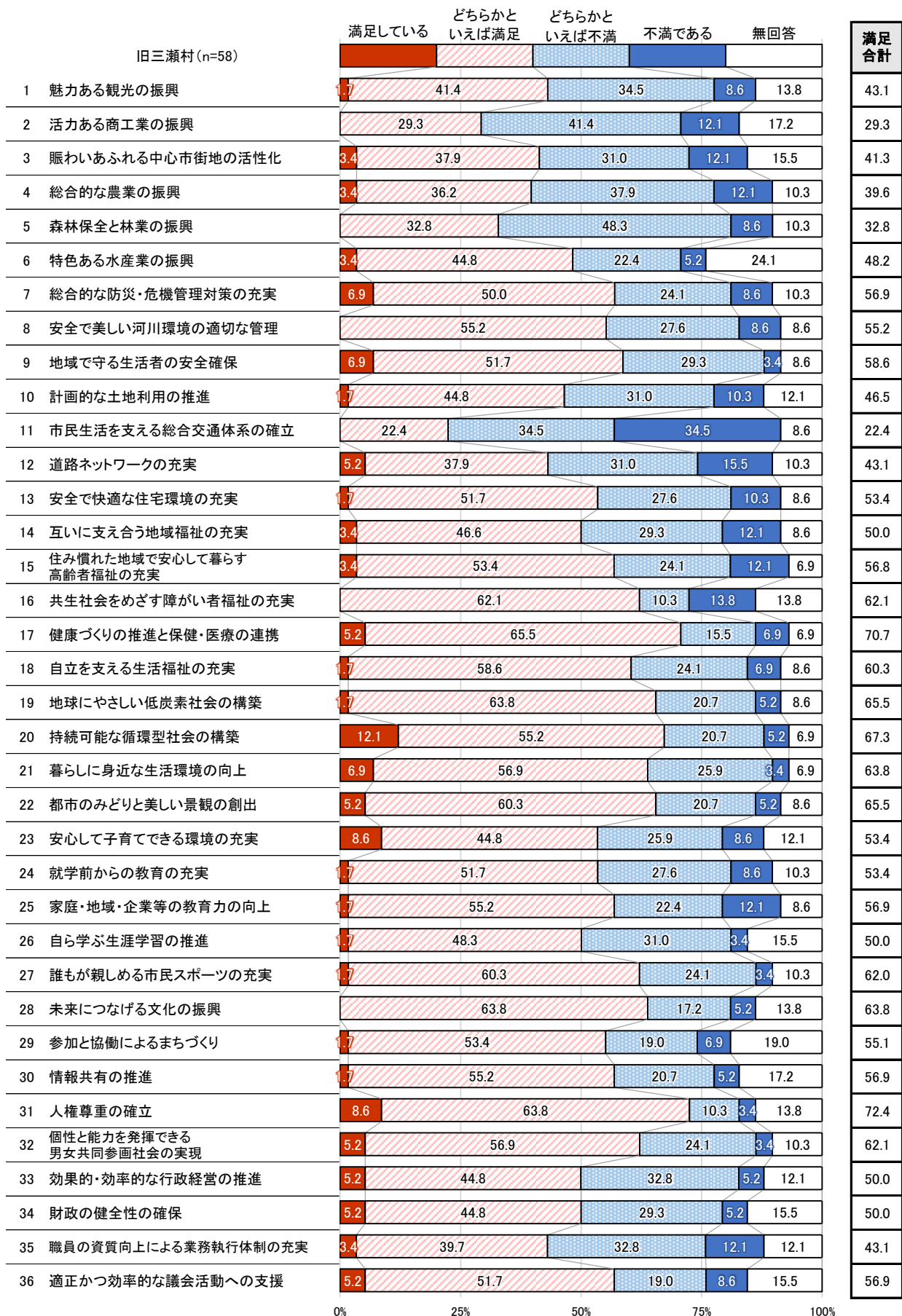
④旧富士町

<施策の満足度（旧富士町）>



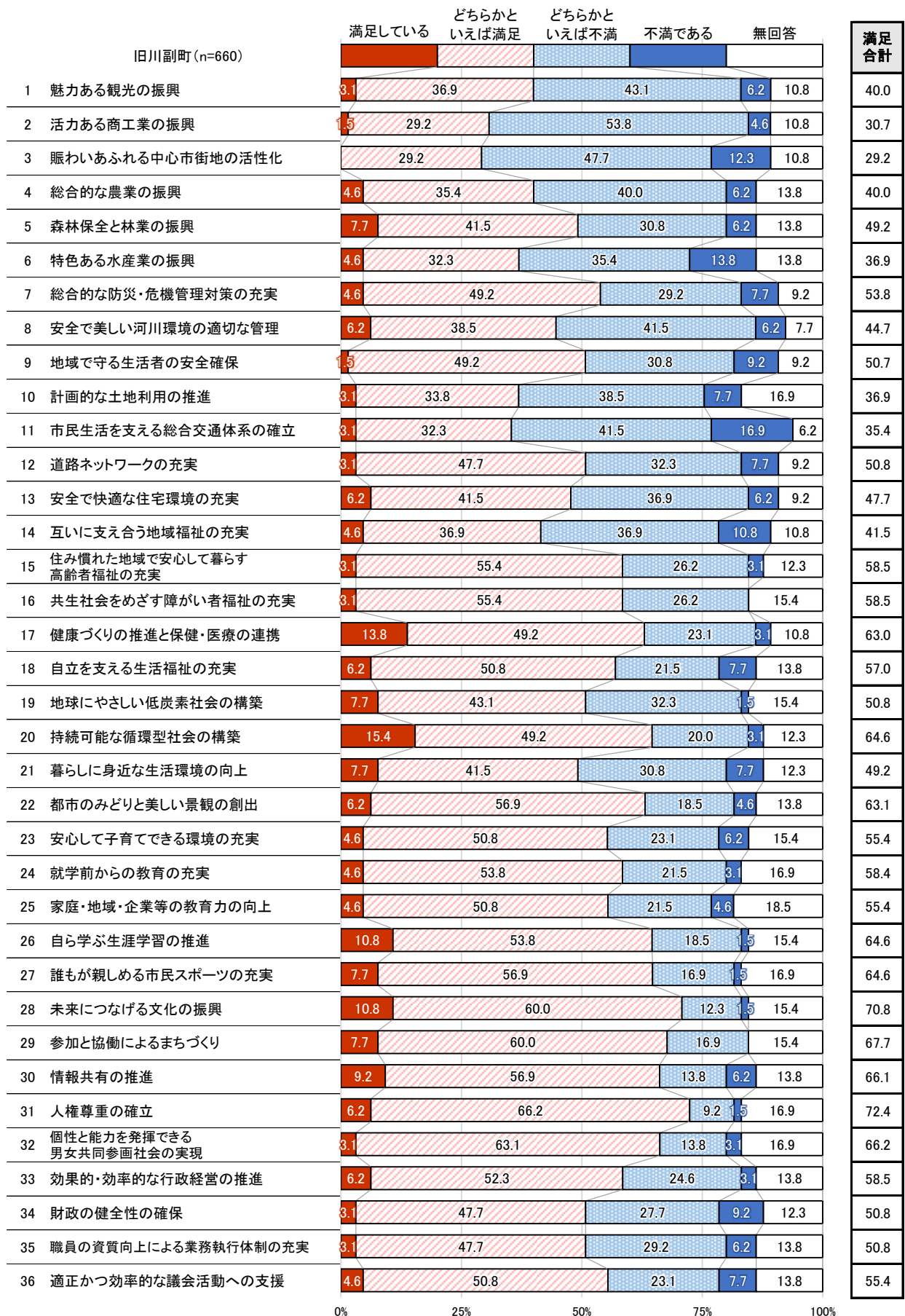
⑤旧三瀬村

<施策の満足度（旧三瀬村）>



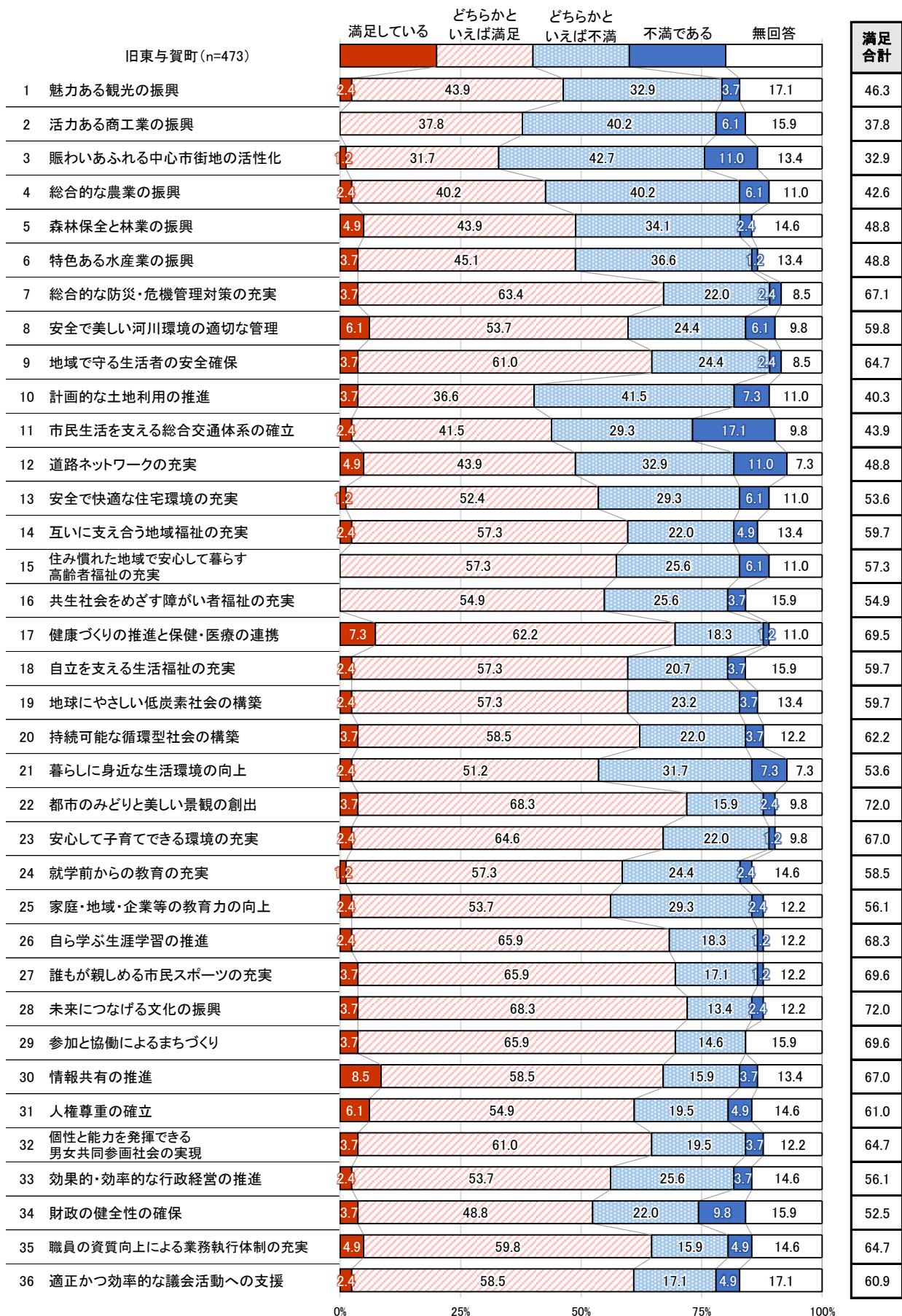
⑥旧川副町

<施策の満足度（旧川副町）>



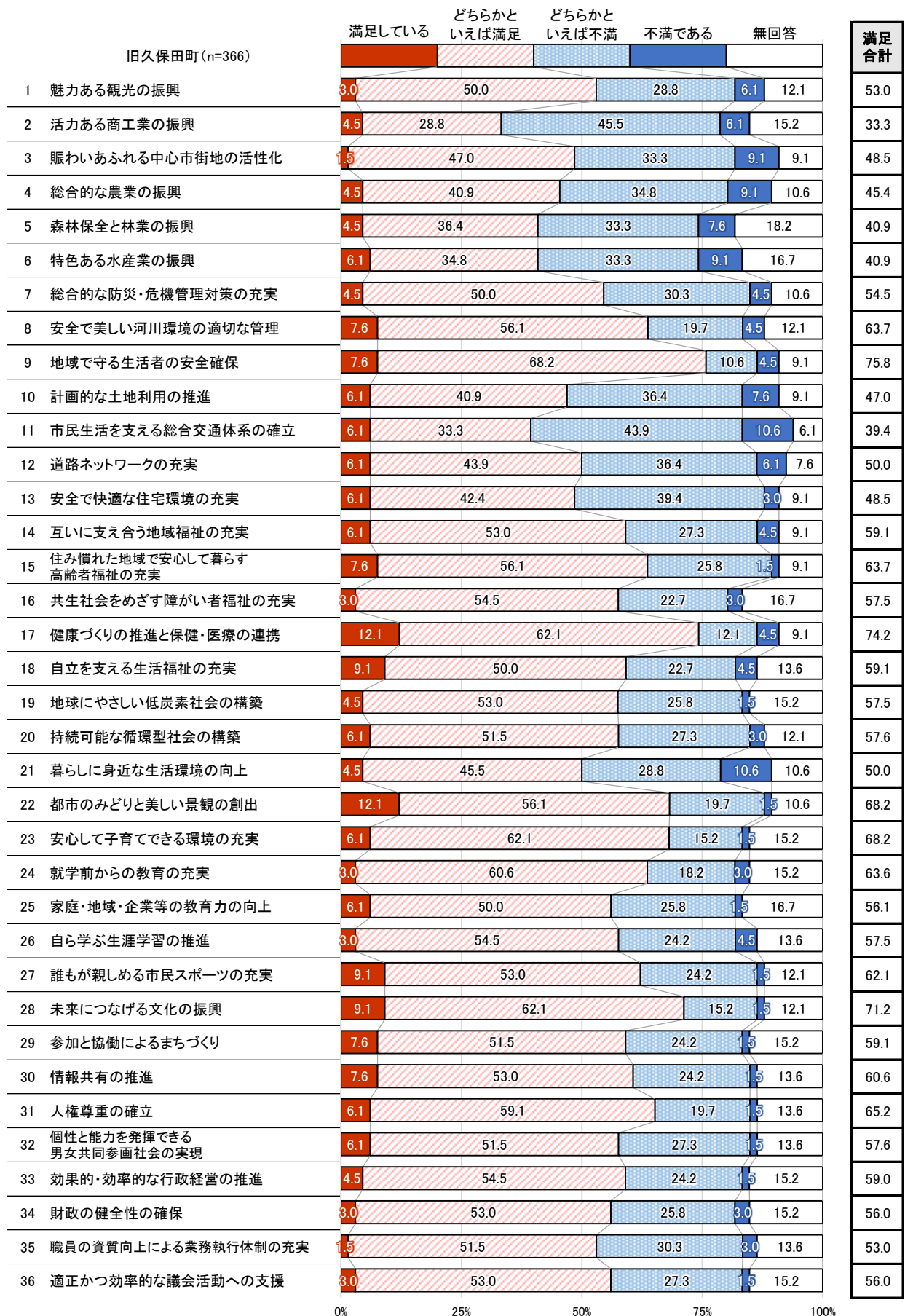
⑦旧東与賀町

<施策の満足度（旧東与賀町）>



⑧旧久保田町

<施策の満足度（旧久保田町）>

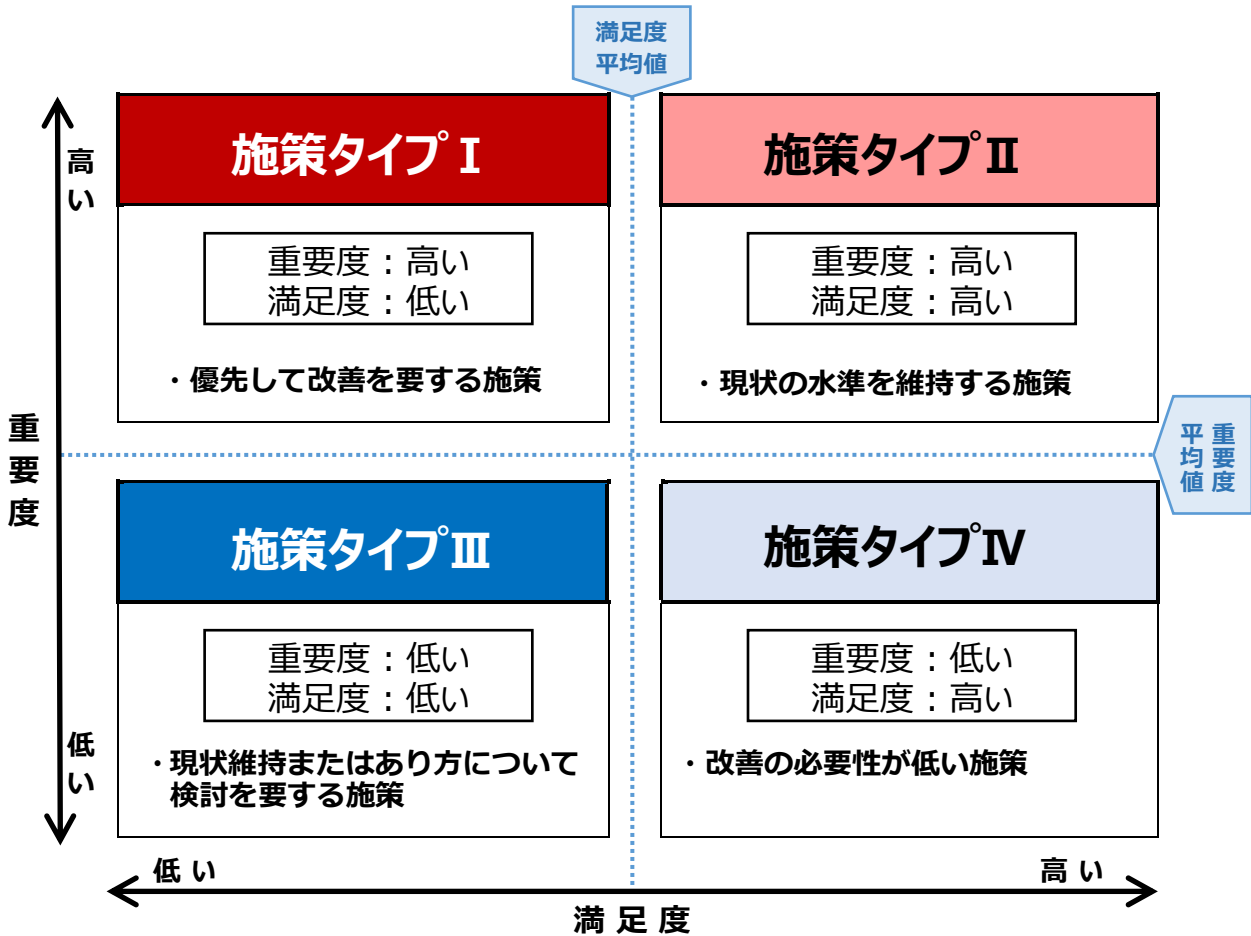


(3) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

施策項目の優先性を検討するために、各項目の「重要度」と「満足度」を得点化し、ポートフォリオ分析を行った。

ポートフォリオ分析とは、「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にとり、各項目の分布状況を示した散布図を4つの領域に分類したものである。2本の補助軸は「満足度」の全項目（36項目）の得点の平均値と、「重要度」の全項目（36項目）の得点の平均値を示している。

<ポートフォリオ分析のイメージ>



「満足度」と「重要度」の平均値は以下のような配点をし、無回答を除外して平均値を算出する。平均値が高い方が重要度や満足度が高いということになる。

■ 「重要度」、「満足度」の得点化に当たっての配点

重要度	配点
重要である	4点
ある程度重要である	3点
あまり重要ではない	2点
重要ではない	1点

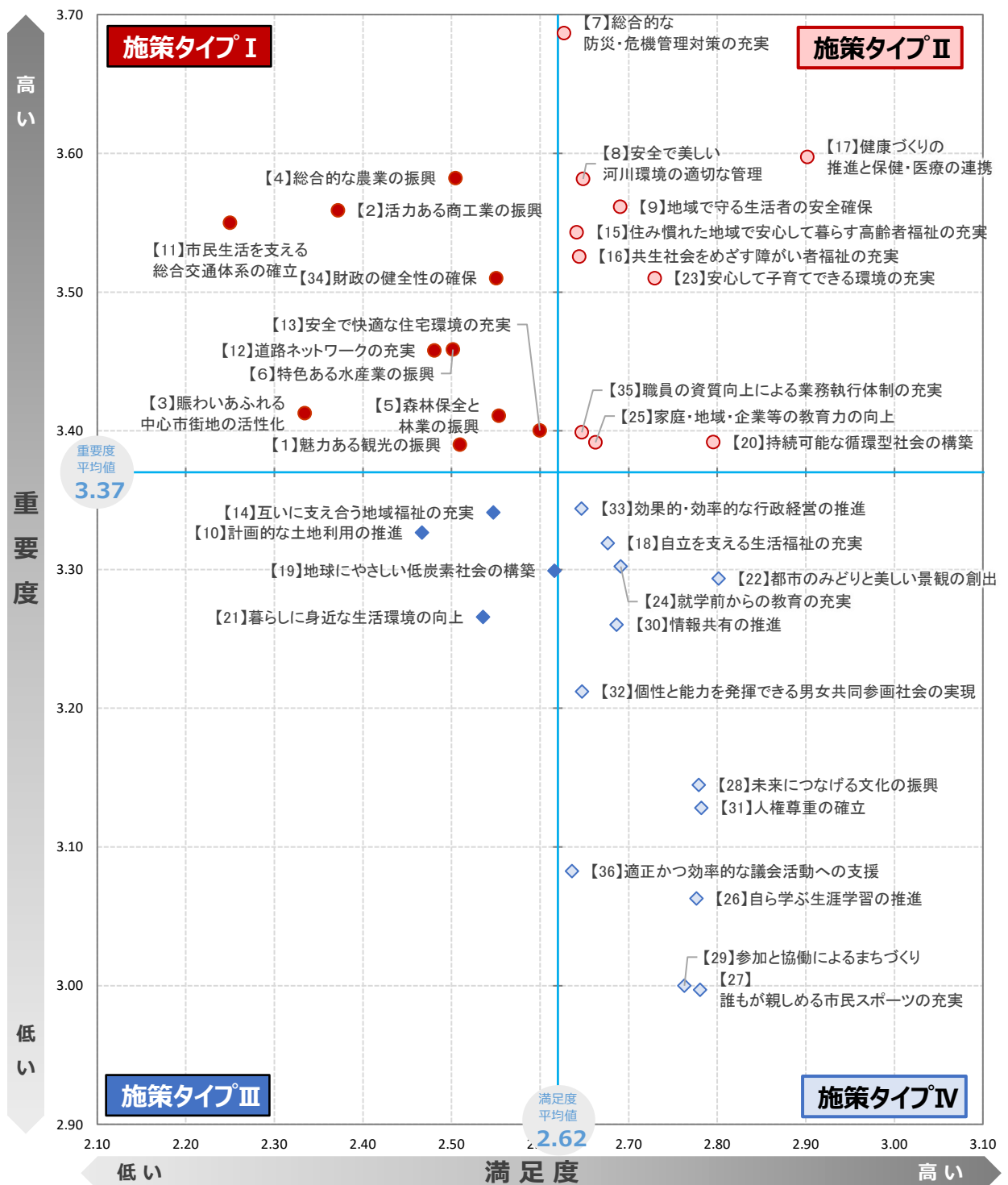
満足度	配点
満足している	4点
どちらかといえば満足	3点
どちらかといえば不満	2点
不満である	1点

1) 佐賀市全体

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など10施策が該当している。

重要度が高く満足度も高い「施策タイプⅡ」には、「【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携」など10施策が該当している。

＜ポートフォリオ分析（佐賀市全体）＞



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（佐賀市全体）

施策目標	重要度					満足度					施策タイプ			
	R7	順位	R6	R5	R4	R7	順位	R6	R5	R4	R7	R6	R5	R4
1 魅力ある観光の振興	3.39	20	3.34	3.36	3.30	2.51	29	2.50	2.48	2.54	I	III	III	III
2 活力ある商工業の振興	3.56	6	3.55	3.55	3.51	2.37	34	2.34	2.35	2.34	I	I	I	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.41	14	3.45	3.35	3.37	2.33	35	2.26	2.28	2.23	I	I	III	III
4 総合的な農業の振興	3.58	3	3.49	3.48	3.50	2.50	30	2.46	2.48	2.48	I	I	I	I
5 森林保全と林業の振興	3.41	15	3.42	3.38	3.41	2.55	25	2.46	2.46	2.47	I	I	I	I
6 特色ある水産業の振興	3.46	12	3.45	3.40	3.41	2.50	31	2.47	2.47	2.54	I	I	I	I
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.69	1	3.69	3.68	3.69	2.63	22	2.52	2.49	2.49	II	I	I	I
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.58	4	3.61	3.63	3.63	2.65	15	2.53	2.58	2.56	II	I	II	I
9 地域で守る生活者の安全確保	3.56	5	3.56	3.55	3.54	2.69	11	2.64	2.69	2.69	II	II	II	II
10 計画的な土地利用の推進	3.33	23	3.42	3.36	3.36	2.47	33	2.41	2.40	2.42	III	I	III	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.55	7	3.56	3.54	3.52	2.25	36	2.23	2.17	2.26	I	I	I	I
12 道路ネットワークの充実	3.46	13	3.50	3.46	3.48	2.48	32	2.42	2.46	2.46	I	I	I	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.40	16	3.45	3.43	3.42	2.60	24	2.53	2.58	2.56	I	I	II	I
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.34	22	3.38	3.34	3.37	2.55	27	2.50	2.54	2.55	III	III	III	III
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.54	8	3.52	3.49	3.51	2.64	20	2.58	2.62	2.62	II	II	II	II
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.53	9	3.49	3.44	3.47	2.64	19	2.53	2.61	2.59	II	I	II	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.60	2	3.56	3.52	3.54	2.90	1	2.80	2.81	2.83	II	II	II	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.32	24	3.37	3.32	3.33	2.68	13	2.58	2.58	2.57	IV	IV	IV	IV
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.30	26	3.38	3.34	3.38	2.62	23	2.54	2.56	2.53	III	III	III	I
20 持続可能な循環型社会の構築	3.39	18	3.44	3.44	3.47	2.80	3	2.72	2.74	2.68	II	II	II	II
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.27	28	3.32	3.27	3.31	2.54	28	2.53	2.54	2.49	III	III	III	III
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.29	27	3.34	3.28	3.31	2.80	2	2.72	2.78	2.75	IV	IV	IV	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.51	10	3.53	3.51	3.55	2.73	9	2.62	2.61	2.64	II	II	II	II
24 就学前からの教育の充実	3.30	25	3.28	3.29	3.25	2.69	10	2.60	2.59	2.62	IV	IV	IV	IV
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.39	19	3.42	3.34	3.36	2.66	14	2.56	2.56	2.57	II	II	III	III
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.06	34	3.19	3.14	3.10	2.78	7	2.66	2.67	2.70	IV	IV	IV	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.00	36	3.05	3.01	3.01	2.78	5	2.72	2.72	2.73	IV	IV	IV	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.14	31	3.21	3.16	3.17	2.78	6	2.73	2.73	2.76	IV	IV	IV	IV
29 参加と協働によるまちづくり	3.00	35	3.13	3.04	3.05	2.76	8	2.67	2.67	2.71	IV	IV	IV	IV
30 情報共有の推進	3.26	29	3.37	3.32	3.32	2.69	12	2.62	2.62	2.65	IV	IV	IV	IV
31 人権尊重の確立	3.13	32	3.24	3.14	3.18	2.78	4	2.72	2.71	2.72	IV	IV	IV	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.21	30	3.29	3.23	3.28	2.65	16	2.60	2.58	2.61	IV	IV	IV	IV
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.34	21	3.40	3.35	3.38	2.65	18	2.55	2.54	2.57	IV	III	III	IV
34 財政の健全性の確保	3.51	10	3.57	3.52	3.53	2.55	26	2.45	2.47	2.49	I	I	I	I
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.40	17	3.46	3.43	3.47	2.65	17	2.54	2.51	2.52	II	I	I	I
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.08	33	3.18	3.12	3.16	2.64	21	2.55	2.53	2.56	IV	IV	III	III
平均値	3.37		3.41	3.37	3.38	2.62		2.55	2.56	2.57				

※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している ■ 平均値以上 ■ 平均値未満

■施策タイプ

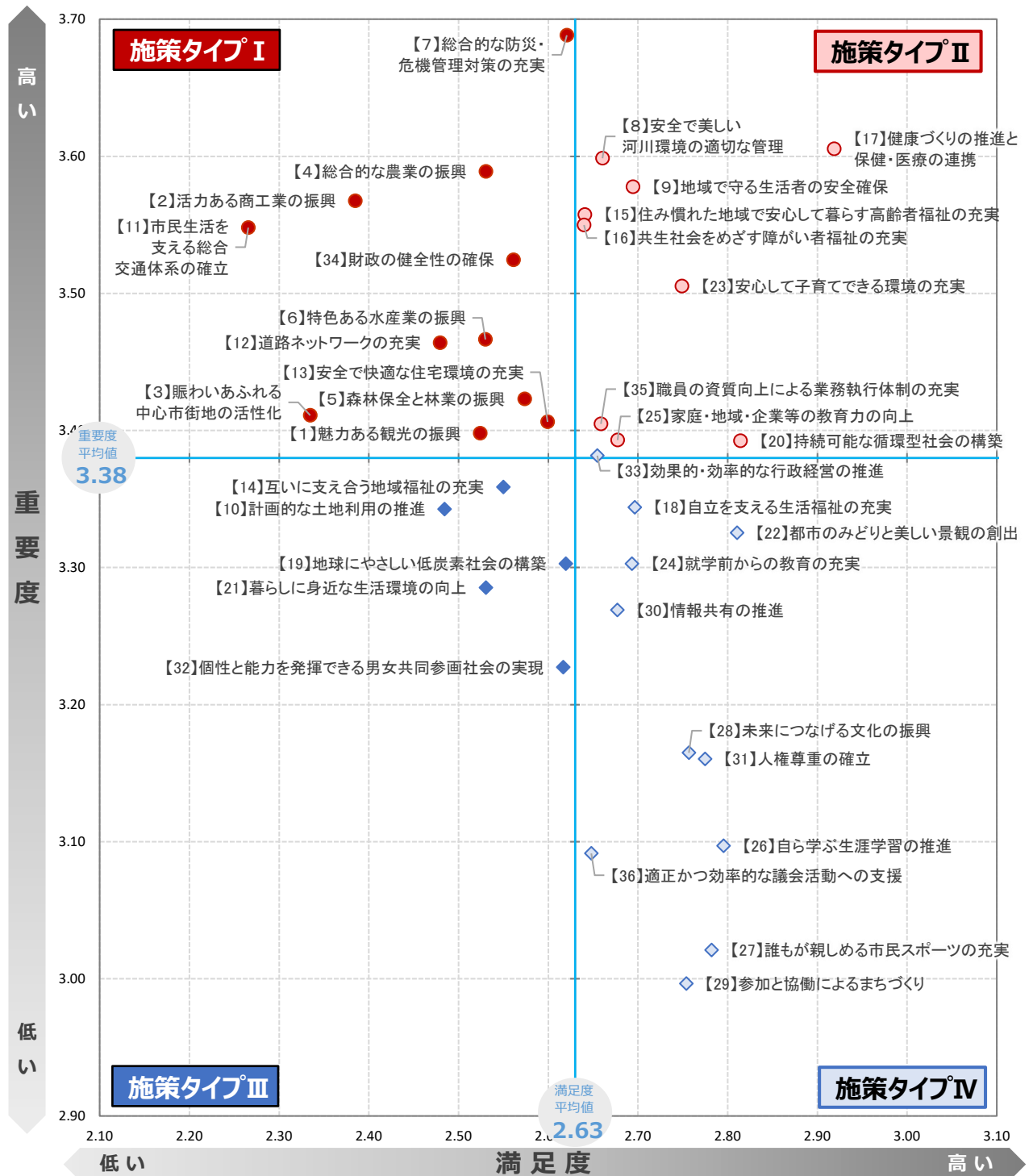
タイプ	重要度	満足度	分類
施策タイプ I	高い	低い	優先して改善を要する施策
施策タイプ II	高い	高い	現状の水準を維持する施策
施策タイプ III	低い	低い	現状維持またはあり方について検討を要する施策
施策タイプ IV	低い	高い	改善の必要性が低い施策

2) 地区別

①旧佐賀市

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など 11 施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧佐賀市）>



■ポर्टフォリオ分析による施策項目の優先性（旧佐賀市）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.40	18	2.52	31	I
2 活力ある商工業の振興	3.57	6	2.38	34	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.41	15	2.33	35	I
4 総合的な農業の振興	3.59	4	2.53	28	I
5 森林保全と林業の振興	3.42	14	2.57	25	I
6 特色ある水産業の振興	3.47	12	2.53	30	I
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.69	1	2.62	21	I
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.60	3	2.66	15	II
9 地域で守る生活者の安全確保	3.58	5	2.69	11	II
10 計画的な土地利用の推進	3.34	24	2.48	32	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.55	9	2.27	36	I
12 道路ネットワークの充実	3.46	13	2.48	33	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.41	16	2.60	24	I
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.36	22	2.55	27	III
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.56	7	2.64	19	II
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.55	8	2.64	20	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.61	2	2.92	1	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.34	23	2.70	10	IV
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.30	26	2.62	22	III
20 持続可能な循環型社会の構築	3.39	20	2.81	2	II
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.29	28	2.53	28	III
22 都市のみどりと美しい景観の創出	3.33	25	2.81	3	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.51	11	2.75	9	II
24 就学前からの教育の充実	3.30	26	2.69	12	IV
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.39	19	2.68	13	II
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.10	33	2.80	4	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.02	35	2.78	5	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.16	31	2.76	7	IV
29 参加と協働によるまちづくり	3.00	36	2.75	8	IV
30 情報共有の推進	3.27	29	2.68	14	IV
31 人権尊重の確立	3.16	32	2.77	6	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.23	30	2.62	23	III
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.38	21	2.65	17	IV
34 財政の健全性の確保	3.52	10	2.56	26	I
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.40	17	2.66	16	II
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.09	34	2.65	18	IV
平均値	3.38		2.63		

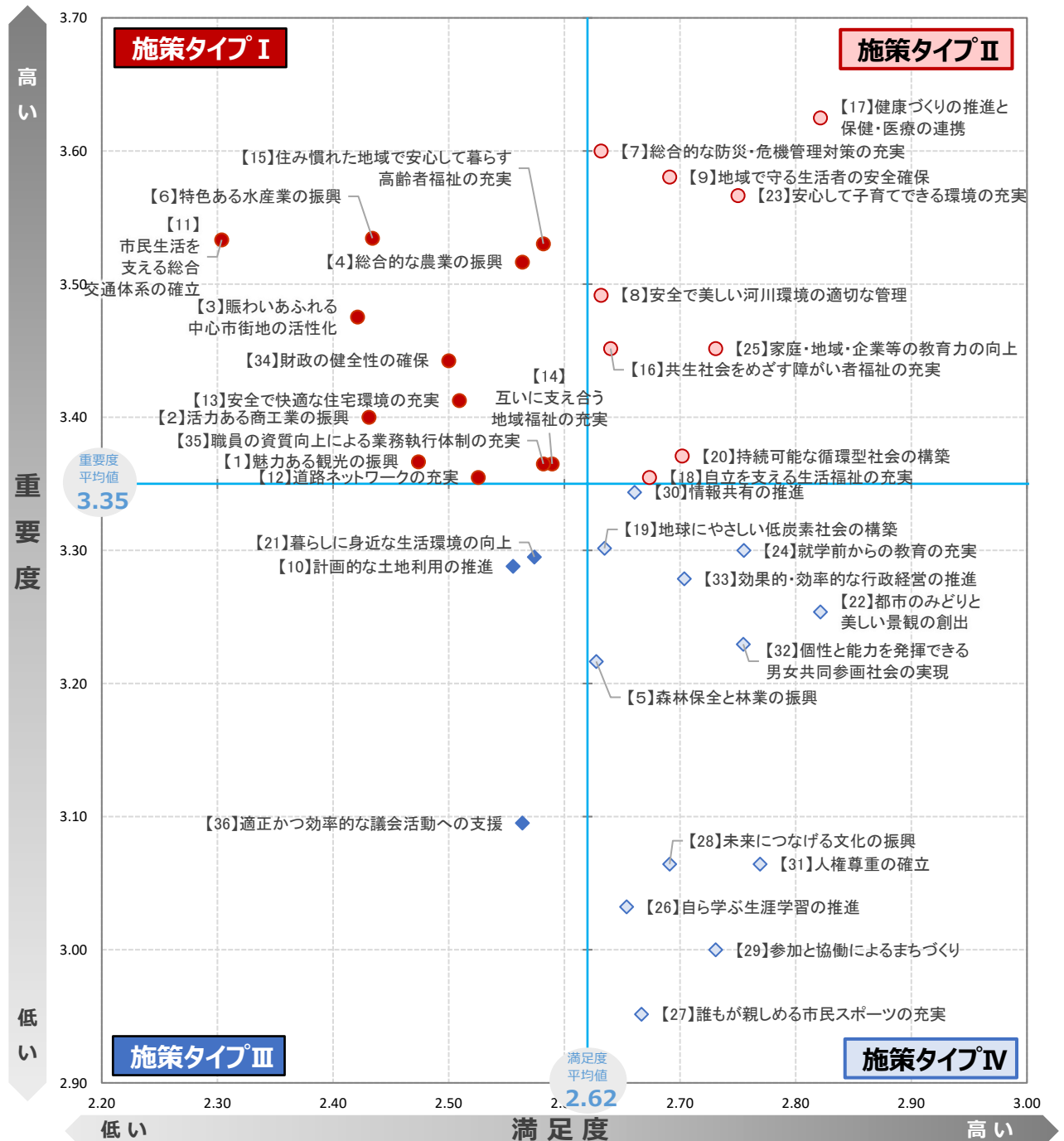
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

②旧諸富町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など12施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧諸富町）>



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（旧諸富町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.37	17	2.47	32	I
2 活力ある商工業の振興	3.40	15	2.43	34	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.48	10	2.42	35	I
4 総合的な農業の振興	3.52	8	2.56	26	I
5 森林保全と林業の振興	3.22	30	2.63	21	IV
6 特色ある水産業の振興	3.53	5	2.43	33	I
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.60	2	2.63	19	II
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.49	9	2.63	19	II
9 地域で守る生活者の安全確保	3.58	3	2.69	11	II
10 計画的な土地利用の推進	3.29	26	2.56	28	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.53	6	2.30	36	I
12 道路ネットワークの充実	3.35	20	2.53	29	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.41	14	2.51	30	I
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.37	18	2.59	22	I
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.53	7	2.58	23	I
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.45	11	2.64	17	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.63	1	2.82	1	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.35	20	2.67	13	II
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.30	23	2.63	18	IV
20 持続可能な循環型社会の構築	3.37	16	2.70	10	II
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.30	25	2.57	25	III
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.25	28	2.82	1	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.57	4	2.75	6	II
24 就学前からの教育の充実	3.30	24	2.76	4	IV
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.45	11	2.73	7	II
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.03	34	2.65	16	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	2.95	36	2.67	14	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.06	32	2.69	11	IV
29 参加と協働によるまちづくり	3.00	35	2.73	7	IV
30 情報共有の推進	3.34	22	2.66	15	IV
31 人権尊重の確立	3.06	32	2.77	3	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.23	29	2.75	5	IV
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.28	27	2.70	9	IV
34 財政の健全性の確保	3.44	13	2.50	31	I
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.37	18	2.58	23	I
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.10	31	2.56	26	III
平均値	3.35		2.62		

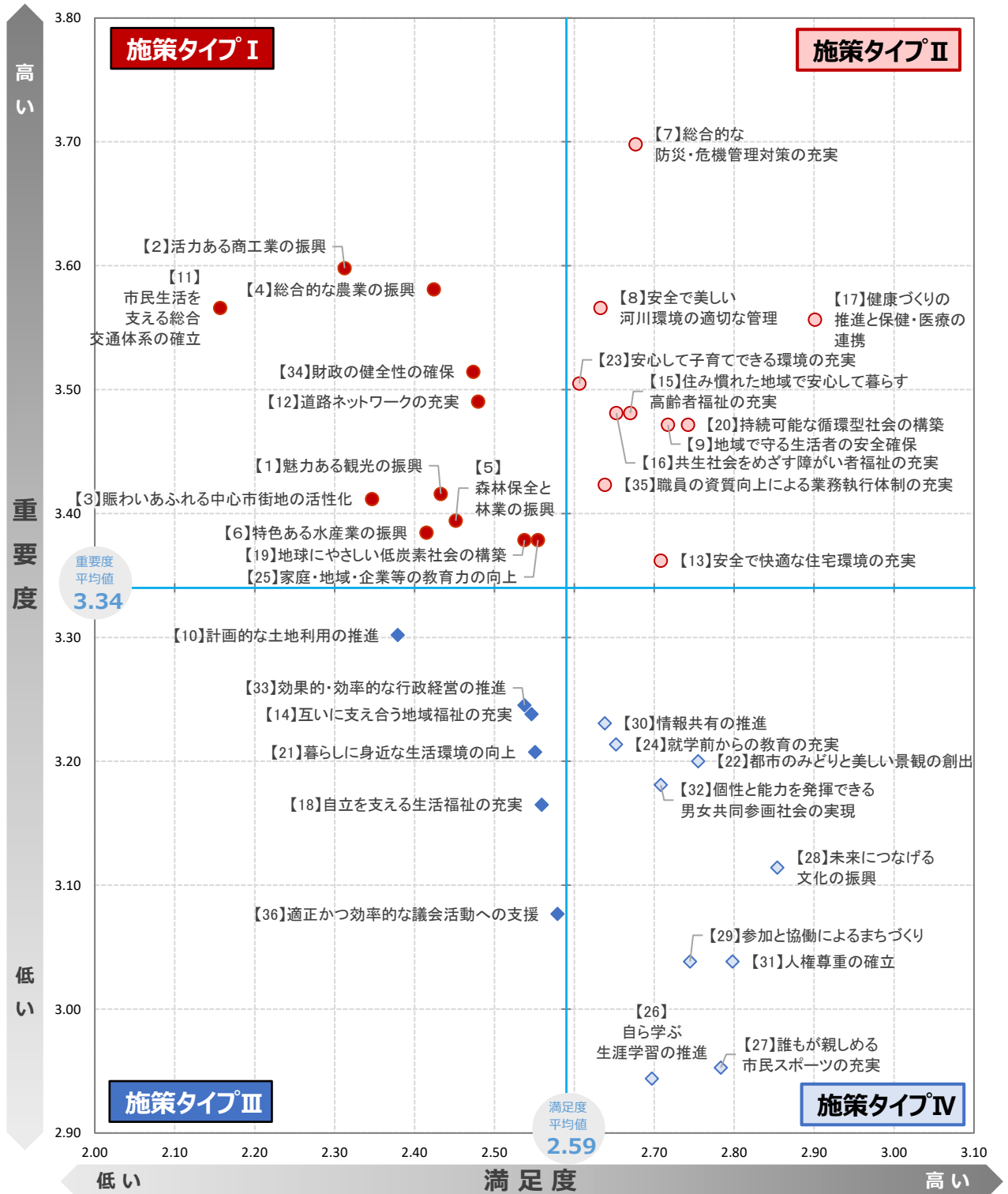
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

③旧大和町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など11施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧大和町）>



■ポर्टフォリオ分析による施策項目の優先性（旧大和町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.42	15	2.43	30	I
2 活力ある商工業の振興	3.60	2	2.31	35	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.41	16	2.35	34	I
4 総合的な農業の振興	3.58	3	2.42	31	I
5 森林保全と林業の振興	3.39	17	2.45	29	I
6 特色ある水産業の振興	3.38	18	2.41	32	I
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.70	1	2.68	12	II
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.57	4	2.63	18	II
9 地域で守る生活者の安全確保	3.47	12	2.72	8	II
10 計画的な土地利用の推進	3.30	22	2.38	33	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.57	4	2.16	36	I
12 道路ネットワークの充実	3.49	9	2.48	27	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.36	21	2.71	9	II
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.24	24	2.55	24	III
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.48	10	2.67	13	II
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.48	10	2.65	14	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.56	6	2.90	1	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.17	30	2.56	21	III
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.38	19	2.54	25	I
20 持続可能な循環型社会の構築	3.47	12	2.74	7	II
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.21	27	2.55	23	III
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.20	28	2.76	5	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.50	8	2.61	19	II
24 就学前からの教育の充実	3.21	26	2.65	15	IV
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.38	19	2.55	22	I
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	2.94	36	2.70	11	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	2.95	35	2.78	4	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.11	31	2.85	2	IV
29 参加と協働によるまちづくり	3.04	33	2.74	6	IV
30 情報共有の推進	3.23	25	2.64	16	IV
31 人権尊重の確立	3.04	33	2.80	3	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.18	29	2.71	9	IV
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.25	23	2.54	25	III
34 財政の健全性の確保	3.51	7	2.47	28	I
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.42	14	2.64	16	II
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.08	32	2.58	20	III
平均値	3.34		2.59		

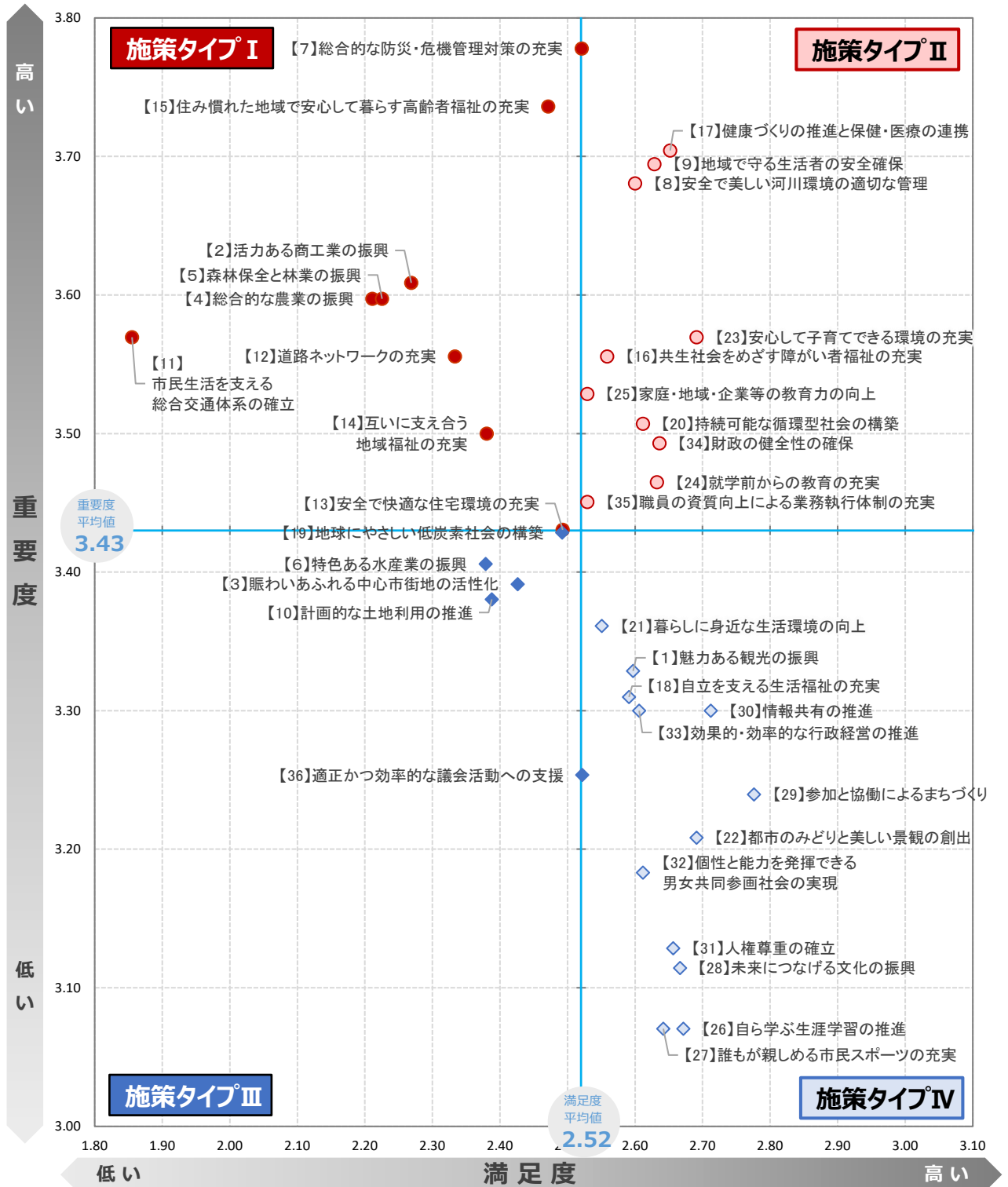
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

④旧富士町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など9施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧富士町）>



■ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（旧富士町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.33	25	2.60	17	Ⅳ
2 活力ある商工業の振興	3.61	6	2.27	33	Ⅰ
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.39	22	2.43	28	Ⅲ
4 総合的な農業の振興	3.60	7	2.21	35	Ⅰ
5 森林保全と林業の振興	3.60	7	2.23	34	Ⅰ
6 特色ある水産業の振興	3.41	21	2.38	31	Ⅲ
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.78	1	2.52	24	Ⅰ
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.68	5	2.60	16	Ⅱ
9 地域で守る生活者の安全確保	3.69	4	2.63	12	Ⅱ
10 計画的な土地利用の推進	3.38	23	2.39	29	Ⅲ
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.57	9	1.86	36	Ⅰ
12 道路ネットワークの充実	3.56	11	2.33	32	Ⅰ
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.43	19	2.49	25	Ⅰ
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.50	15	2.38	30	Ⅰ
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.74	2	2.47	27	Ⅰ
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.56	11	2.56	19	Ⅱ
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.70	3	2.65	8	Ⅱ
18 自立を支える生活福祉の充実	3.31	26	2.59	18	Ⅳ
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.43	20	2.49	26	Ⅲ
20 持続可能な循環型社会の構築	3.51	14	2.61	13	Ⅱ
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.36	24	2.55	20	Ⅳ
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.21	31	2.69	3	Ⅳ
23 安心して子育てできる環境の充実	3.57	9	2.69	3	Ⅱ
24 就学前からの教育の充実	3.46	17	2.63	11	Ⅱ
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.53	13	2.53	21	Ⅱ
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.07	35	2.67	5	Ⅳ
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.07	35	2.64	9	Ⅳ
28 未来につなげる文化の振興	3.11	34	2.67	6	Ⅳ
29 参加と協働によるまちづくり	3.24	30	2.78	1	Ⅳ
30 情報共有の推進	3.30	27	2.71	2	Ⅳ
31 人権尊重の確立	3.13	33	2.66	7	Ⅳ
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.18	32	2.61	13	Ⅳ
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.30	27	2.61	15	Ⅳ
34 財政の健全性の確保	3.49	16	2.64	10	Ⅱ
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.45	18	2.53	21	Ⅱ
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.25	29	2.52	23	Ⅲ
平均値	3.43		2.52		

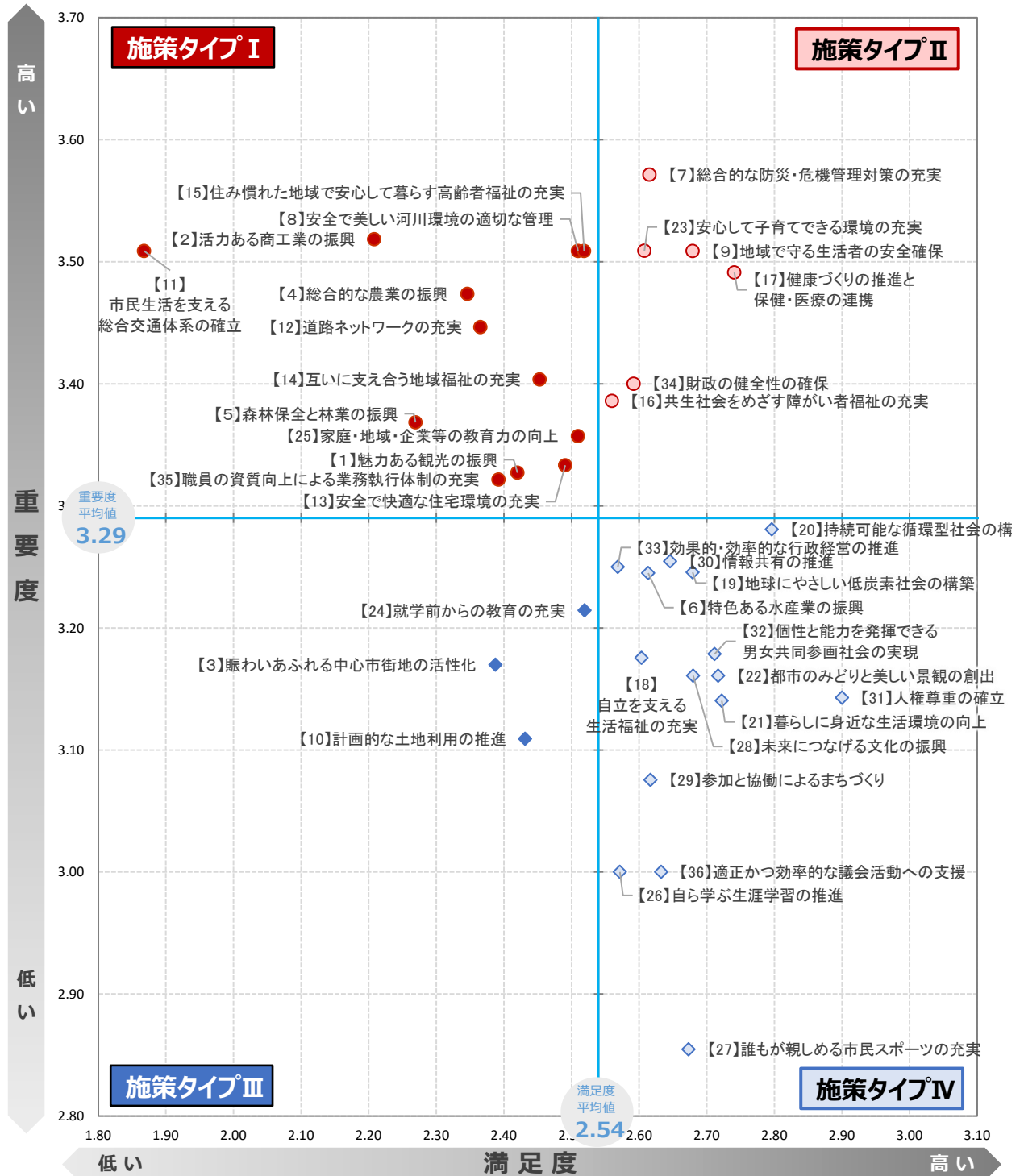
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

⑤旧三瀬村

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など12施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧三瀬村）>



■ポर्टフォリオ分析による施策項目の優先性（旧三瀬村）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.33	17	2.42	29	I
2 活力ある商工業の振興	3.52	2	2.21	35	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.17	27	2.39	31	III
4 総合的な農業の振興	3.47	9	2.35	33	I
5 森林保全と林業の振興	3.37	14	2.27	34	I
6 特色ある水産業の振興	3.24	23	2.61	15	IV
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.57	1	2.62	14	II
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.51	4	2.51	24	I
9 地域で守る生活者の安全確保	3.51	4	2.68	8	II
10 計画的な土地利用の推進	3.11	32	2.43	28	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.51	4	1.87	36	I
12 道路ネットワークの充実	3.45	10	2.37	32	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.33	16	2.49	26	I
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.40	11	2.45	27	I
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.51	4	2.52	23	I
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.39	13	2.56	21	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.49	8	2.74	3	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.18	26	2.60	17	IV
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.25	22	2.68	8	IV
20 持続可能な循環型社会の構築	3.28	19	2.80	2	IV
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.14	31	2.72	4	IV
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.16	28	2.72	5	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.51	3	2.61	16	II
24 就学前からの教育の充実	3.21	24	2.52	22	III
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.36	15	2.51	24	I
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.00	34	2.57	19	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	2.85	36	2.67	10	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.16	28	2.68	7	IV
29 参加と協働によるまちづくり	3.08	33	2.62	13	IV
30 情報共有の推進	3.25	20	2.65	11	IV
31 人権尊重の確立	3.14	30	2.90	1	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.18	25	2.71	6	IV
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.25	21	2.57	20	IV
34 財政の健全性の確保	3.40	12	2.59	18	II
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.32	18	2.39	30	I
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.00	34	2.63	12	IV
平均値	3.29		2.54		

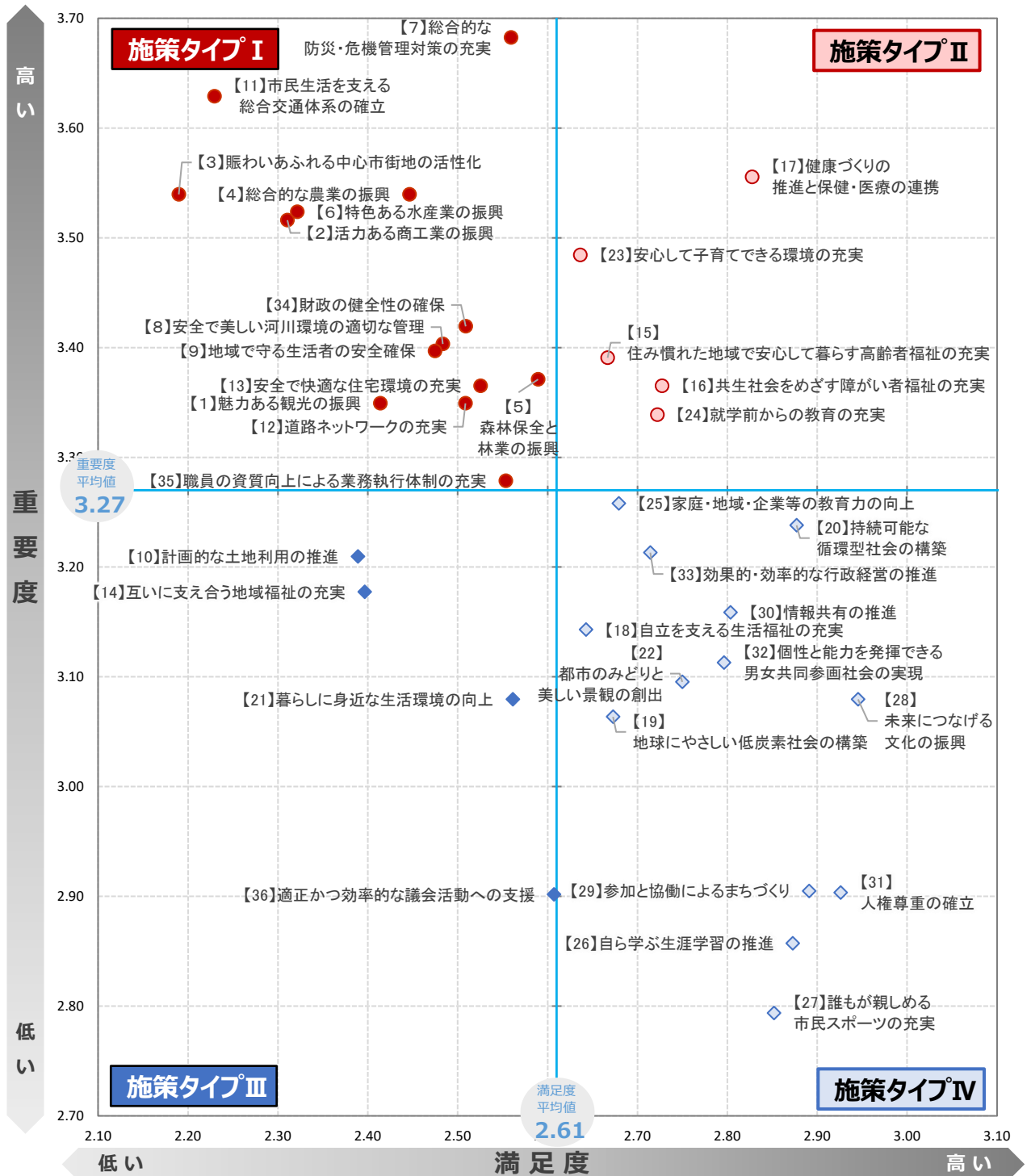
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

⑥旧川副町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化」など 14 施策が該当している。

<ポートフォリオ分析（旧川副町）>



■ポर्टフォリオ分析による施策項目の優先性（旧川副町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.35	16	2.41	30	I
2 活力ある商工業の振興	3.52	7	2.31	34	I
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.54	4	2.19	36	I
4 総合的な農業の振興	3.54	4	2.45	29	I
5 森林保全と林業の振興	3.37	13	2.59	20	I
6 特色ある水産業の振興	3.52	6	2.32	33	I
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.68	1	2.56	22	I
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.40	10	2.48	27	I
9 地域で守る生活者の安全確保	3.40	11	2.47	28	I
10 計画的な土地利用の推進	3.21	23	2.39	32	III
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.63	2	2.23	35	I
12 道路ネットワークの充実	3.35	16	2.51	26	I
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.37	14	2.53	24	I
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.18	24	2.40	31	III
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.39	12	2.67	16	II
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.37	14	2.73	11	II
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.56	3	2.83	7	II
18 自立を支える生活福祉の充実	3.14	26	2.64	17	IV
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.06	31	2.67	15	IV
20 持続可能な循環型社会の構築	3.24	21	2.88	4	IV
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.08	29	2.56	21	III
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.10	28	2.75	10	IV
23 安心して子育てできる環境の充実	3.48	8	2.64	18	II
24 就学前からの教育の充実	3.34	18	2.72	12	II
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.26	20	2.68	14	IV
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	2.86	35	2.87	5	IV
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	2.79	36	2.85	6	IV
28 未来につなげる文化の振興	3.08	29	2.95	1	IV
29 参加と協働によるまちづくり	2.90	32	2.89	3	IV
30 情報共有の推進	3.16	25	2.80	8	IV
31 人権尊重の確立	2.90	33	2.93	2	IV
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.11	27	2.80	9	IV
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.21	22	2.71	13	IV
34 財政の健全性の確保	3.42	9	2.51	25	I
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.28	19	2.55	23	I
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	2.90	34	2.61	19	III
平均値	3.27		2.61		

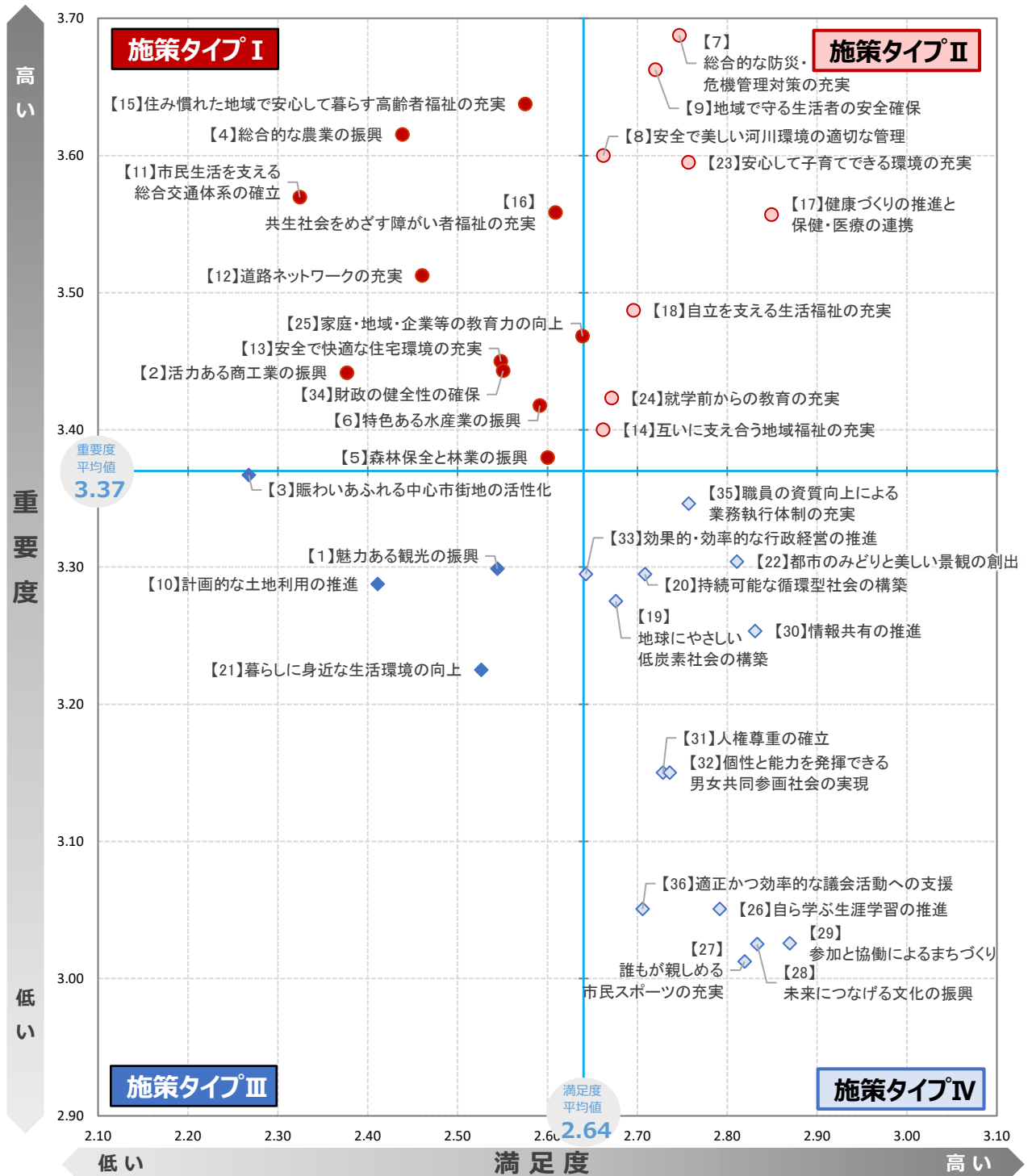
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

⑦旧東与賀町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が2番目に低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など11施策が該当している。

＜ポートフォリオ分析（旧東与賀町）＞



■ポर्टフォリオ分析による施策項目の優先性（旧東与賀町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.30	23	2.54	29	Ⅲ
2 活力ある商工業の振興	3.44	15	2.38	34	Ⅰ
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.37	20	2.27	36	Ⅲ
4 総合的な農業の振興	3.62	4	2.44	32	Ⅰ
5 森林保全と林業の振興	3.38	19	2.60	24	Ⅰ
6 特色ある水産業の振興	3.42	17	2.59	25	Ⅰ
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.69	1	2.75	10	Ⅱ
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.60	5	2.66	19	Ⅱ
9 地域で守る生活者の安全確保	3.66	2	2.72	13	Ⅱ
10 計画的な土地利用の推進	3.29	26	2.41	33	Ⅲ
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.57	7	2.32	35	Ⅰ
12 道路ネットワークの充実	3.51	10	2.46	31	Ⅰ
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.45	13	2.55	28	Ⅰ
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.40	18	2.66	20	Ⅱ
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.64	3	2.58	26	Ⅰ
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.56	8	2.61	23	Ⅰ
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.56	9	2.85	2	Ⅱ
18 自立を支える生活福祉の充実	3.49	11	2.70	16	Ⅱ
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.28	27	2.68	17	Ⅳ
20 持続可能な循環型社会の構築	3.29	24	2.71	14	Ⅳ
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.23	29	2.53	30	Ⅲ
22 都市のみどり美しい景観の創出	3.30	22	2.81	6	Ⅳ
23 安心して子育てできる環境の充実	3.59	6	2.76	9	Ⅱ
24 就学前からの教育の充実	3.42	16	2.67	18	Ⅱ
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.47	12	2.64	22	Ⅰ
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.05	32	2.79	7	Ⅳ
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.01	36	2.82	5	Ⅳ
28 未来につなげる文化の振興	3.03	35	2.83	3	Ⅳ
29 参加と協働によるまちづくり	3.03	34	2.87	1	Ⅳ
30 情報共有の推進	3.25	28	2.83	4	Ⅳ
31 人権尊重の確立	3.15	30	2.73	12	Ⅳ
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.15	30	2.74	11	Ⅳ
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.29	24	2.64	21	Ⅳ
34 財政の健全性の確保	3.44	14	2.55	27	Ⅰ
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.35	21	2.76	8	Ⅳ
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.05	32	2.71	15	Ⅳ
平均値	3.37		2.64		

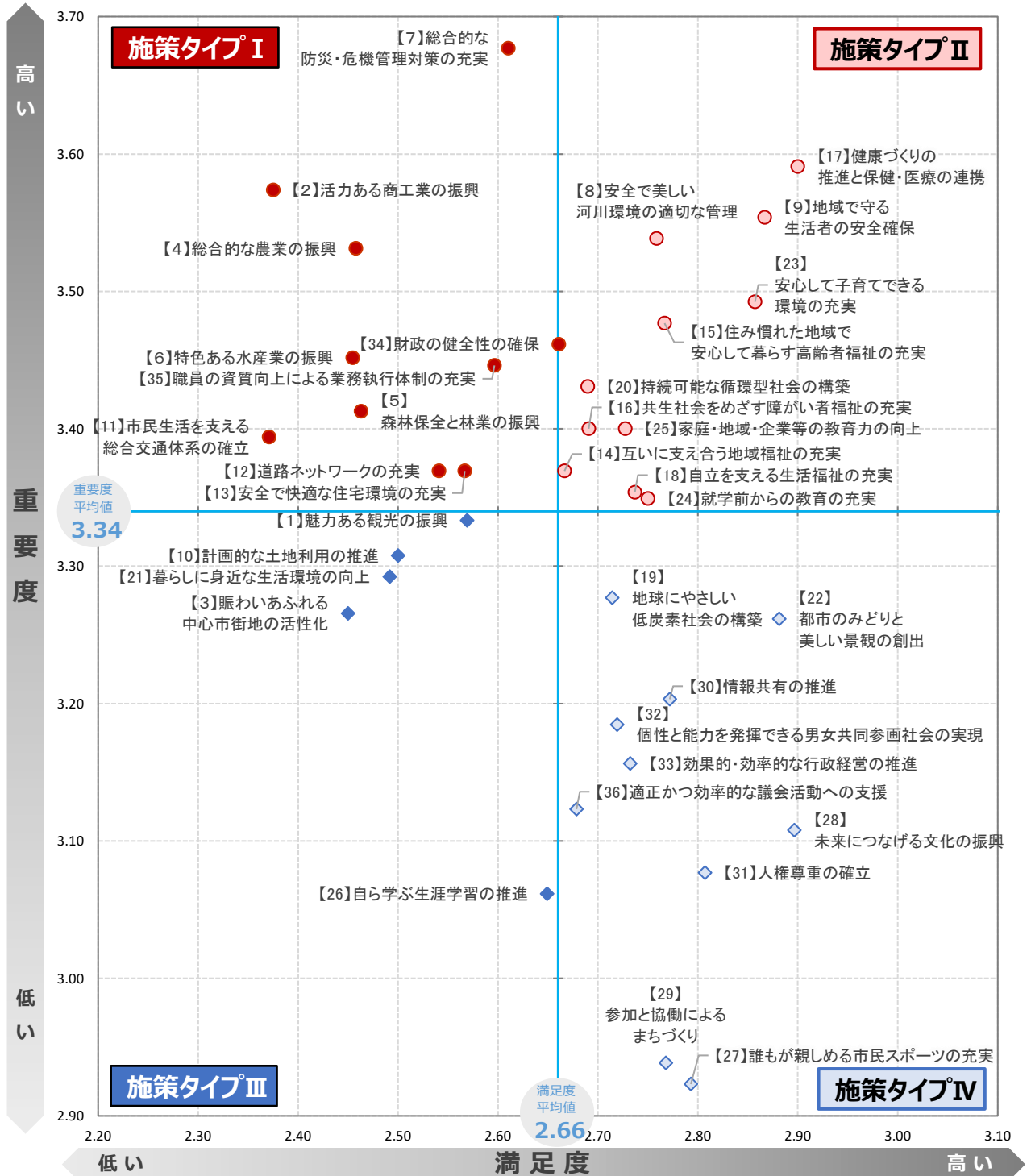
※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

⑧旧久保田町

重要度が高いが満足度が低い「施策タイプⅠ」には、満足度が最も低い「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」など10施策が該当している。

＜ポートフォリオ分析（旧久保田町）＞



■ポータルフォリオ分析による施策項目の優先性（旧久保田町）

施策目標	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 魅力ある観光の振興	3.33	22	2.57	26	Ⅲ
2 活力ある商工業の振興	3.57	3	2.38	35	Ⅰ
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.27	26	2.45	34	Ⅲ
4 総合的な農業の振興	3.53	6	2.46	32	Ⅰ
5 森林保全と林業の振興	3.41	13	2.46	31	Ⅰ
6 特色ある水産業の振興	3.45	10	2.45	33	Ⅰ
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	3.68	1	2.61	24	Ⅰ
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	3.54	5	2.76	11	Ⅱ
9 地域で守る生活者の安全確保	3.55	4	2.87	4	Ⅱ
10 計画的な土地利用の推進	3.31	23	2.50	29	Ⅲ
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	3.39	16	2.37	36	Ⅰ
12 道路ネットワークの充実	3.37	17	2.54	28	Ⅰ
13 安全で快適な住宅環境の充実	3.37	17	2.57	27	Ⅰ
14 互いに支え合う地域福祉の充実	3.37	17	2.67	21	Ⅱ
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.48	8	2.77	10	Ⅱ
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.40	14	2.69	18	Ⅱ
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.59	2	2.90	1	Ⅱ
18 自立を支える生活福祉の充実	3.35	20	2.74	13	Ⅱ
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	3.28	25	2.71	17	Ⅳ
20 持続可能な循環型社会の構築	3.43	12	2.69	19	Ⅱ
21 暮らしに身近な生活環境の向上	3.29	24	2.49	30	Ⅲ
22 都市のみどりと美しい景観の創出	3.26	27	2.88	3	Ⅳ
23 安心して子育てできる環境の充実	3.49	7	2.86	5	Ⅱ
24 就学前からの教育の充実	3.35	21	2.75	12	Ⅱ
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.40	14	2.73	15	Ⅱ
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	3.06	34	2.65	23	Ⅲ
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	2.92	36	2.79	7	Ⅳ
28 未来につなげる文化の振興	3.11	32	2.90	2	Ⅳ
29 参加と協働によるまちづくり	2.94	35	2.77	9	Ⅳ
30 情報共有の推進	3.20	28	2.77	8	Ⅳ
31 人権尊重の確立	3.08	33	2.81	6	Ⅳ
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.18	29	2.72	16	Ⅳ
33 効果的・効率的な行政経営の推進	3.16	30	2.73	14	Ⅳ
34 財政の健全性の確保	3.46	9	2.66	22	Ⅰ
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.45	11	2.60	25	Ⅰ
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	3.12	31	2.68	20	Ⅳ
平均値	3.34		2.66		

※順位付け、施策タイプ分けは端数処理を行っていない得点で算出している

■ 平均値以上 ■ 平均値未満

(4) 施策項目の対策必要度

施策項目の優先性を検討する資料として、「対策必要度」を算出した。「現状の不満度」と「重要度」を乗じた値の大小により、各項目の対策優先度を求めて優先順位をつけた。

「不満度」は、ポートフォリオ分析の「満足度」が低いほど得点が高くなるようにした。

「重要度」はポートフォリオ分析と同様の値を用いた。この2つの値を乗じた値が大きいものを「対策必要度」とし、不満や重要度の大きい項目の値が高くなるように設定した。

■対策必要度の算出方法

対策必要度	=	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">不満度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足している</td> <td>1点</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば満足</td> <td>2点</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば不満</td> <td>3点</td> </tr> <tr> <td>不満である</td> <td>4点</td> </tr> </tbody> </table>	不満度		満足している	1点	どちらかといえば満足	2点	どちらかといえば不満	3点	不満である	4点	×	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">重要度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重要である</td> <td>4点</td> </tr> <tr> <td>ある程度重要である</td> <td>3点</td> </tr> <tr> <td>あまり重要ではない</td> <td>2点</td> </tr> <tr> <td>重要ではない</td> <td>1点</td> </tr> </tbody> </table>	重要度		重要である	4点	ある程度重要である	3点	あまり重要ではない	2点	重要ではない	1点
	不満度																							
	満足している	1点																						
	どちらかといえば満足	2点																						
	どちらかといえば不満	3点																						
不満である	4点																							
重要度																								
重要である	4点																							
ある程度重要である	3点																							
あまり重要ではない	2点																							
重要ではない	1点																							

対策必要度の高い施策としては、高い順に「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」(9.76点)、「【2】活力ある商工業の振興」(9.35点)、「【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化」(9.10点)、「【4】総合的な農業の振興」(8.94点)、「【7】総合的な防災・危機管理対策の充実」(8.75点)が上位5施策となっている。

一方、対策必要度の低い施策項目をみると、低い順に「【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実」(6.65点)、「【29】参加と協働によるまちづくり」(6.71点)、「【26】自ら学ぶ生涯学習の推進」(6.81点)、「【31】人権尊重の確立」(6.94点)、「【28】未来につなげる文化の振興」(6.98点)が下位5施策となっている。

■対策必要度順位（佐賀市全体、旧市町村）

施策目標	対策必要度																	
	佐賀市全体		地区別															
	順位	得点	旧佐賀市	旧諸富町	旧杵和町	旧富士町	旧日瀬村	旧山口副町	旧東与賀町	旧久保田町	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
11 市民生活を支える総合交通体系の確立	1	9.76	1	9.70	1	9.53	1	10.14	1	11.23	1	10.99	1	10.05	1	9.55	3	8.92
2 活力ある商工業の振興	2	9.35	2	9.33	4	8.73	2	9.67	4	9.86	2	9.82	3	9.46	4	9.03	1	9.38
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3	9.10	3	9.09	3	8.96	4	9.05	13	8.73	15	8.28	2	9.95	3	9.20	7	8.33
4 総合的な農業の振興	4	8.94	4	8.86	6	8.57	3	9.22	2	10.03	3	9.22	5	9.04	2	9.26	2	8.98
7 総合的な防災・危機管理対策の充実	5	8.75	5	8.78	8	8.53	11	8.59	7	9.36	11	8.52	6	8.99	13	8.31	4	8.79
12 道路ネットワークの充実	6	8.71	6	8.73	11	8.30	6	8.80	5	9.48	5	9.08	12	8.34	5	8.92	8	8.29
6 特色ある水産業の振興	7	8.64	8	8.56	2	9.07	8	8.75	9	8.93	23	7.74	4	9.44	14	8.23	5	8.79
34 財政の健全性の確保	8	8.60	7	8.60	5	8.61	5	8.88	21	8.26	17	8.19	10	8.52	10	8.43	14	8.10
1 魅力ある観光の振興	9	8.44	10	8.41	9	8.51	7	8.77	26	8.00	10	8.58	7	8.66	17	8.10	13	8.10
10 計画的な土地利用の推進	10	8.43	11	8.41	17	8.04	9	8.65	11	8.83	19	7.99	11	8.38	7	8.51	10	8.27
8 安全で美しい河川環境の適切な管理	11	8.42	9	8.42	12	8.27	12	8.44	10	8.83	6	8.74	9	8.56	11	8.42	15	7.93
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	12	8.36	12	8.39	7	8.54	17	8.11	6	9.45	7	8.71	18	7.91	6	8.82	19	7.77
5 森林保全と林業の振興	13	8.34	14	8.31	26	7.63	10	8.65	3	9.98	4	9.20	16	8.13	16	8.11	6	8.66
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	14	8.31	13	8.38	14	8.15	16	8.17	16	8.68	16	8.26	20	7.65	8	8.51	18	7.85
9 地域で守る生活者の安全確保	15	8.23	15	8.25	13	8.27	21	7.93	12	8.76	18	8.14	8	8.58	12	8.35	22	7.58
14 互いに支え合う地域福祉の充実	16	8.19	16	8.23	16	8.11	20	7.95	8	9.17	8	8.67	14	8.27	22	7.95	17	7.86
13 安全で快適な住宅環境の充実	17	8.16	17	8.18	10	8.50	25	7.70	17	8.60	13	8.36	13	8.33	9	8.46	12	8.20
21 暮らしに身近な生活環境の向上	18	8.05	18	8.11	19	7.99	22	7.86	23	8.23	33	7.15	23	7.51	20	7.98	11	8.26
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	19	8.00	19	7.97	15	8.14	18	8.08	19	8.53	9	8.66	17	8.02	27	7.50	9	8.28
23 安心して子育てできる環境の充実	20	7.97	21	7.89	18	8.03	13	8.39	22	8.24	12	8.39	15	8.24	18	8.06	26	7.48
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上	21	7.93	22	7.88	21	7.83	15	8.26	14	8.72	14	8.36	22	7.56	15	8.19	20	7.73
33 効果的・効率的な行政経営の推進	22	7.87	20	7.93	28	7.53	19	7.99	28	7.90	21	7.90	25	7.34	23	7.77	30	7.16
19 地球にやさしい低炭素社会の構築	23	7.86	23	7.86	23	7.81	14	8.32	18	8.60	26	7.53	26	7.13	25	7.61	25	7.49
18 自立を支える生活福祉の充実	24	7.71	24	7.70	24	7.81	24	7.73	27	7.97	25	7.61	24	7.41	19	8.04	21	7.59
24 就学前からの教育の充実	25	7.62	26	7.62	29	7.41	27	7.54	24	8.20	20	7.97	21	7.60	21	7.97	24	7.54
32 個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	26	7.56	25	7.69	30	7.25	30	7.29	29	7.60	30	7.27	31	6.86	30	7.13	27	7.26
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携	27	7.55	28	7.50	20	7.90	28	7.47	15	8.70	22	7.89	19	7.72	24	7.65	23	7.54
30 情報共有の推進	28	7.54	27	7.59	22	7.82	26	7.63	30	7.55	24	7.66	29	6.94	31	7.06	31	7.14
20 持続可能な循環型社会の構築	29	7.48	29	7.41	25	7.75	23	7.84	20	8.38	31	7.23	30	6.87	26	7.55	16	7.93
36 適正かつ効率的な議会活動への支援	30	7.29	31	7.27	27	7.54	29	7.45	25	8.06	34	7.10	28	6.94	32	7.00	28	7.25
22 都市のみどりと美しい景観の創出	31	7.24	30	7.28	32	7.09	31	7.18	31	7.41	32	7.22	27	6.96	28	7.23	32	6.91
28 未来につなげる文化の振興	32	6.98	32	7.10	33	7.08	35	6.68	33	7.27	27	7.33	32	6.33	35	6.55	35	6.54
31 人権尊重の確立	33	6.94	33	7.03	35	6.84	34	6.69	32	7.33	36	6.60	35	6.02	29	7.16	33	6.75
26 自ら学ぶ生涯学習の推進	34	6.81	34	6.83	31	7.11	33	6.78	36	7.15	29	7.29	34	6.08	33	6.74	29	7.20
29 参加と協働によるまちづくり	35	6.71	35	6.73	36	6.81	32	6.85	35	7.20	28	7.33	33	6.13	36	6.45	34	6.56
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実	36	6.65	36	6.70	34	6.89	36	6.54	34	7.24	35	6.64	36	6.00	34	6.57	36	6.45

※ 各旧市町村の上位5項目、下位5項目
順位付けについては端数処理を行っていない得点で算出している

対策必要度の高い施策上位 10 施策を地区別にみると、「旧久保田町」を除くすべての地区で「【11】市民生活を支える総合交通体系の確立」が1位となっており、「旧久保田町」は「【2】活力ある商工業の振興」が1位にあげられている。次いで2位は、「旧佐賀市」、「旧大和町」、「旧三瀬村」では「【2】活力ある商工業の振興」、「旧富士町」、「旧東与賀町」、「旧久保田町」では「【4】総合的な農業の振興」、「旧諸富町」では「【6】特色ある水産業の振興」、「旧川副町」では「【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化」となっている。

■旧市町村ごとの施策の上位 10 項目

順位	佐賀市全体	地区別							
		旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町
1位	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	11 市民生活を支える総合交通体系の確立	2 活力ある商工業の振興
2位	2 活力ある商工業の振興	2 活力ある商工業の振興	6 特色ある水産業の振興	2 活力ある商工業の振興	4 総合的な農業の振興	2 活力ある商工業の振興	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	4 総合的な農業の振興	4 総合的な農業の振興
3位	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	4 総合的な農業の振興	5 森林保全と林業の振興	4 総合的な農業の振興	2 活力ある商工業の振興	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	11 市民生活を支える総合交通体系の確立
4位	4 総合的な農業の振興	4 総合的な農業の振興	2 活力ある商工業の振興	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化	2 活力ある商工業の振興	5 森林保全と林業の振興	6 特色ある水産業の振興	2 活力ある商工業の振興	7 総合的な防災・危機管理対策の充実
5位	7 総合的な防災・危機管理対策の充実	7 総合的な防災・危機管理対策の充実	34 財政の健全性の確保	34 財政の健全性の確保	12 道路ネットワークの充実	12 道路ネットワークの充実	4 総合的な農業の振興	12 道路ネットワークの充実	6 特色ある水産業の振興
6位	12 道路ネットワークの充実	12 道路ネットワークの充実	4 総合的な農業の振興	12 道路ネットワークの充実	15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	8 安全で美しい河川環境の適切な管理	7 総合的な防災・危機管理対策の充実	15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	5 森林保全と林業の振興
7位	6 特色ある水産業の振興	34 財政の健全性の確保	15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	1 魅力ある観光の振興	7 総合的な防災・危機管理対策の充実	15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	1 魅力ある観光の振興	10 計画的な土地利用の推進	3 賑わいあふれる中心市街地の活性化
8位	34 財政の健全性の確保	6 特色ある水産業の振興	7 総合的な防災・危機管理対策の充実	6 特色ある水産業の振興	14 互いに支え合う地域福祉の充実	14 互いに支え合う地域福祉の充実	9 地域で守る生活者の安全確保	16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実	12 道路ネットワークの充実
9位	1 魅力ある観光の振興	8 安全で美しい河川環境の適切な管理	1 魅力ある観光の振興	10 計画的な土地利用の推進	6 特色ある水産業の振興	35 職員の資質向上による業務執行体制の充実	8 安全で美しい河川環境の適切な管理	13 安全で快適な住宅環境の充実	35 職員の資質向上による業務執行体制の充実
10位	10 計画的な土地利用の推進	1 魅力ある観光の振興	13 安全で快適な住宅環境の充実	5 森林保全と林業の振興	8 安全で美しい河川環境の適切な管理	1 魅力ある観光の振興	34 財政の健全性の確保	34 財政の健全性の確保	10 計画的な土地利用の推進

※ 順位付けについては端数処理を行っていない得点で算出している
佐賀市全体の上位5項目について、色付けている

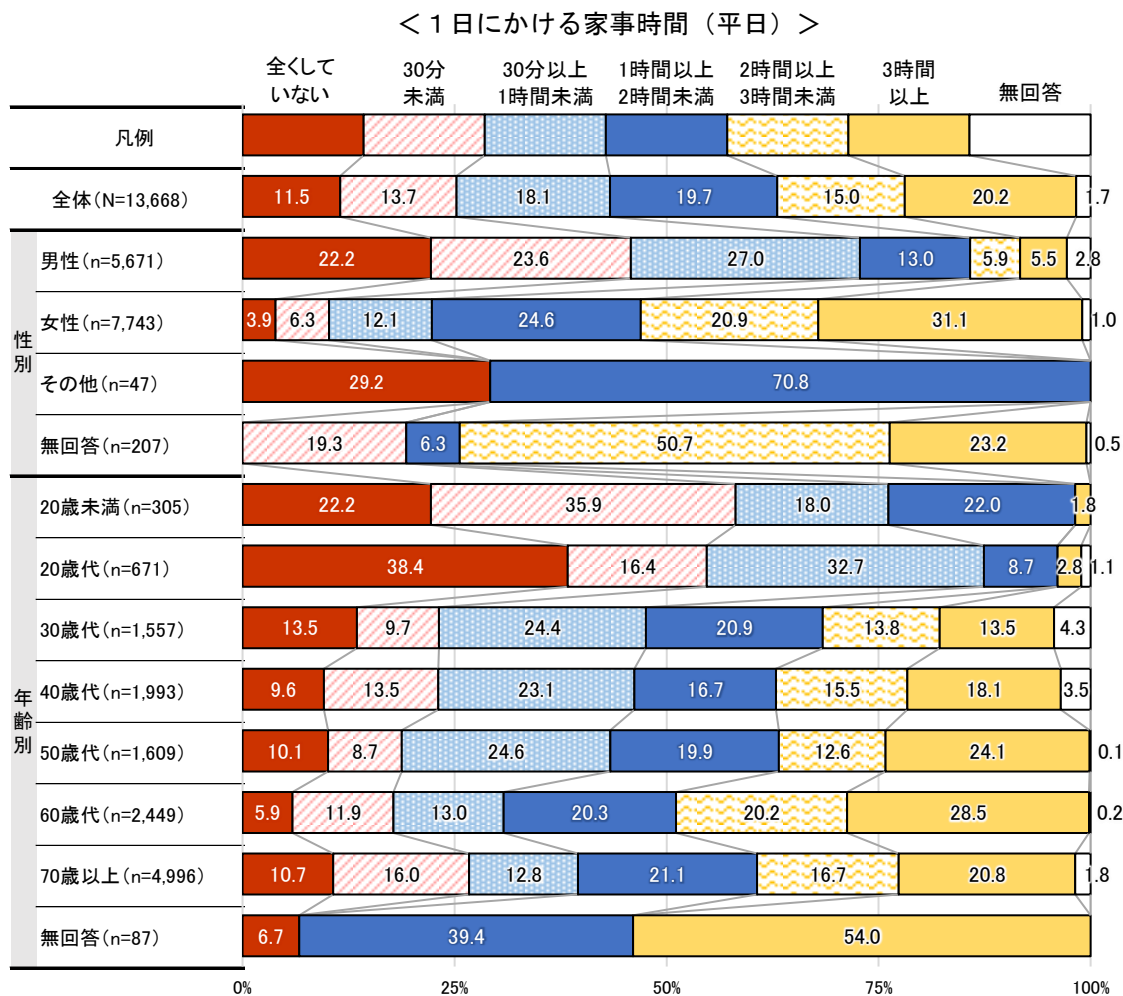
8 1日にかかる家事（育児・介護を含む）の時間について

(1) 平日における家事時間

1日にかかる家事（育児・介護を含む）の時間について、平日では「3時間以上」が20.2%で最も高くなっている。

性別にみると、「全くしていない」は男性（22.2%）が女性（3.9%）の5倍以上となっており、「3時間以上」では女性（31.1%）が男性（5.5%）の5倍以上高くなっている。

年齢別にみると、「全くしていない」が「20歳代」が38.4%で最も高くなっている。一方、「3時間以上」では「60歳代」が28.5%で最も高く、次いで「50歳代」（24.1%）、「70歳以上」（20.8%）となっている。

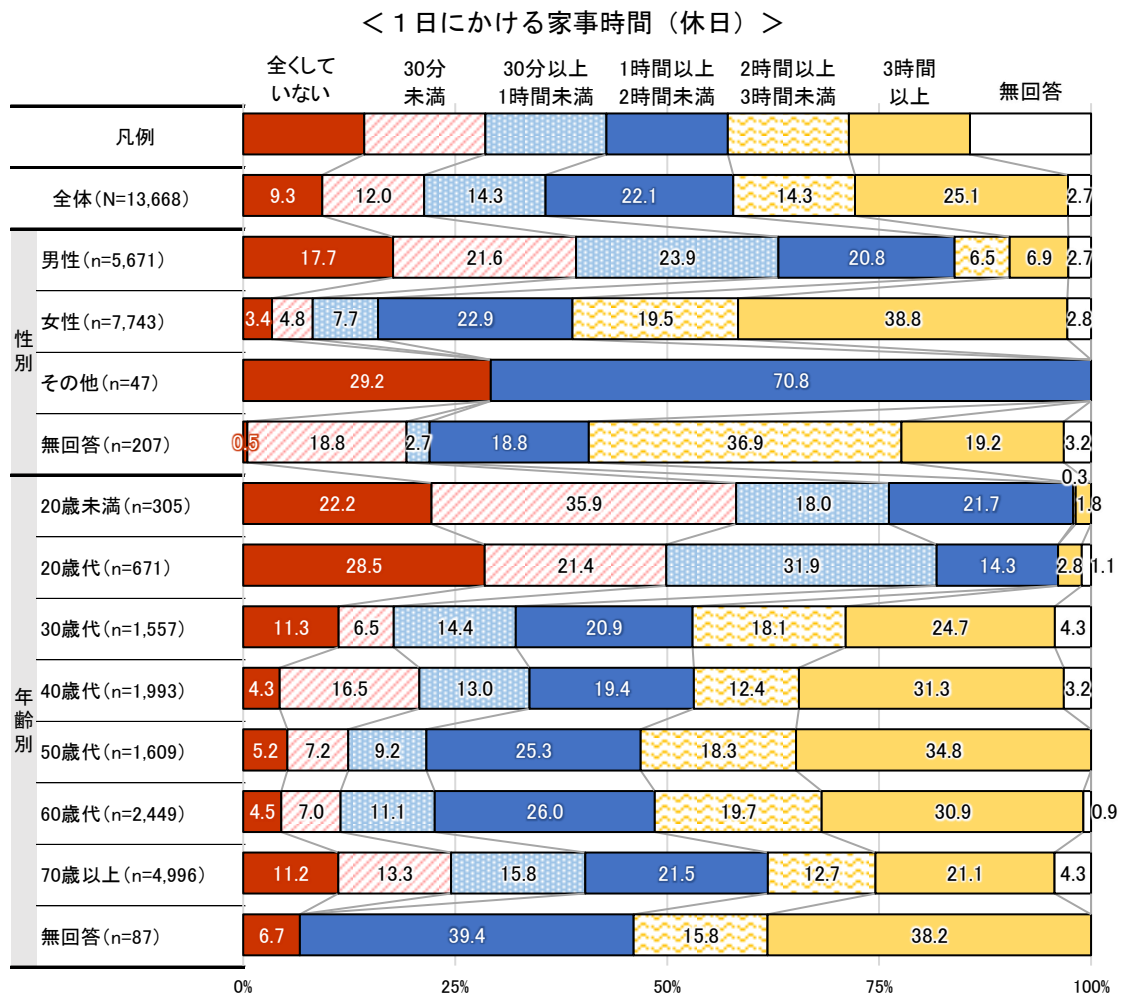


（2）休日における家事時間

1日にかかる家事（育児・介護を含む）の時間について、休日では「3時間以上」が25.1%で最も高くなっている。

性別にみると、「全くしていない」は男性（17.7%）が女性（3.4%）の5倍以上となっており、「3時間以上」では女性（38.8%）が男性（6.9%）の5倍以上高くなっている。

年齢別にみると、「全くしていない」が「20歳代」が28.5%で最も高くなっている。一方、「3時間以上」では「50歳代」が34.8%で最も高く、次いで「40歳代」（31.3%）、「60歳代」（30.9%）となっている。



【参考資料】

(使用した調査票)

令和7年度

これからのまちづくりに関する佐賀市民意向調査

皆様には、日ごろから市政に対しご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

この調査は、市民の皆様が「佐賀市の現状をどのように感じていらっしゃるのか」などについてお聞きし、これからの市政運営に皆様の声を反映させることを目的として、毎年1回実施しているものです。いただいたご意見は、今後の取組に生かすよう努めてまいります。

ご多様な折とは存じますが、今回の調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年5月

佐賀市長 坂井 英隆

調査にご協力いただいた方には、

抽選で20名様に市特産品（5千円相当）をプレゼントします！

応募される方は、封筒に貼付している宛名シール右上に記載の4桁の番号を調査票10ページにご記入ください。

- ・市特産品の抽選に応募されない方は、番号の記載は不要です。
- ・当選者の発表は、商品の発送（8月以降）をもってかえさせていただきます。



詳細はこちら↑

【回答にあたって】回答時間の目安：約15分

- ◆回答は、ご本人（封筒の宛先となっている方）がお答えください。ご本人による回答が困難である場合は、回答いただく必要はありません。（その場合、本調査票は処分ください。）
- ◆質問への回答は、この調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に折りたたんで入れて、切手を貼らずに郵送してください。
- ◆誠に勝手ながら、5月30日（金）までに、投函をお願いいたします。
- ◆この調査票は、住民基本台帳に登録されている18歳以上の方から無作為に抽出した2,500人の方にお送りしています。
- ◆本調査は、個人情報保護法を遵守し、お名前など個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております。
- ◆返送いただいた調査票の取扱いについては、すべてを統計的に処理し、調査及び市特産品の抽選・発送の目的以外に使用することは一切ありません。
- ◆記入方法などについて、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【本調査に関するお問合せ先】

佐賀市役所 政策推進部 行政マネジメント課 担当： 高取、林田、井田、南里

(TEL) 0952-40-7029 (FAX) 0952-40-7323 (mail) management@city.saga.lg.jp

問1 あなたご自身のことについて

以下の質問は、調査結果を統計的に処理するためにお聞きするものです。各項目についてあてはまる番号に○印をつけてください。

項目	回答欄			
性別	1 男性	2 女性	3 その他（ ）	
年齢	1 20歳未満	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
	5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	
職業	1 農林水産業	2 自営業		
	3 お勤め（会社員・公務員等）	4 専業主婦・専業主夫		
	5 パート・アルバイト	6 学生		
	7 無職	8 その他（ ）		
今お住まいの地域	1 諸富町	2 大和町	3 富士町	4 三瀬村
	5 川副町	6 東与賀町	7 久保田町	8 それ以外の佐賀市
（お住まいの地域の） 居住年数	1 3年未満	2 3年～10年	3 11年以上	
同居している家族 ※あてはまるもの すべてに○印を つけてください	1 保育園、幼稚園、認定こども園等の園児		2 左記 1 以外の就学前の子ども	
	3 小学生		4 中学生	
	5 上記 1～4 以外の 18 歳未満の子ども		6 高齢者（65 歳以上の方）	
	7 障害者手帳をお持ちの方		8 配偶者・パートナー（事実婚等含む）	
	9 1～8 にあてはまる人はいない			

問2 “暮らしやすさ”の実感について

あなたは、佐賀市での生活を“暮らしやすい”と感じていますか。次の中からあなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

とても暮らしやすい 1	暮らしやすい 2	暮らしにくい 3	とても暮らしにくい 4
----------------	-------------	-------------	----------------

付問1

主な理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○印をつけてください。

- 1 自然環境や住環境がいい
- 2 福祉・医療サービスが充実している
- 3 子育てがしやすい
- 4 公共交通機関の利便性が高い
- 5 買物、飲食などの日常生活が便利
- 6 近所づきあいや人間関係が豊かである
- 7 防犯や防災の面で安心できる
- 8 生活コストが安い

付問2

主な理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○印をつけてください。

- 1 自然環境や住環境が不十分
- 2 福祉・医療サービスが不十分
- 3 子育てがしにくい
- 4 公共交通機関の利便性が低い
- 5 買物、飲食などの日常生活が不便
- 6 近所づきあいや人間関係が煩わしい
- 7 防犯や防災の面で不安がある
- 8 生活コストがかかる

問6 あなた個人の「意識」についておうかがいします

以下の質問ごとに、あてはまる番号を「1～4」の中から1つだけ選んで○印をつけてください。

1	近所の避難場所・避難所を把握していますか。	把握している 1	だいたい把握している 2	あまり把握していない 3	把握していない 4
2	水辺（池）がある公園や河川公園など、水辺空間に親しみを感じますか。	感じている 1	どちらかといえば感じている 2	どちらかといえば感じていない 3	感じていない 4
3	お住まいの地域は、事故や犯罪がなく安全だと思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
4	自然と都市が調和した計画的な土地利用が行われていると思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
5	市内の道路は快適かつ安全に通行ができていると感じますか。	感じている 1	どちらかといえば感じている 2	どちらかといえば感じていない 3	感じていない 4
6	住居は、安全、快適で住みやすいと思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
7	お住まいの地域（町内や地区内）では、住民同士の助け合いが行われていると思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
8	高齢者は、その人らしく、いきいきと生活していると思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
9	市街地にみどりが増えて、景観が良くなったと思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4
10	【この質問は、世帯に中学生以下の子どものいる方のみご回答下さい】子育てに大きな不安や負担を感じますか。	感じている 1	どちらかといえば感じている 2	どちらかといえば感じていない 3	感じていない 4
11	【この質問は、世帯に幼稚園児・保育園児のいる方のみご回答下さい】世帯の中の園児は、幼稚園・保育園が楽しいと感じていると思いますか。	そう思う 1	どちらかといえばそう思う 2	どちらかといえばそう思わない 3	そう思わない 4

12	【この質問は、小・中学生のいる世帯のみご回答下さい】 世帯の中の児童・生徒は、学校が楽しいと感じていると思えますか。	そう思う 1	どちらかといえば そう思う 2	どちらかといえば そう思わない 3	そう思わない 4
13	「子どもへのまなざし運動（市民総参加子ども育成運動）」を知っていますか。	内容まで 知っている 1	ある程度 知っている 2	見たり聞いたり したことがある 3	知らない 4
14	佐賀市から必要なお知らせや情報が届いていると感じますか。	そう感じる 1	まあまあ 感じている 2	ほとんど 感じない 3	全く感じない 4
15	人権や同和問題に関心がありますか。（女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人やLGBTsなどへの偏見や差別、インターネットによる人権侵害など）	ある 1	ややある 2	あまりない 3	ない 4
16	この1年以内に市内で、人種、性別、障がいの有無、出身地等により、人権侵害を受けたことがありますか。	ある 1	ときどきある 2	あまりない 3	ない 4
17	この1年以内に、「男だから、女だから」という理由により、自分の思いどおりにならなかったことがありますか。	ある 1	ときどきある 2	あまりない 3	ない 4
18	税金が無駄なく市民ニーズに沿った使われ方をしていると思えますか。	そう思う 1	どちらかといえば そう思う 2	どちらかといえば そう思わない 3	そう思わない 4
19	議会情報がわかりやすく伝えられていると思えますか。	そう思う 1	どちらかといえば そう思う 2	どちらかといえば そう思わない 3	そう思わない 4
20	議会または議員へ、意見や要望を言える機会が確保されていると思えますか。	そう思う 1	どちらかといえば そう思う 2	どちらかといえば そう思わない 3	そう思わない 4
21	緊急の傷病時には、いつでも適切な診療を受けることができますか。	そう思う 1	どちらかといえば そう思う 2	どちらかといえば そう思わない 3	そう思わない 4
22	佐賀市まちづくり自治基本条例について知っていますか。	内容まで 知っている 1	ある程度 知っている 2	聞いたことがある 3	知らない 4
23	佐賀市は安心して暮らせるまちだと感じますか。	感じている 1	どちらかといえば 感じている 2	どちらかといえば 感じていない 3	感じていない 4

24	佐賀市の取組や発信される情報に興味や関心を持っていますか。	ある 1	まあまあある 2	ほとんどない 3	全くない 4
25	行政サービス（各種手続きや施設利用など）が以前と比べて便利になっていると感じますか。	感じている 1	どちらかといえば感じている 2	どちらかといえば感じていない 3	感じていない 4
26	「生物多様性（※）」という言葉の意味を知っていましたか。	言葉の意味を知っていた 1	意味は知らないが言葉は聞いたことがあった 2	聞いたこともなかった 3	

（※）生物多様性とは、地球上に存在する生物の一つひとつが全て直接的、間接的に支えあって生きているという生物の豊かな個性のつながりのこと。

問7 あなた個人の日頃の生活における「取組」についておうかがいします。

以下の質問ごとに、あてはまる番号を「1～4」の中から1つだけ選んで○印をつけてください。

1	日頃から災害に備えて、室内の地震対策や非常用持ち出し袋の準備などを行っていますか。	準備している 1	ある程度準備している 2	あまり準備していない 3	全く準備していない 4
2	お住まいの地域で、子どもや高齢者などに対して、見守りや声かけなどの福祉活動を行っていますか。	日常的に行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4
3	3年以上継続して健康診断を受けていますか。	3年以上継続して受けている 1	ここ3年間で2回受けている 2	ここ3年間で1回受けている 3	3年以上受けていない 4
4	健康診断の結果を、自分の健康管理に活かしていますか。	活かしている 1	どちらかといえば活かしている 2	どちらかといえば活かしていない 3	活かしていない 4
5	省資源、省エネ、節水、美化活動など環境問題に対して意識的に取り組んでいますか。	取り組んでいる 1	ときどき取り組んでいる 2	あまり取り組んでいない 3	全く取り組んでいない 4
6	祭りや子ども会などの地域の行事や活動に参加していますか。	よく参加している 1	ときどき参加している 2	あまり参加していない 3	全く参加していない 4
7	仕事や学校以外で、何らかの知識や技術を身に付けるための取組を行っていますか。	行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4
8	日常的に（週1回以上）、運動・スポーツを行っていますか。（ウォーキング等も含みます）	行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4
9	過去1年の間に、歴史関連のイベント等に参加したり、活動したりしましたか。	よく参加・活動した 1	ときどき参加・活動した 2	あまり参加・活動しなかった 3	全く参加・活動しなかった 4

10	過去1年の間に、市内で、文化活動（美術、音楽、映画、演劇、茶道、華道など）に参加したり、鑑賞したりしましたか。	よく参加・鑑賞した 1	ときどき参加・鑑賞した 2	あまり参加・鑑賞しなかった 3	全く参加・鑑賞しなかった 4
11	市民活動（まちづくりや地域の活動）などに参加していますか。	よく参加している 1	ときどき参加している 2	あまり参加していない 3	全く参加していない 4
12	佐賀市が毎月発行している「市報さが」を読んでいますか。	読んでいる 1	ときどき読んでいる 2	あまり読んでいない 3	全く読んでいない 4
13	過去1年の間に、スポーツをしたり、見たり、またはする人をサポートしたりしましたか。	よく行っている 1	ときどき行っている 2	あまり行っていない 3	全く行っていない 4
14	過去1年の間に、スポーツを観戦するために、試合会場に行きましたか。	よく見に行った 1	ときどき見に行った 2	あまり見に行っていない 3	全く見に行っていない 4

問8 佐賀市が行っている行政サービスをどのように評価しますか。番号に○印をつけてください。

「重要度」：佐賀市全体のことを考えて、今後市が取り組むことがどのくらい重要だと思いますか。

「満足度」：日常生活の場面などを思い出して、今の市の取組状況にどの程度満足していますか。

※「利用していない」などの理由で評価できない項目は、未記入でも結構です。

「自由記述欄」：施策に対するご意見がある方は、具体的にご記入ください。

市の取組項目	この施策の重要度				現状の満足度			
	重要である	ある程度重要である	あまり重要ではない	重要ではない	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である
【記入例】 33 効果的・効率的な行政経営の推進 限られた資源を有効に活用した行政経営の推進など	①	2	3	4	1	②	3	4
	自由記述欄：(例) 効率的な運営をしてほしい							
1 魅力ある観光の振興 資源を活かした観光サービスの質の向上や観光プロモーションなど	1	2	3	4	1	2	3	4
2 活力ある商工業の振興 雇用の場の創出や市場開拓の支援など	1	2	3	4	1	2	3	4
3 賑わいあふれる中心市街地の活性化 気軽に街歩きを楽しめる街づくりなど	1	2	3	4	1	2	3	4

市の取組項目	この施策の重要度				現状の満足度			
	重要である	ある程度重要である	あまり重要ではない	重要ではない	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である
4 総合的な農業の振興 付加価値の高い農産物の生産や6次産業化(生産だけでなく加工や流通、販売までを手がけること)による加工品開発の支援など	1	2	3	4	1	2	3	4
5 森林保全と林業の振興 木材利用の促進や適切な維持管理など	1	2	3	4	1	2	3	4
6 特色ある水産業の振興 経営の安定化と漁場環境の保全など	1	2	3	4	1	2	3	4
7 総合的な防災・危機管理対策の充実 地域の防災力の向上など	1	2	3	4	1	2	3	4
8 安全で美しい河川環境の適切な管理 治水対策や協働による清掃活動の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
9 地域で守る生活者の安全確保 地域と一体となった防犯対策など	1	2	3	4	1	2	3	4
10 計画的な土地利用の推進 自然と都市が調和した計画的な土地利用の推進や土地の適切な管理保全など	1	2	3	4	1	2	3	4
11 市民生活を支える総合交通体系の確立 公共交通の利便性の向上など	1	2	3	4	1	2	3	4
12 道路ネットワークの充実 道路の効率的な維持管理など	1	2	3	4	1	2	3	4
13 安全で快適な住宅環境の充実 住宅の耐震化の啓発など	1	2	3	4	1	2	3	4
14 互いに支え合う地域福祉の充実 地域活動の担い手の育成など	1	2	3	4	1	2	3	4

市の取組項目	この施策の重要度				現状の満足度			
	重要である	ある程度重要である	あまり重要ではない	重要ではない	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である
15 住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実 健康づくりや介護予防の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
16 共生社会をめざす障がい者福祉の充実 障がい者や家族への支援体制の充実など	1	2	3	4	1	2	3	4
17 健康づくりの推進と保健・医療の連携 健診など病気の早期発見や予防の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
18 自立を支える生活福祉の充実 生活保護受給者や生活困窮者への自立支援など	1	2	3	4	1	2	3	4
19 地球にやさしい低炭素社会の構築 環境負荷を減らす取組の啓発など	1	2	3	4	1	2	3	4
20 持続可能な循環型社会の構築 リサイクルの推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
21 暮らしに身近な生活環境の向上 公害対策やペット飼育マナーの啓発など	1	2	3	4	1	2	3	4
22 都市のみどりと美しい景観の創出 緑化活動の促進や公園の維持管理など	1	2	3	4	1	2	3	4
23 安心して子育てできる環境の充実 育児負担軽減のための支援など	1	2	3	4	1	2	3	4
24 就学前からの教育の充実 学力やたくましく生きる力の育成など	1	2	3	4	1	2	3	4
25 家庭・地域・企業等の教育力の向上 社会全体で子どもを育むための取組の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4

市の取組項目	この施策の重要度				現状の満足度			
	重要である	ある程度重要である	あまり重要ではない	重要ではない	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である
26 自ら学ぶ生涯学習の推進 生涯学習の機会の充実など	1	2	3	4	1	2	3	4
27 誰もが親しめる市民スポーツの充実 市民の生涯スポーツ活動の支援など	1	2	3	4	1	2	3	4
28 未来につなげる文化の振興 文化財の保存・活用や市民の文化芸術活動の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
29 参加と協働によるまちづくり 参加と協働によるまちづくりの推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
30 情報共有の推進 市政に関する情報提供の充実など	1	2	3	4	1	2	3	4
31 人権尊重の確立 人権啓発と同和問題の解決に向けた取組など	1	2	3	4	1	2	3	4
32 個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現 女性の活躍の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
33 効果的・効率的な行政経営の推進 限られた資源を有効に活用した行政経営の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
34 財政の健全性の確保 財政健全化の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
35 職員の資質向上による業務執行体制の充実 人材育成の推進など	1	2	3	4	1	2	3	4
36 適正かつ効率的な議会活動への支援 ホームページなどでの議会活動公開など	1	2	3	4	1	2	3	4

問9 あなたは、1日に平均してどれくらいの時間を家事（育児・介護を含む）にかけていますか。以下のA・Bについて、それぞれあてはまるものを1つ選び、その番号（1～6）に○をつけてください。

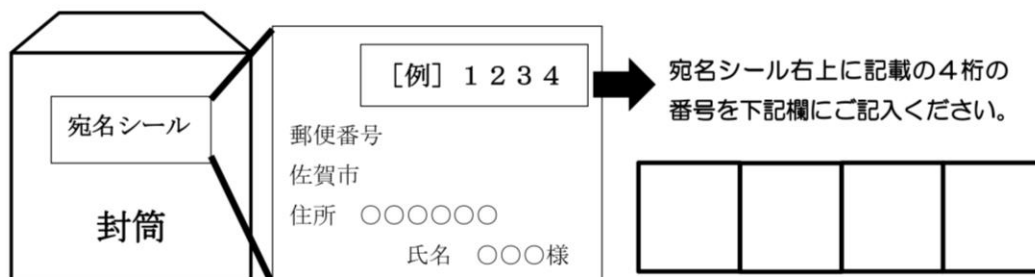
	全くして いない	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上
A 平日	1	2	3	4	5	6
B 休日	1	2	3	4	5	6

問10 市政に対するご意見について

具体的なご意見などがございましたら、下枠内にご記入ください。

問11 市特産品の応募について

応募される方は宛名シール（封筒に貼付）右上に記載の4桁の番号をご記入ください。



- ・当選者の発表は、商品の発送（8月以降）をもってかえさせていただきます。
- ・商品発送後、受取未了により商品が佐賀市に返送された場合は、再送いたしかねます。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に折りたたんで入れ、**5月30日（金）までに** 郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

令和7年度佐賀市民意向調査

(これからの“まちづくり”に関する市民意向調査)

令和7年9月

発行：佐賀市 政策推進部 行政マネジメント課

〒840-8501 佐賀市栄町1番1号

tel.0952-40-7029 / fax.0952-40-7323